夕刊
滿洲日報
五月十六日

露支正式會議の協定は來月上旬迄に成立見込
勞農は東鐵買收を問題視せず通商條約に力を注ぐ

【ハルビン特電十六日發】東支鐵道への入電によると莫斯科全權は十一日代表專門委員隨員、秘書等一行と共にリトヴイノフ・カラハン氏を外務省に訪問し答禮したが、既に六回に亘つて歡迎宴に列席した、莫全權は露駐露支那大使館に滯在し隨員はグランドホテルに投宿してゐると、而して正式會議は順序として專門的部門交渉から協定を遂げる筈で、東鐵の買收案は問題とならず結局共同經營の年限を決定し細目協定を締結することになり、ロシヤ側は幾分讓歩するだらうが、通商條約の締結を有利に導く肚である、哈府協議の議定書の效力を喪失せしめることにロシヤ側は同意する模樣で、協定は多分本月末か六月十日前後には成立するだらうと豫期され、哈府議定書作成に黑幕の人物として活動した哈爾賓ロシヤ總領事館のコーリン氏は本國政府からの招電により急遽モスクワに出發したなほ今回のモスクワ正式會議締結の結果に對し觀測されてゐる問題は（一）ロシヤ國營貿易機關の對支經濟戰線の單一化とその活動の新方向（二）北滿における新設鐵道に關する協定（三）局部的露支國交の回復等が期待されてゐるが、これがため支那の對露輸出茶の原狀回復に伴ひ日本茶の打擊も考へられ東支鐵道の細目協定によつて隣接鐵道の滿鐵は何等直接の影響はないと見られてゐる

財部全權、けふ齋藤總督と會見
昨夜は挨拶と歡談

【京城十五日發電】財部海相夫妻一行は午後八時五十分着列車で入城驛頭には南軍司令官、齋藤總督夫人以下官民百數十名の出迎へあり、財部海相夫妻は總督府差廻しの自動車で總督官邸に入つた、十三日夜持病のレウマチス再發で療養中の齋藤總督は夫人と共に全權夫妻を階上の書齋に招じロンドン歸朝以來初の對面を爲して挨拶を交はしたが當夜の會見においては全權夫妻が長途の疲勞も加はり且つ總督自身も引籠り療養中のことゝて別段重要會談とては行はれず兩夫妻四人水入らずで久々の歡談が行はれた模樣らしく午後十時總督は寢につき、財部海相夫妻も總督官邸でロンドン以來初めてわが領土內で一夜を明かした、尚齋藤總督との會見は十六日早朝より行はれる筈で夜は午後七時官邸において總督主催の晩餐會に全權一行は招待されることになつてゐる、尚左近司中將と豐田、岩村兩大佐は朝鮮ホテルに投宿した

打寛いだ海相夫妻
夫人は市中見物

【京城十六日發電】ハルビン以來の旅裝を解いて倭城臺の總督官邸に一夜を明かし長途の疲勞をいやした財部全權夫妻は前夜打寛いだ齋藤總督夫妻との對談で身心も落つきすつかり元氣を恢復し午前七時半には既に夫妻揃つて起床九時半官邸のもてなしで輕い朝食を攝り徐ろに齋藤總督との重要會見を遂ぐべく官邸の一室に閉ぢ籠つてゐる、九時五十分朝鮮ホテルに滯泊した左近司中將、豐田大佐等の專門委員一行は自動車を連ねて總督官邸を訪ひ歸朝の挨拶を述べて十時半辭去したが、左近司中將は全權代理として歸朝奉告のため朝鮮神宮へ向つた、間も無く海相夫人も寺垣總督府御用掛の案內で朝鮮神宮參拜、市中見物のため官邸を出た

軍縮條約否認動議
英保守黨が下院に上程

【ロンドン十五日發電】イギリス下院は八十四名の保守黨有志議員の贊成署名を得てロンドン海軍條約に關する動議を上程する事となつた右動議はロンドン條約の審議の速かに行はれん事を要求し同條約第三部即ち巡洋艦驅逐艦及び潜水艦に關する協定は大英帝國の福利に反す故下院はこれを否認すべしと主張するものである

製艦競爭抑止の目的を達成した
軍縮交渉は財政をも考慮
京城にて　左近司中將語る

【京城十六日發電】財部全權と共に昨夜入城朝鮮ホテルに投宿した左近司中將を今朝ホテルに訪へば左の如く語る

財部全權は本日齋藤總督にロンドン會議の苦心談をされるであらうし又總督もジュネーヴ會議の懷舊談を試みられるであらう私もこれから一寸總督に挨拶に行く、全權一行は明朝出發東京に直行することゝなつてゐる、歸京後軍事參議官會議を開き報告されるかとのお尋ねであるが海軍側の參議官會議といつても東郷元帥に宮樣（伏見宮博恭王殿下）岡田大將、安保大將、加藤軍令部長であるが、岡田大將は會議中留守を預つて居られたやうな譯であるし、安保大將は顧問として會議に出席されたがいづれ主な方に報告されるであらう、樞密院に御諮詢は政府の手續であるから確かな事は申されぬが、若槻全權は六月十七日歸朝の豫定であるから同全權が歸京任務上奏後でないかと思はれる、會議の結果については種々論議されて居り私共としても滿足するものでないが國家の財政を無視することは出來ない、若槻全權も財政と國防を考慮されて折衝されたことゝ思ふ、今回の條約に依つて國防に幾分でも缺陷を來さないかとのことについては今私から何とも斷言することは出來ないが今回の條約に依つて際限なく膨脹する製艦競爭を抑止し得たことは事實である

濱口首相の兩院議員招待會
呉越同舟新緑の庭園に和氣藹々たるものがあつた

濱口首相は十四日閉院式後、兩院議員を首相官邸に招待し慰勞の午餐會を開催、

日支關税協定はけふから效力發生
國民政府の批准了り

【南京十五日發電】過日調印された日支關税協定は本日國民政府の批准を經たので外交部は直に日本政府に向つて左の如く傳達した

國民政府は曩に外交部長王正廷をして日支關税改訂代表となし全權代表は民國十九年五月六日大日本特派全權代表と南京に於て改訂せる日支關税協定正文五條並に附屬條件四件に對し茲に本政府は特に批准し民國十九年五月十六日より効力を發生す

安東の陸境關税
四ケ月後に廢止されん

【上海特電十六日發】日支關税協定は本日より效力を生ずることゝなり、支那は完全に關税自主權を回復することゝなつた、因つて從來主として東北省關係において日支間に特別に協定されてゐた特殊税率は本日より一律に撤廢され今後は支那財政部の制定する統一税則の適用を受けると同時に、安東の陸境關税三分の一減特典は本日より四ケ月後に廢止される筈

南京蒙藏會議
十八日より開く

【吉林十六日發電】國民政府が召集せる蒙藏會議に吉林省政府及び東部內蒙古哲里木盟より派遣された代表は吉林省政府代表旗蒙科々長李芳春氏、哲里木盟代表蘇寶麟、烏爾岡那蘇圖、阿明烏爾圖、崇河巴拉丹僧格、葛明格、那蘇穆爾博彥滿都、朝格布彥、郁格爾札布の諸氏であるが各省代表の到着遲延のため十八日より開會の筈

蒙藏會議代表

近く南京において對蒙古政策の樹立の目的で蒙藏會議が開催されることは既報の如くであるが十六日出帆榊丸にて遼寧省政府蒙藏會議代表が赴滬した、一行は東北政務委員會蒙旗處長袁慶恩氏並に同科長條仲翔氏同じく調査員王永貴氏外三名であると

支那の赤色農民運動
勞農の支那時局觀（中）

勞働運動の勃興に應じて旺盛となるものに農民のパルチザン的鬪爭がある、電報は日々支那における赤色パルチザン隊の捷利を傳へてやまない、貧困と憎惡の極に達した農民は、ます／＼大きな大衆となつてブルヂョア、地主制度との武裝鬪爭に卷き込まれる支那の公認新聞の記事によつて一九二九年末パルチザン式共產主義運動に囊括された地域を調べると

（イ）福建省六十四郡の內……十六郡
（ロ）江西省八十一郡の內……四十郡
（ハ）湖北省七十二郡の內……三十郡
（ニ）湖南省七十五郡の內……四十郡
（ホ）廣東省九十四郡の內……三十郡
（ヘ）河南省八十九郡の內……七郡
（ト）廣西省八十三郡の內……十郡
（チ）四川省　確報なし

之によつて見ると昨年末すでに六千萬の人口を包擁する地域がパルチザン運動に包まれた、最近數ヶ月この運動は發展の傾向を示し、國民政府の代官を倒して、自己の政權を樹てた共產黨の指導の下に幾多の農民パルチザン支隊が活動してゐる事實が頻りと新聞に報ぜられる、三萬（支那の調査）を超ゆる赤衞軍六ケ軍團のほかに、千二千を數へる多數の支隊その他細かいパルチザン隊が各省隨所に散在して本隊の作戰に援助を與へる

×

最近支那內地からの通信によると現在南支に活動する赤衞軍は既に十四年に達し、パルチザン運動は新しい地方および省に浩々として波及してゆく、浙江省のごとき七十八郡のうち三十八郡が新た、農民叛起の運動に襲はれ、江西省では近頃十萬の農民が鬪爭に引き入れられた、さらに安徽省も赤色農民運動の洗禮を受け始めた、なは支那同志の信じうる通信によると最近各パルチザン支隊の行動の間にます／＼一致連絡が出來、これら支隊の指導上或る中央集權化を見るやうになつた、また未だ十分ではないが、從來よりは一層強く此種パルチザン隊の近隣のみでなく遠隔の農村の農民を鬪爭に引き入れうるやうになり、同時にパルチザン隊が次第に正規赤軍の軌道に移されてゆく傾向がある、支那の反動政權には、このパルチザン運動を鎭壓することが次第に困難となり、攻勢から防守に移るの有樣である、最近江西省長が農民叛起鎭定の任に耐へずとて辭表を提出したのは無理もない

走馬燈
荻川

關税（其二）

奉天大學校の戰史旅行に參加せんと、奉天に赴き、歸路に大石橋娘々廟會を觀んが爲め、同地へ立寄る、會々同地大石橋神社の祭典たり、先づ之に賽して感慨を深うするは、此一帶が吾等の古戰場にして、廿六年振りに再び此處を訪ひ、桑海の變化著るしきに接したればなり、去つて娘々廟に到る、今や春と云ふよりも夏に近いが、冬眠より覺めて春耕を終えたる土民が、妻子を携へ老を扶け、三々伍々これに集る、車馬絡繹、賑音喧噪。

◇

蓋しこれ過去の幸福を謝し、現在將來の安泰を希ひ、それに嫁選み緣探しも手傳つて、年中の行樂を此時此處に擅にせんとするのである、時は南北決戰と騒ぐに、其塊境の平和さよ、されど平和も比較的で、縱しそこに軍馬は馳かぬ、火器は飛ばぬにせよ、南北決戰の影響は、此土民等の後を襲ふて、東四省にも苛斂誅求は絶たぬ、斯う考へると土民の面差にも暗影の漂ふかの如くに感ぜられ、そうして彼等の娘々廟會とて、此苦惱を除かんとての祈願なるなからんや

◇

我議會は濟んだ、此議會中に我國は重要なる二の對外條約を結んだ、一は乃ちロンドンの軍縮他は乃ち南京の關税、軍縮につきては既に本欄で若干の意見を述べたが、永く懸案なりし日支關税問題も、こゝに落着を觀たは、兩國の爲め洵に喜ぶべき次第と云はざるを得ぬ、併し何事にも滿足と云ふことはないもので、本條約にもそうした遺憾はあるが、それは先づ後に廻し、第一に云ひたいことは、支那が關税自主權を獲て、國定税率を實施せば。其增税は隨意なのである。

◇

勿論我國とは協定税率を定めて或期間に其隨意が隨意とはゆかぬが、短い期間を過ぎると隨意となる、そこで隨意の增税、獨り日本に對してのみならず、列國に對しての此增税がどうなる現在の情態では、支那の爲政者は絞れるだけ人民から誅税を絞つて、それを以て私腹を肥やすにあらずんば、政權爭奪の資に供し、毫もそれが國利民福に使はれない、絶對ではないが、讓歩するなら國利民福に使はるゝこと甚だ乏しいと云ふを憚らぬ、そこに關税の增收と來ては之が一層に當今に於ける該國の騒擾を助長せまいか。

租界回收委員會
南京外交部で組織

【南京十五日發電】外交部は本年中に各國租界回收の基礎を作るべく各國別に租界回收委員會を組織しその委員を任命し本日午後五時之が氏名を發表した

▲日本租界回收委員會 委員長 王家楨、委員 劉師舜 胡世澤、法文正、徐謨秋
▲英、佛、伊租界回收委員會 委員長 徐謨

兩勞働組合の合同成立す
【所屬組合員四萬千餘名】
六月一日合同大會を開く

【東京十六日發電】豫てより合同交渉を續けて來た日本勞働組合同盟（日本大衆黨系）と勞働組合全國同盟（全國民衆黨系）との第一回合同協議會は十五日午前十一時より芝公園協調會館に開催し協議の結果綱領及び規約において意見一致を見、直に合同大會準備委員宣言起草委員を擧げ、名稱は全國勞働組合同盟とし來る六月一日大阪天王寺公會堂で合同大會を擧行することに決定した、この結果合同後における所屬組合員數は四萬千七百九十名となる

東鐵電信權交渉成行
勞農側幾分讓歩

【ハルビン特電十六日發】東鐵電信權問題は露支正式委員會で協議されてゐるが、一九二二年の協定を廢棄することにはロシヤ側は承諾し支那側の提案たる

一、東支沿線に電報分局を設けて商業電報を取扱ふこと
二、支那側電信局の料金と東鐵の料金を單一化すること
三、東鐵收入金の折半
四、東鐵の商用電報取扱禁止

等に關してはロシヤ側としては或る程度讓歩して應諾する傾向はあるが、東鐵暫行協定第九條を無視した東鐵の電報は全部檢閲すると

沿海州における日本漁業に對抗
勞農が約六千名を移住さす

【ハルビン特電十六日發】ロシヤ政府は本年度極東方面特に沿、黑龍州における產業五ケ年計畫の完成を期するため（北樺太を含まず）五千九百名の勞働者を移住せしめ主として漁業に從事せしめることに決定し政府はそのため三百廿五萬金留の豫算を計上した、これは將來沿海州の漁業に對し日本漁業に對抗するためにあると見られる

獨逸支那視察團
廿五日上海から來連

ドイツ工業協會派遣の支那視察團一行八名は團長ハインリツヒ・ケツマン氏に率ゐられて來る廿五日入港奉天丸にて上海より來連し各方面視察の上、同日夜行にて奉天へ赴きさらに北平、天津方面をも數日間に亘り視察したる後奉天經由ハルビンに到り同地にて北滿地方の經濟事情を詳細に視察してシベリヤ鐵道にて歸國の途に就く筈であるが一行中の一部は奉天より朝鮮、日本、米國經由歸國するやも知れずと因に一行の顔觸れは左の通りである

△團長ハインリツヒ・ケツマン（獨逸工業協會委員）△カールウエント博士（獨逸工業界代表）△デツトマー教授（電氣工業代表）△ラーデマーヘル（土木工業代表）△ゴンタルド（機械工業代表）△ガロデイー博士（支那財政顧問）△シツベル博士（支那經濟、幣制改革に關する顧問）△ストリウ（一行秘書長）

政友新幹部

【東京十六日發電】政友會新幹部は十六日午後の議員總會にて左の如く指名された

△幹事長　森恪
△總務（十一名）（關東）鳩山一郎、東武（東北）秦豐助、能谷直太、（北信）山本悌二郎（東海）瀧正雄（近畿）山口義一（中國）島田俊雄、秋田清（九州）松野鶴平、山崎達之輔
△政務調査會長　山本条太郎
△常議員會長　岡田忠彦

中央軍の軍費調達

【上海十五日發電】南京政府は大北、大東、太平洋三海底電信會社英米煙草會社、アジア石油會社等より三千萬元の軍費を調達したと

印度國民議會幹部決議

【アラハバード十五日發電】印度國民議會幹部は十四日まで四日間に亘り當地において秘密會議を開き協議の結果左の如き決議をなした

一、農民に税金を納付せぬ同盟を作らしむること
一、外國製織物取引商人とは一切和解をなさずます／＼監視を嚴重にすること

氣象協議會出席

關東廳大連觀測所長草間茂登氏は十六日出帆ばいかる丸にて上京したが右は來る廿二日より一週間中央氣象臺主催の全國氣象協議會に出席の爲で引續き行はれる航空氣象打合會にも參列すると、殊に新根に設置された航空觀測所は色々な意味で參考にもなる點が多いのでそれ等の觀察もなし來月初旬歸任の豫定であると

小日山氏慰勞宴

滿鐵の課長級及び傍系會社有志等を以て組織された阿彌陀會では小日山前理事の退任慰勞のため十六日午後六時半から扇芳亭において盛宴を張つた

定期船はるびん丸

十七日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲俣野義郎氏（福日支局長）十六日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲大阪貿易學校一行五十名　千村佐々木兩教諭に引率され同上
▲大分商業五十四名　同上
▲京都一中百九十一名　同上
▲島田昇氏（大汽ドクター）內地引揚げの爲同上
▲岩竹松之助氏（滿鐵技術研究所長）同上出張
▲草間茂登氏（大連觀測所長）同上
▲林弘枝氏（新任大汽上海支店旅客主任）十六日出帆榊丸にて上海へ
▲高野正夫氏（陸軍步兵中佐）同上青島へ
▲原野廣生氏（一等軍醫）同上
▲高柳保太郎氏　十五日夜奉天より歸連
▲水野直巖氏（大連神社々司）十六日春季大祭終了につき各地歷訪挨拶す
▲富島惟一氏（材木商）十六日發日滿連絡上り機にて大阪へ

大觀小觀

濱口首相の緊縮節約の方向轉換、議會における答辯から、多少、考慮するにあらずやとの臆說あり

◇

不景氣の深刻化、到底、耐ゆるところにあらず、何とか緩和の方法もがなとの希望の出るのは、當然すぐるほど當然のことゝいはねばならぬ。

◇

が併し、中途半端で手綱を緩めんか、それこそ結局、虻蜂とらずに終ることは明白。やはり政府は緊縮節約の一本槍で邁進すべきである。

◇

民間の事業界にありても然り、いかに苦くも、我慢するところまで我慢せねば、眞の根本立直しは望まれぬ。昨今の不況は、必ずしも政府の緊縮政策にのみ淵源するにあらず、その原因は、むしろ多岐多端といふべきである。

◇

とすれば、手綱は緩めてはならず、方向轉換よりも他の方面に根本對策を確立すべきである。

天氣豫報

十七日南西の風（曇後晴）
滿潮　午前零時三十分　午後一時十分
干潮　午前六時二十五分　午後八時

秩父宮 けふ、公主嶺へ
農事試驗場にお成り
神田場長の説明を聞召さる

【公主嶺特電十六日發】秩父宮殿下には御滯奉三日にして十六日朝八時、森島領事、小倉地方事務所長、鈴木少將、立川警視、高橋取引所長、庵谷商議會頭その他各代表等多數奉送裡に一路滿洲の曠野を車窓に眺められつゝ御車中にて鐵嶺、四平街の地形、昌圖附近の陣地および休戰條約締結地につき御聽取あり、奉天より御携行の御晝食を攝らせられ北滿との分水嶺たる公主嶺へ十二時五十分御着、お召車内にて寺内獨立守備隊司令官に單獨拜謁あつて驛前に堵列せる有資格者に列立拜謁を賜り、騎兵聯隊にて御用意申し上げたる馬に召され陸大生と共に夜來の雨はれて白楊の並木美しく、新綠風にゆれて白雲徂徠する泰平通りを北へ二丁餘、農事試驗場にお成り本館にて御小憩あつて講堂に入らせられ神田場長より陸大生と共に試驗場および滿洲の農事一般に關する講話を聞し召され、階上の標本室にて神田氏の説明により滿洲農産物の各種標本を台覽、更に屋上に上らせられ農場を御俯瞰あらせられたのち本館にて御小憩あつて午後一時五十分、再び御乘馬にて左右に農場を眺めさせられつゝ東へ十丁餘の畜産科へ向はせられた

久邇宮邦英王
けふ御成年式擧行
賢所大前にていと嚴かに

【東京十六日發電】久邇宮邦英王殿下には十六日午前八時五分御殿御出門宮中に參內、九時半賢所大前に於て嚴かに御成年式を擧げさせられ、終つて天皇、皇后兩陛下に朝見の儀あり宮中を御退出、十一時半大宮御所に御參入、皇太后陛下に朝見のうへ御殿に御歸還あらせられた

(御寫眞は邦英王殿下)

歐洲陸上競技大會
派遣學生選手
全日本學生聯合で一部決定す

【東京十六日發電】全日本學生陸上競技聯合では十五日午後七時から新宿ホテルにおいて來る六月一二兩日大阪において開催の日支比の三國對抗競技會參加選手、ならびに來る八月七、八、九、十の四日間ドイツダルムスタツトに開催の歐洲陸上競技大會派遣選手の銓衡を行つた、右の結果同夜決定を見た歐洲派遣選手は左の七名で、なほ六月一、二兩日の大阪における競技會の成績によつて更に八名を銓衡することになつた

吉岡(文理大)中島(早大)住吉(早大)伊藤(早大)木村(早大)西田(早大)織田(早大)

なほ右銓衡の標準は歐洲學生の作つた記錄を集めて標準を定め、それ以上の記錄を持つてゐる者である

日本、印度に先づ二勝
デ盃歐洲ゾーン第二回戰

【ロンドン十五日發電】デ盃戰歐洲ゾーン二回戰で日本は印度と對戰第一日は太田、原田共ストレートで相手を一蹴した

試合經過

太田(日) 六―二 七―五 六―四 モハン(印)

原田(日) 六―三 六―三 六―一 チャランジヴァ(印)

△太田―モハン　第一セット、モハンは初めベースラインの外に在つて猛烈な強打を試み盛んにコーナーを狙つたが、太田良く受け遂に六對二で第一セットを取る▲第二セット、モハン徐々に回復しヴオレー等で三對零とリードしたが、太田コーナーを突く強ドライヴ見事に入り次の五ゲームを取つた、その後太田やゝ手並亂れたと見えたが、コーナーを突くドライヴの威力を回復し最後の二ゲームを取り第二セットも勝つ▲第三セット　モハン、アンダーサービスを試みしが太田の腕冴え千變萬化の美技に全く敵を封ず

△原田―チャランジヴァ　第一セット　六フイート二インチのチャランジヴアのサービス相當原田を惱ましたが、プレーは原田に一段の長を見る▲第二セット原田敵の疲勞に乘じて巧みにネット際に誘つてはパスしさんざん翻弄する▲第三セット　チャランジヴアコントロールを失ひ原田のドライヴにすつかり惱まされ、原田の球はますます正確さを増しコートを縱橫に馳け一流選手の貫錄を見せた　なほ松平大使も熱心に日本を應援してゐた

首なしの轢死體
昌光硝子裏踏切で發見
就職難で覺悟の自殺と判明

十六日午前八時ごろ沙河口管內昌光硝子裏踏切り滿鐵上り本線上に首なしの右腕を切斷された生々しい邦人の轢死體あるを滿鐵保線區員于忠榮が發見、沙河口署に屆出でたので同署にて檢視の結果、右轢死邦人は市內回春街四ノ二竹本龍吉方三浦季雄(二)と判明した、三浦は昨年十一月鄉里愛媛縣宇和島市より滿緣にあたる竹本方をたよつて來連し爾來就職運動をなして居つたが、思はしき職もなくそれを悲觀して十六日午前一時半ごろ同所通過の貨物列車に飛び込み厭世自殺を圖つたものらしく、竹本方には既に荷造した中に兩親及び竹本夫妻にあてた遺書四通と歸國切符が添へてあつた、なほ生首は埠頭において發見された

滿洲技協講演會

滿洲技術協會では十七日入港のはるびん丸で來連する大同電氣專務川崎舍恒三博士を迎へ、來る十九日午後四時半から滿鐵社員俱樂部で「電氣製鋼に就て」との題下で講演會を開催すると

旅大警察呼應して密輸者を一齊檢擧
俄然、旅順署大活動を開始して
モヒ密賣犯人を槍玉

旅順警察署では先日來禁制品密輸事實の聞込により高等刑事を督勵して極秘裡に內偵の歩を進めてゐたが、十六日午前に至り俄然司法高等の刑事全部を市內方面に派して密輸常習者とおぼしき連中の搜査を開始した、事件の內容は

嚴秘に 附されてゐるが探聞するところによれば、旅順市乃木町三ノ五二醬油販賣業山地秀太郎(五〇)は昨年秋密輸仲間なる大連市紀伊町運送業渡邊某よりモヒ七ポンド時價五千圓の密賣方を依賴され、これを青島方面にて密賣の計畫をたて、かねて同じ仲間の青島居住の中尾幸吉なるものに紹介し、中尾は昨年十一月青島より來旅して密輸の相談をなし、山地は

青島に 陸揚げした、これと同時に右取引のために渡邊の店員高橋某は青島に赴き中尾と共に該モヒを檢査したところ、モルヒネとは眞赤な僞りでメリケン粉と化してゐたことが判り、此處に始めて渡邊は山地が途中で巧に僞品と掏り變へたことを知り地團駄踏んで口惜しがつたが、法網を潛つた暗い行爲の驗さに明るみにも出せず憤慨してゐた折柄、この事實を旅順署に探知されたものだといはれてゐる、山地は密輸常習者の嫌疑でかねて旅順署のブラツクリストに揭げられた注意人物で、一昨年も約千五百圓のモヒを青島方面へ

密輸し た形跡あり、これが密輸に關しては青島と旅順間を往復するものと巧に連絡をとつてゐるとの噂もある、なほ密輸仲間には旅順市の知名士も加つてゐるとの疑惑の眼をもつて見られてゐるが、旅順署では多年の沈默を破つてこの際一齊に密輸者の掃蕩を行ふ模樣で、大連署と連絡を取り既に容疑者の引致取調べを開始した

『死んでも歸らぬ』駄々る駈落ち者
親が定めた結婚を嫌つて
大阪を落ち大連で捕はる

戀ゆえに親を捨、兄弟にそむいて駈落ちして來た若い男女が「死んでも歸國するは嫌です」と十六日午前十時ごろ大連署保安係でエロチツクな場面を展開してゐた――男は大阪市西區京町堀通四丁目大同生命保險會社員入江正夫(二三)女は大阪市北區曾根崎大同病院看護婦桂サキ(二〇)といひ、二人は同じ資本家の下に使はれてゐるうち戀に落ち、最近女は兩親が定めた結婚を嫌ひ、四月廿六日遂に家出を男と相談し、女は

自殺す る旨を遺書して兩親にそむき大連へ駈落ちして來た、爾來二人は市中の宿屋を僞名投宿で轉々し、內地から追手を免れては不安な戀の享樂に醉ふてゐたが男の實兄の友人である岡又四郎が兩人搜査のため過般來連し大連署の手で搜査を續けてゐたところ、十六日市內美濃町聚雨館に津田夫妻と僞名投宿してゐるを發見、直ちに同署に呼出し追巡査がその

不心得 を諭したが「內地へ歸る位なら死んで終ふ」と駄々をこね歸國を承知せぬので、取敢ず二人は大連署で保護を加へることゝなり、男の實兄の來連をまつて連れ歸ること、なつた

五月祭りのお稽古振り　けふ彌生高女でうつす

獨立守備隊
新入營兵
卅日着連する

來る三十日午前九時、滿洲獨立守備隊へ新に全國より選ばれた千二百名の若く雄々しき兵士等が來ることとなつた、一行は神戶より御用船宇品丸によつて來連するものであるが、來滿と共に各地守備隊に分駐する筈である、なほこれと入れ違ひに滿期除隊兵六百名は三十一日午後三時、甲埠頭第九番バースより同じく宇品丸にて內地に歸還することとなつた、なほ歸還の際は陸軍士官學校生徒二百五十名も同船すると、しかしてこれが打合せのため中原諜第一等軍醫が十六日出帆ばいかる丸にて內地へ出發した

停電々車が逆行激突
惠比須町の坂で
乘客に被害なし

十六日午前八時廿分ごろ一號系統二一八號電車運轉手王長富(二九)が寺兒溝に向け市內惠比須町停留所附近上り坂を進行中、停電した爲め、二一八號電車は突然逆行し始め、停電のため何れのブレーキも利かず約二百米突下つて東關街派出所前に同じく停車中であつた四號系統廿二號に激突し双方運轉臺を滅茶々々に破壞して漸く停車した、幸ひに四號電車乘客は停電と共に何れも下車して居り一號系統電車の方も逆行と共に乘客は反對側に避難して居つた爲め一名の負傷者もなかつた

滿洲、北支部隊
內地還送患者
けふ貴州丸で

四月分滿洲および北支部隊內地還送患者三十六名は、宇品運輸部太田一等軍醫に引率されて十六日出帆貴州丸で出帆した、患者內譯は胸膜炎十七名、肺尖十二名、肺結核二名その他である、なほ從來還送患者は大阪商船定期船で歸つてゐたが、本月から宇品寄港の關係上同社の貴州、武昌、河南の三船何れかによること、變更した

工專運動會
廿日同校後庭で

南滿洲工業專門學校では來る二十日午前八時三十分から同校後庭で大運動會を開催すると

日本大相撲
三日目取組

【東京十六日發電】

(飛州山)大島(綾浪)桑ノ里
太郎山(池田川)伊勢濱(沖ツ海)
荒(常陸嶽)若常陸(綾櫻)
劍嶽(若瀨川)寶川(吉野山)
常陸島(新海)信夫山(和歌島)
幡瀨川(古賀浦)眞鶴(若葉山)
武藏山(玉錦)天龍(大ノ里)
雷ノ峰(能代潟)豐國(朝汐)
山錦(常陸岩)出羽岳(常ノ花)
玉錦(清水川)宮城山(鏡岩)

國境を越えた美しい別れ

十六日出帆のばいかる丸に、つゝましい木綿着物を來た十七、八の日本の娘さんが三等甲板でハンカチを顏に押しあて泣きじやくつてゐた、そしてシツカリと握りしめた一本のテープの先の岸壁には一人の外國婦人が、同じく淚にぬれた悲しい別れを惜んでゐた、外國婦人の口からは「サヨーナラ」といふ幽かな聲があげられた時、船上の少女は身も世もなく泣き伏した國境を超越した人情の美しい情景が五月の朗かな空に映つて氣持よい、探聞するところによれば外國人は星ケ浦水明莊の堀シヤローテと云ふ婦人で、娘さんは石井キクさん、下女として長い間シヤローテさんのもとに暮してゐたものだが、いよいよ別れて故鄕に歸る事となりかくは美しい場面を現出してゐたものであると

極東競技豫選
五種十種成績

【東京十六日發電】極東大會陸上競技混成競技全日本豫選會第二日は十五日午後一時より擧行、十種の後半および五種を行つた

▲十種競技　一等(六五四四點四七五)齋辰雄(名古屋)二等(六〇一七點八六五)山縣勝(早大)三等(五七七七點八一五)米崎松翁(早大)四等(五三五六點七六五)永澤文雄(青森)

▲五種競技　一等(三三四二點四二五)吉澤惣吉(文理大)二等(三一〇七點五五)陣野武(臺灣)三等(三〇六八點二三)篠田秀治(日大)四等(三〇三五點七五)黑田保次(慶大)

大連飲食組合の內訌爆發す
保守派廿三名連名し
けふ脫退屆を提出

紛糾を續けつゝあつた大連飲食店組合の內訌は既報の如く改革派と保守派の協調遂に決裂し、組合脫退を傳へられてゐた舊麵類部長栗間房吉、舊洋食部長汐出庄助氏らの保守派二十三名は十五日連署のうへ脫退屆を桑島組合長の手許に提出した、これによつて飲食店組合內の

紛糾は 表面化し、脫退派は同志を糾合し脫退を勸誘しつゝある模樣で、さなきだに組合負擔を免れんとする者や、役員に洩れた不平組、又は新役員に對し不滿を有する者などが今後續々脫退の擧に出づるものと見られ、全組合員百六十二名のうち約半數は兩三日中に脫退し、飲食店組合は完全に二派に分裂するものと見られてゐる、同業者が二派に分れ相對峙して爭ふことは徒らに紛糾を大にし且つ斯界の發展

向上を 阻害することゝなるので、監督官廳たる大連署では兩者の間に圓滿協調の途を見出さざる場合は斷然組合解散を命ずる意向を有してゐる、なほ桑島組合長以下新役員數名は十六日午前十一時半大連署原田保安主任と會見內訌の經緯を報告し種々諒解を求むるところあつた

感情で紛糾 甚だ遺憾
原田保安主任談

飲食店組合の紛糾につき原田保安主任は語る

高所からの意見の衝突なら未だしものこと單なる感情問題から紛糾を茲に至らしめたことは甚だ遺憾に堪へぬ、脫退者に對しては警察として何等容喙すべき權利がない以上、結局操ませるだけ操ませたうへ、お互ひの反省を俟つて協調の途を見出すより外はあるまい、組合の解散を命ずるかどうか只今は考へてゐないが、このまゝ放任して置けば自然解散のやむなきに至るだらう

島德藏氏出所

【大阪十六日發電】上海取引所に絡まる背任橫領の嫌疑で昨年十一月三十日起訴收容された關西財界の惑星島德藏氏は十六日保釋を許され百六十八日目に出所した、なほ明政會事件で收容中の鶴見定雄氏も十五日保釋出所を許された

圖太い車掌

滿電一系統二〇一號電車々掌千世忠(二三)は勤務中一度發賣ポンチ(檢札)を入れた切符を再度發賣し代金を橫領してゐたこと發覺、十四日大連署に檢擧された

相生氏襲名披露

福昌華工取締役相生四郎氏は今回先代由太郎襲名につき二十三日午後六時半から大連ヤマトホテルにおいて披露宴を張ると

宮尾舜治氏母堂

東拓總裁宮尾舜治氏母堂ヤソ刀自は十五日鄉里新潟縣中頸城郡和田村廣島に於て永眠した旨、東拓大連支店に入電あつた

・・・・進藤綱三氏開業・・・・

滿洲に於けるカクテルメーカーの第一人者として知られた進藤綱三氏が今回常盤橋の元ダンスホール、バビロン跡で酒場A・1を開業、各國の洋酒と尖端的なホールのデザインによつて完全に外國酒場の氣分を出してゐる

皇道普及會東京支部發會式

皇道普及會では十七日午後六時から明治神宮外苑日本青年會館で東京支部發會式ならびに大講演會を開催すると

煤鐵公司記念式

本溪湖煤鐵有限公司では來る廿二日が同社創立二十周年に相當するので同日は午前十一時半から同社內にて記念式を擧行し式後大祝賀會を開くと

台所メモ

品名	單位	値段	
鯛(生)	百匁	一、二〇	一八
鯛(氷)	同	三〇	一八
ほうぼう	同	一〇	〇八
甲いか	同	三五	二五
水いか	同	四〇	三〇
たこ	同	二五	一八
えび	同	二〇	一二
ひらめ	同	二〇	一〇
すずき	同	三〇	〇八
さより	同	一二	〇八
めばる	同	一二	一〇
あぶらめ	同	二〇	一〇
かれい	同	五〇	〇八
さば	西	一五	一〇
いわし	百匁	一五	

艶色生膽秘譚 (113)

伊藤松雄作
河原塚鶴太郎畫

憂鬱症(三)

山下からダラダラと爪先上り、上野の森へ入ると始めて三藏は唇を開いた。

「左近様、三藏の小手先細工――さう笑はねえでおくんなさいましよ、例のお庫燒打」

「うむ!」

「化船をつかふにしたつて、大川側からあの嚴重な守り備への眼をぬすまふてなアなかなかのこつちや御座いませんぜ」

「うん、だからいつぞやはそれ何とか申したな、甲州の獵人よ」

「猪之吉で」

「そやつを同志に搦かうとしたではないか」

「そこなんで、ひよいと氣がついたは今日の午下り、一昔前にやアあつしの仲間で、甲信の山々渉りあるいてゐたあの猿芝居の親方重五郎なんで」

「ほう、あれは猿芝居か」

「へい!」

「それで――」

「一杯のませてうまく話しこんだ處、器用に承知してくれましたんで」

「何を?」

「太夫を――つまり猿公を借してくれると云ふんでさア、事の善惡そんなことは愚、何に使ふと云ふこともきゝつこなし云ひつこなしと云ふ約束でさア」

「成程、お庫燒打に猿をつかふは面白いな、併し仕込むことが出來やうか」

「所がでさア、いまあそこで出してゐる狂言、つまり猿芝居の呼物が三段返し江戸の華つて奴で、火事に緣のある芝居ばかりなんで、八百屋お七、相馬屋騒動、血達磨そこに眼をつけたんでへい!」

「ふうむ!」

左近は三藏の肩を叩いた。

「や、そりやア大出來だ、が、かうなると火藥の調達、それはヴラングヰーラ殿へいま一度話をつけるとして、どうでも薩摩屋敷へ出かけて來ねばならぬな、相樂先生もどうやら屋敷入されるらしい」

「まア、その方は先生方にお任せするとして」

三藏は歩きだした。

「左近様、たくさんはいりやせんが、少々ばかりお小づかひをお貰ひしたいんで」

「何にする?庵に歸るのではないのか?」

つい三藏は頭をかいた。

「ひやかしちやアいけませんぜ、實ア重五郎の奴にもう一度一杯のませてやりたいんで、それに……」

「それにどうした?」

「エッへ、あの一座に女太夫で一寸したのがゐやすんで」

「猿か?」

「戯談ぢやアありませんよ、猿公をつかふんでさア、濃い化粧にくつきりと引き眉毛、パッチリ瞬れた口紅の跡、衣裳は桃色で水淺黄の上下、舞臺へ立つたあの娘の姿一眼お前様に見せてえもんでやすよ」

「莫迦を申すな、そやつに執念したのか?」

「へい、年甲斐もなく、が、これも誰故血卍組故で」

「怪しからんことを申す奴だなア」

左近は懷中から幾許かをつかみだして三藏に渡した。

「道理でそなた近頃おちつかぬと思つた。で、お仙の在所は知れたのか?」

「あつ、そのこと、そのこと、根岸でさアね、かうつと――さうさう三日餘り庵に歸りつこなしだつたつけ……」

三藏はテレてゐる。

「ふうむ、根岸か、よし、往け、だが溺れるなよ」

三藏はそれこそ猿の如く小走りに再び山下めざして……

「三藏には彼奴相當の戀がある、併し俺は……」

いましがたの捕物騒ぎで、一時は消滅した憂鬱症がまたもやふかまりゆく左近、森の樹下闇を、奥へ奥へと一人辿る。

と、はるか彼方にそびえ立つた五重塔。その頂き近くにサッと眼を射たは確に灯影。

「ヤッ!」

左近はけげんな面持でぢつと五重塔を見直した。

キネマと演藝

四家文子孃音樂會 演奏曲目決定

大連音樂學校樂友會主催にて來る廿一日午後七時三十分より協和會館に於て開催されるアルトの四家文子孃、ヴアイオリニスト杉山長谷夫氏の音樂演奏會曲目は左の如く決定した(寫眞は四家文子孃)

一、ヴアイオリン、ピアノ合奏 杉山長谷夫、木村三郎(ト長調ソナタ、ドヴォルザーク作曲)

二、アルト獨唱 四家文子(イ、折ればよかつた、ブラームス作曲、ロ、ソルベージの歌、グリーク作曲、ハ、セレナーデ、ドリゴー作曲)

三、ピアノ獨奏 木村三郎(イ、メロデー、ロ、ポリシネル、ラハマニノフ作曲)

四、アルト獨唱 四家文子(歌劇「墮天女」より、山田耕作作曲)

五、ヴアイオリン獨奏 杉山長谷夫(イ、瞑想、ネメロフスキー作曲、ロ、G線上のアリア、バッハ作曲、ハ、スケルツオ、ゴーン作曲)

休憩

六、アルト獨唱 四家文子(イ、もの思ひ、ロ、銀の小箱、ハ、花嫁人形、杉山はせを作曲)

七、ヴアイオリン獨奏 杉山長谷夫(イ、クエッション、ダットル作曲、ロ、小川のほとりにてボアスデッフル作曲、ハ、メネトリエーのマヅルカ、ウイニアフスキー作曲)

八、アルト獨唱 四家文子(歌劇「カルメン」中のハバネラ、ビゼー作曲)

九、ヴアイオリン獨奏 杉山長谷夫(イ、若き日の思ひ出、杉山はせを作曲、ロ荒城の月、山田耕作編曲、伴奏木村三郎)

◇◇泣くなよ小春◇◇

新興帝キネの時代劇、松本英一監督が「何が彼女を……」及び「踊る幻影」で一躍賣り出した高津慶子を主演せしめた映畫で、人生のどん底生活に蠢く勞働者と、紅燈のちまたに泣く佳人との物語り【十六日より演藝館に於て上映】

本紙愛讀者の慰安映畫會 日活の『大忠臣藏』 いよいよ本日より

本社聯合販賣店が特に大日活と交渉の結果行ふ愛讀者慰安映畫會はいよいよ本日より三日間であるが上映々畫は大河内傳次郎主演新舊オールスターキヤスト、池田富保監督の春季超特作「大忠臣藏」で日活が春秋二季に提供する超特作時代劇は既に定評ある所のものであるが、特に此の「大忠臣藏」は其の劇其の物が持つ千古不滅的な興味と、巨星池田富保がかけし物凄きまでのスピードとは此の一篇の中に於て完全に融合し、見る者をして恍惚たらしむるであらう

香謠會例會 十八日の番組

香謠會五月例會は來る十八日正午から東公園町五十嵐氏宅で行はれるが番組は左の如くである

蟻通、賴政、草紙洗小町、小袖曾我、葵上(番外)善知鳥、五十嵐吉太郎

一樹會演能會

一樹會では十八日午前九時半から大連海務協會海員集會所樓上舞臺において左の番組により定期演能會を開催すると

能=芦刈、弱法師、融▲囃子=加茂、忠度、三輪、百萬、花月枕慈童自然居士、小鹽、雲雀山紋上▲狂言=竹の子、伊呂波、井礑

演藝日記

▲五月十五日 帝國館で「紙人形」の試寫があつた、新進菊地一郎入社第一回の作品であるが、相當面白く見られる、演藝館では十六日から上映する「泣くなよ小春」の宣傳の爲、英澄館主、井上技師長、長岡事務員の三人で市内外各花柳界へ直々出張して宣傳袋を配つて歩いたが、三人共喜び勇んで、當日は當る不可ざる物があつた

大日活では來々週に藤原義江の「ふるさと」を上映するが▲其の中に出てくる「ほこをおさめて」の唄が目下館内で流行▲ことに長館主は朝六時から晩寢るまでひまさへあればレコードで猛練習▲此れは大いに館内の士氣を鼓舞するためであるか、又は某柳闇花

ラヂオ

大連 JQAK (五月十七日午後七時)

▲講話「洋畫の見方に就て」桑重義一
▲謠曲番囃子「橋辨慶」シテ片桐發作、ツレ林猛、子方三原豊、大鼓池田之榮、小鼓森川莊吉、笛岡田久太郎
▲筑前琵琶「堅田落」法杉山中島旭代
▲支那唱「獨木關」唱陳筱仁、師付三振泉
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京 JOAK (十七日午後六時二十五分)

▲趣味講座「心の割引」赤神良讓
▲人情噺「お曆賣」入船亭扇橋
▲義太夫「關取千兩幟」猪名川女房おとわ(竹本花菊)猪名川次郎吉(竹本小三二)呼出大阪屋(同一龍)鎌ケ嶽陀多右衛門(同駒若)三味線(鶴澤二三龍)
▲新日本音樂一、三曲合奏「愛光」町田嘉章作曲、第一樂章、尺八(片山雄山)箏(中山雅樂之都)三絃(佮門八重子)二、管絃樂合奏イ「らんゆう夜曲」町田嘉章作、ロ「月に浮れて」中島雅樂之都作ハ「新春の夜」田邊尙作、簫(田邊尙)提琴(前田敏雄)(佮門靜子)大倫琴(飯淵朝洋)尺八(片山雄山)箏(中島雅樂之都)(平井幸子)打物(佮門南水)

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー 大連案內所

南京政府遂に金輸出禁止

金價の暴騰による爲替差額損を防止

【上海特電十六日發】南京政府行政院は曩に金の輸出禁止と銀の輸入制限策に關する決議をなしたが十五日財政部は右決議により金價の暴騰により、爲替差額による支那の損害甚大なるものありとし金塊の輸出を禁止する旨各海關監督に對して命令を發した、尚ほ銀塊輸入に對して三割の課税をなす件は行政院で否決した模樣である

今日發表は不思議だ

正隆公司 加藤常務談

金の輸出禁止、外國銀貨の輸入禁止等を今日、しかも標金の乘換日に發表するとは、一寸不思議に思へる、何か云ひ難い、カラクリがその中に含まれてゐるのではなからうか、そして又明日あたりになつたら「そんなことは知らんよ」といつた平氣な顔をしてゐるのではないだらうか、私一個の考へであるが、確に不思議なことだと思ふ

何んとも云へぬ

正金支店長 西山勉氏談

私の方には詳細な入電はなくたゞ金輸出禁止、外國銀貨の輸入禁止を決定した噂が市中に擴がつてゐるといふだけであるから、はつきりしたことは何とも申されない

標金暴落を演ず

形勢混沌人氣動搖

【上海十六日發電】金塊市場は南京政府の金輸出禁止、銀輸入三割課税說傳へられ寄りつきは五百二十兩と五兩三匁方下寄り、後更に五百〇一兩と約二十兩方一擧に暴落したが、又五百十一兩まで小戻した形勢混沌人氣は動搖を來してゐる

地場鈔票反撥

昨後場より一圓二十五錢方

既報の如く地場鈔票は新安値へ暴落の一途を辿り昨後場遂に六十五圓七十錢と新安値を演出し、五圓七十五錢で止めたが、今朝は海外材料としての銀塊は一齊に安値を入れたが、上海標金は別項の如き「國民政府が金の輸出禁止、外國銀貨の輸入禁止を決定云々」の發表により、人氣黑く、買方の投げ續出と、新規の賣りも殺到し、五百二十兩丁度と安寄りし一氣に二十兩ほどの急落を爲する等の大波瀾を演出した、從つて地場鈔票は標金の急落につれ、反撥し昨後場の止めより一圓二十五錢高の六十七圓丁度と寄り、高値七圓三十五錢を入れ、標金の小戻しにつれ、鈔氣配を辿り六圓八十五錢と昨後場の止より一圓十錢高で大引

活氣付いた浦鹽港

但防穀令は同港に無影響

浦鹽より當地某所に入つた確報によると最近の活躍期に入つた浦鹽港の盛況は日に躍如たるものがある、即ち五月中の歐洲行大豆積取船は五船二萬五千噸にして運賃は今のところ六、七月積一、二港渡し十八志見當であると、そして在庫品は第七埠頭大豆五八、七〇八噸、豆粕一二、八二五噸、豆油三四九噸、フスマ八百噸で、産地よりの到着車數は普通車アメリカ型混合一日

財界當面の問題について

手形交換所聯合會懇親會席上

藏相、日銀總裁演說

【東京十六日發電】手形交換所聯合會は十五日午後六時より銀行倶樂部に懇親會を開き濱口首相の演說に次ぎ井上藏相、土方日銀總裁より左の如き演說あり、午後九時半散會した

事業合理化に銀行の援助希望

緊縮政策は依然繼續

井上藏相演說要旨

現下の財界に處する對策として或る事業は不當の競爭を止め、生産調節をなし、以て製品市價の安定を圖るを必要とし、又或る事業は内部の整理又は立直しをなし、不當の配當を止め、以て内容の充實を圖るを急務とする、從つて政府としては從來執り來つた緊縮政策は之を繼續するを必要と認め、さらに進んでは行政を刷新し能率增進を圖り以て一般行政事務の經濟化に努力し又官業の合理化を圖り、昨年度及今年度に於て實行したる財政の整理、緊縮の目的を完成せんことを覺悟してゐる

私は事業の合理化を圖

る上に於て銀行その他金融業者に對し事業の正當なる理解を望み、又充分なる援助を希望せざるを得ない、過去に於ては我國に於て或る銀行は事業に沒頭して金融と事業とを混同した結果自から危地に陷つたのと、他は之と正反對に事業に全然無關心であつて事業を知らず、又事業に關與せざるを以て誇りとして居り、銀行と事業との關係は二つの極端の場合が少なくなかつた、銀行業者自から事業を經營するの誤れるは過去に於てお互に餘り多くの經驗を嘗めて居るので茲に繰返す必要を認めぬのである

併し日本の事業界は世

界戰爭に因り非常なる變化を來したのである第二回四分利附英貨公債借替については今回の條件は決して我國に不利であるとは云へない、今日中小商業者に對する金融梗塞の現狀や經濟事情の變化と金融機關

資金融通の途を開くが一層緊切

警戒も餘り退嬰的となるな

土方總裁演說要旨

金解禁後の今日に於ては從來の如き不徹底なる一時的糊塗策を以つてしては到底此の不況を脫し得ざるのみならず、却つて前途の不安を永からしむるに過ぎぬ、最近數ヶ月間に於ける株式下落の趨勢を見るも其の事業の根本的整理を遂行し、營業を充實するにあらざれば眞の株價の立て直しは困難であると思ふ、整理の過渡期に於ては株價の急激なる變動より生ずる困難を緩和する必要上、一時適當なる

生産調節をなすことは

已むを得ないであらうが、所詮は生産費の低下に依つて採算の基準を確實ならしめなければ事業界の眞の安定を期する事は出來ない、此の際大勢に逆行して市價の吊り上げを策し、又他力に依頼して救濟を所期するが如きは決して生産費の低下を促進する所以ではない、金融界に於ては解禁後に於ても平靜に推移してゐる事は喜ばしき事で

とが相伴はざる一例なりと考へる、政府にても極力この方面の金融に對し根本的解決案を講じてゐる、普通銀行制度は昭和二年の法律改正にて一段落を告げたが、なほこの變化した經濟狀態に應じて各種金融制度を改善するを急務と考へる又

不動産金融の制度改善

には抵當證券信託證券等の制度に依り所謂不動産の流動化又は證券化を實現する外なきものと考へ政府も之が具體案を調査中である

産業界當然の問題とし

なる資金融通の途を開くが一層緊切と考へる、依在の此の狀態に於ては銀行て相當警戒するは已むを得事であるが、餘り其方針的となり、財界を萎縮せに於ては結局銀行自體の

重大なる時局に當られ

一二ヶ月間に二億一千萬圓貨が流出したが、這は格別る程の事ではない、而しや今日に於ては輸入資金や思惑資金の引上げ等

午前は意見發表

滿鐵消費組合問題に對する全滿商議協議會

滿洲商議聯合會加盟團體の消費組合問題解決に關する協議會は十六日午前十時より大連商工會議所にて開かれ、出席者は既報の如く各團體代表者十九名、先づ村井會頭より協議會開催に關し、斡旋者側としての挨拶あり、同氏座長に推さる、次で滿洲經濟聯盟會の千田副會長より滿鐵消費組合に對する交渉經過につき說明があつた、これより各代表交々意見の發表をなし午前中は纏まつた協議行はれなかつた、十二時に休憩し午後續開

に百卅車、五千噸で當分現狀持續の模樣である、更に東三省防穀令は一時浦鹽にとり

好結果

を齎すと思はせたが國内における種々問題の續出に伴ひ再び暗雲に閉ざゝれ、更に見込立たずと云ふ向聞くところによると支那税關統一の結果は今後織布類は浦鹽經由となる傾向がある又從來浦鹽において購入する各船補給の撫順炭は全部外貨公定率を以つて受入れる事となつた、しかしてこれが料金に石炭噸十五留、淡水二留と云ふ高率なものであるからこれらの浦鹽積は不利益であると

龍口沖の鯛漁船

本州漁業者が最大目的とする鯛は四月下旬山東高角を經て五月に入り渤海の爲め渤海内龍口沖に群をなして來游するので、此龍口沖漁場には五月上旬から日支漁船が數百艘出漁して一大修羅場と化するのであるが、其處に於て毎年支那官憲の無法なる利權擴張、邦人漁船拉致、恐喝事件等が頻々として起るのである、依て關東廳水産試驗場では旅順の海軍、農林省の飛隼丸、並に水上署の遼東丸と連絡を取り漁船指導取締保護、並に漁場調査の爲め試驗船旅順丸に係員乘組み老虎灘を拔錨した

四月中の白米と籾

輸出入狀況

四月中に於ける大連輸入白米は二萬六千四百二十九叺と百袋で、これを前年同期に比較すれば四千三百二十二叺を增加し百袋を減少した、仕入地別左の如し(單位叺)

△仁川二一一〇(他に一〇〇袋)△安東一七八七〇△鐵嶺二七九二△撫順一九一六△長春一七六〇△奉天六四三△旅順六三〇△山城鎭六〇〇△開原五△松樹三△合計二六四二九叺一〇〇袋

次に大連輸入籾は四千六百八十袋で前年同期に比し三萬一千三百八十三袋の減少である、仕入地別左の如し(單位袋)

△開原一〇二六△松樹七六六△湯山城七四二△埠頭渡六一二△奉天三六二△長春三六〇△石標子三三八△撫順三一四△海城一六〇△合計四六八〇

次に市内各倉庫在庫白米は二萬四千九叺で前年同期に比し八千九百三十一叺の減少を見たが前月に比し一千九百三十八叺を增加した倉庫別左の如し(單位叺)

△福昌倉庫一〇五三一△起業倉庫七〇三〇△南滿倉庫三二四九△國際倉庫二一二〇△大連倉庫一〇七九△合計二四〇〇九

尚籾の在庫高は一千三百五十袋で前年同期に比し八千百三十五袋を前月に比し百三十八袋を減少した更に大連よりの白米輸出高は五千三百五叺で仕向地は左の如し(單位叺)

△青島四七一〇△天津五九五

大汽新造船は三井、三菱に注文

兩造船所に一隻づゝ

滿洲船渠は沙汰止み

大連汽船會社の四千五百噸級デーゼル貨物船四隻の建造に關しては現下の不況深刻なる際とて内地造船所間にては之が受注のため必死の爭奪戰を演じたが先日の重役會の結果三井玉造船所二隻、三菱長崎造船所に二隻を注文することに決定し夫々通知狀を發する所あつた、而して最初には同じ系統會社たる滿洲船渠會社へ對して一隻を注文するとの意見有力であつたが種々審議の結果前記の如くに決定を

見たものである、尚兩社の

使用する

デーゼルエンジンは三井造船所ではバーマイスター、三菱長崎造船所ではスルザーで價格は三井二隻百五十一萬六千圓、三菱二隻で百三十二萬八千圓である、但し三菱長崎造船所に對してはエンヂンの關係から相當の材料を大汽より提供することになつてゐるため二十萬圓近くの差額を生じて居るが大體に於ては同じ程度の價格であると言はれる

十四日限り豆油豆粕受渡

大連取引所特産市場に於ける五月十四日限豆粕、豆油の受渡は十三日前場を以て納會を告げた、豆粕は賣買總出來高三百三十萬三千枚受け渡高は五十一萬七千枚、この歩合は一割五分七厘強、標準値段は二圓二十七錢で、これを四月十四日限に比すと賣買總出來高は二十一萬五千枚、受渡高は四萬六千枚の各減少、標準値段は七錢の安値であつた、尚期中の高値は二圓四十五錢五厘、安値は二圓二十五錢である、主なる手口を示せば左の如し(單位千枚)

△渡方 三泰一五四、天和成一〇八、成裕昌西記六〇

△買方 瓜谷一二二、三井一八五三菱一五〇

豆油は總出來高三十六萬六千箱受渡高は八萬この歩合二割一分九厘弱、標準値段は十九圓八十錢、これを四月十四日限に比すと賣買總出來高八萬四千箱、受渡高は千箱の各減少、標準値段は四十錢の安値、當期中の高値は二十圓四十錢安値は十七圓九十錢である、主なる手口を示せば左の如し(單位百箱)

△渡方 萬義長六〇、天和成六五玉昌合七〇、三泰一四五

△受方 三井六〇五、三菱一六〇日清三五

黄塵

◇…近時著るしく白熱化した滿鐵消費組合問題については滿洲經濟聯盟或は大連實業聯盟等の諸團體において對策運動がてゐるがけふは全滿商議における その對策案が練られる。

◇…最初小賣業者の對策運資本を擁し而も支拂が保證る消費組合が露骨に業務し小賣業者を壓迫するに難詰でありその撤廢運動た。

◇…而るに最近における要費組合を株式會社に改組機關たらしめ主として大連一般商人側で小賣を獨占するに對し沿線側は消費賣部と機會均等的に配給れば足ると主張してゐるある。

◇…沿線側の希望するが如會社が出來るとすれば結社員に對しては支拂保證一般市民に對しては現金行ふ恐るしく有力なるデメントストアーとして出現譯である。

◇…これは消費組合の大發り一般市中側の消費者も員と等しく便益を享受するある、而して財界の情勢に活氣を呈する事も困難うから、恐らく當分其方著しき金融の引縮りを生はあるまいと思ふ、而し

になり結構なことである。

◇…恐らく小賣業者は消費組合小賣部と同一價格に小賣し只小賣商獲得のサービスによつて自己の商權を擴張し現在の窮狀を打破せんとする頗る合理的な見地まで自覺したゝめであらう。

◇…これが出來れば一般消費者側は大滿足、只小賣業者の健全を祈つて置く。

市況

今日の相場

▲大豆 見送り商狀大引

▲豆粕 弱氣配商狀大引

▲豆油 保合商狀で大引

▲高粱 當限は三錢方高

▲鈔票 六十六圓八五錢

▲大洋 九十八圓一〇錢

▲小洋 百八十圓四〇錢

特産

出廻り減少で高粱强調

昨後場銀價六十五圓七十五錢の安値より本朝は一氣に七圓乘せの反撥を呈したが、差して響かず各品共に平調なる場面を辿りて大引、尤も高粱は出廻り減少に先物は强調裡に大引

◇定期前場(銀建)

市場電報(十六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 一九片十六分の〇

同 先物 一九片十六分の五

紐育銀塊 四〇仙四分の三

孟買銀塊 五三留比八分の七

英米爲替 四弗八六仙〇分の〇

米日爲替 四九弗十六分の七

米支爲替 四〇弗〇分の〇

棉花

●米棉(換算一〇鎊高)

限月	相場
現物	一六仙五五
五月	一六仙三三
七月	一六仙四四
十月	一五仙三三
十二月	一五仙一七
一月	一五仙一九

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	一九〇留比
ヴヲーチル	二三〇留比
オムラ	二二八留比

商品

前場

麻袋(睨り) 産地背爲替同事鐵四圓一高と睨りを入れ一方地場銀票は頃日來突込み過ぎの反動で俄然反撥氣勢となり一氣に六十七圓臺乘せを示したので支那側幾分好

株

今朝北濱は鐘紡鐘新一圓摑みの低落大株大新と不冴へを入れ當市現物の新東も五十錢安鐘新一圓七十錢安と寄つたがアト内地の引高を入れ

株式

内地株弱含み當市釘付

上海爲替情報

【上海十六日發電】寄り前より金禁出止銀輸入課税をつたへて人氣悪く、買ひ方の投げ續出と、新規の賣りも殺到して急落したが、税に關しては、銀行各方面共何入報なく中國銀行ボンド八月十片を始めとして、三井、正金、豐、大通等日外銀行ボンド十六の九までよく買ひ、賣方の利喰恒興の買もありて反騰人氣落着支那新聞報の報ずる所によれば民政府行政院は金塊の輸出と、國銀貨輸入禁止を財政部並びに命令したと

上海標金

爲替相場(十六日正午)

手形交換(十六日)

鈔

奥地市況(十六日)

滿洲日報

社說 不景氣の轉換と根本對策

不景氣、失業苦、就職難、等等等、世相は可なり險惡であり、去る第五十八議會においても、それが對策は、相當、眞劍に討論された模樣であり、政府當局としても何らかの方途を講ぜんとしつゝあるもののやうである。が併し經濟理論として、現下の不景氣なるものが、如何なる原因によつて今日の如きに至つたか、この原因の源流を突き留めずに、ただ徒らに末流を清めんとするも、それは結局徒勞に歸するのではあるまいか。

◇

經濟理論に景氣循環論なるものがある。好景氣と不景氣との間には十年內外にして週期的に循環するといふ、一種の經驗論とでもいふべきであるが、とにかく不況が來て購買力が減退する、その結果として物價が下落する、然る後に購買力を挽つて好況時代に循環するといふのである。この經濟論的經濟理論は、殊に英國の如く產業狀態の均整された經濟組織體において顯著なる兆候を現はしたものである。ただ併しながら、歐洲大戰の甚大なる影響下にあつた現下の經濟情勢にあつて、景氣循環論なるものが、豫期するが如く圓滑に循環し來るや否や、すこぶる疑問とせねばならぬ。すくなくとも常軌を走らんとするところの循環理論は異常なる經濟現象に遭遇し多少、その方向を轉換し、または循環の速度を變易するものと思はざるを得ぬのである。

◇

すなはち現下の不景氣にあつてこれが對策を攻究せんとするに當りては、やがて恢復し來るべしとの待望を以て、好景氣の循環を期して居つても、あるひは空頼みに陷るのではあるまいか。すくなくとも豫期の時日內に好景氣の循環し來らぬことだけは、豫め覺悟するところがなくてはならぬと思ふ。

◇

果して然らば吾人は、景氣循環論以外、否、以上に立つて現下の不景氣に對策を講ぜねばならぬといふ結論に到達する。そこに產業の根本的立直しといふことが出發するのである。ある意味よりすれば、徒らに從來の傳統を墨守するのみでなく、不景氣の現狀に直面し、新らしい根本對策を講ぜねばならぬといふことになるのであるすくなくとも、好景氣は何ら爲すところなくして恢復し來るものにあらず、そこには新なる對策が要求されつゝあることを知らねばならぬ。產業合理化の叫ばるゝも、要するに右の經濟理論に立脚するものとも解せられるが、吾人の見解を以てすれば、なほ餘りに景氣循環の待望に囚はれ過ぐるにあらずやとの懸念なきにあらずである。

◇

わが滿洲の如きにありても、景氣はやがて好轉するものと決め、それを待望するが如きことあらんか、頼みは空頼みとなり、折角の期待も裏切られ、失望するが如きことがないであらうか。果して然りとせば、待望すべからざるものを待望するよりも、こゝに進んで根本の對策を攻究し、その展開を期すべきであらうと思ふ。すなはち消極的に、ある時期の來らんことを待つよりも、積極的に進んで產業の振興を畫策するところがなくてはならぬ。殊に滿洲の如きにありては、世界的の銀安が、一時的の現象と觀測するも一方法ならんが、四圍の情勢に鑑みそれよりも今日の銀安を以て、むしろ常態と眺め、すべての事業採算を立直すことが安全第一ではあるまいか。歷史は繰り返すといふが、必ずしも然らず、時に例外の存することも認めねばならぬ。歐洲大戰の如き、有史以來、未曾有の事件であつたのであるから、その影響よりする現下の不景氣に對しても、たゞ徒らに爲政者の無爲無策を責むるのみを以て、失業苦、就職難の險惡なる世相を好轉打開することは出來ぬと思ふ。そこには、どうしても新規蒔き直しによる根本對策攻究といふことが、絕對に要求せらるるものと確信する。然るにわが滿洲にありても、また日本內地にありても、動もすれば、やがて不景氣は好景氣に轉回するものの如く、經濟循環の理法を待望しつゝあるが如き心理の濃厚なるは眞に不景氣を打開する所以とならぬことを恐るるものである。」

海相の着京をまち直ちに臨時閣議
ロンドン會議の經過を聽取して愼重に協議を行ふ

【東京十六日發電】財部全權はいよ〳〵來る十九日午前八時東京驛着歸京することゝなつたが、政府は當日全權を東京驛に出迎へるや直に午前九時より臨時閣議を開きロンドン協定成立までの交涉經過全權部內の打合せ、海相と海軍側との交涉內容等にわたり詳細報告を聽取し、更に首相、外相よりは國家にとつて問題になれる諸點を說明し對軍令部及び樞府關係につき愼重協議を行ふことゝなつた、なほ海相は右閣議後海軍省にて濱口首相事務管理より事務引繼を爲し午後宮中に參內、陛下に拜謁仰付られ全權としてロンドン會議の經過及び條約內容につき專門的に詳細奏上する筈である

『圓滿諒解』を第一義
政局安定のため寧ろ論爭を避け 海相から軍部の諒解を得させる
政府の軍縮善後策

【東京十六日發電】十六日の閣議は軍縮問題善後策につき意見の交換を行つたが、大體議會の問題となつたのは協定の保有量に關する根本的な問題でなく寧ろ手續上の憲法解釋であつたが、政府は憲法上の責任により國防上所要の保有量を決定したのであつてこの點特に樞府にて異論起るものとは考へぬ、併し憲法第十二條の解釋につき政府が所信を明確にいひ切るは條約案諮詢を前にして考慮すべきであり、政局前途の安定を圖る上においては寧ろ論爭を避けて「圓滿諒解」を第一義とすべき意味から財部海相に依つて軍部の諒解を得せしむるより外はないといふにあるが、財部海相と加藤軍令部長の會見が果して政府所期の如く運ぶや否やは軍令部現在の所見と照らし甚だ疑問とされ、政府もこの點に非常な注意を拂つてゐる

軍縮條約案 御諮詢の手續き
六月廿日ごろに執る

【東京十六日發電】十六日閣議に於て幣原外相より軍縮條約案の御諮詢手續を六月二十日ごろ執ることにならうと報告した

東郷元帥を首相訪問 諒解を求む

【東京十六日發電】濱口首相は十六日午後二時半、東郷元帥を訪問しロンドン會議の經過並に條約の內容につき報告し統帥權問題その他につきても諒解を求むるところあつた

伏見宮に言上 軍縮問題につき首相から

【東京十六日發電】東郷元帥を訪問した濱口首相は午後五時、伏見大將宮邸に伺候し約四十分に亘り軍縮問題につき種々政府の方針を言上するところあつた

加藤軍令部長 海相の會見に 次官が立會ふ

【東京十六日發電】財部海相は十九日歸京後加藤軍令部長と會見し省部間の意見間隔につき意志疏通を圖るはずであるが、政府は兩者の會見に際し矢吹、山梨兩次官も列席せしめて兩者間の圓滿な諒解を得ることに十六日閣議で方針の決定を見た

產業合理局 官制大綱

【東京十六日發電】產業合理局設置に關する官制案は十六日法制局に廻附されたがその大綱は左の如くである

一、名稱 產業合理局
一、管理 商相之を管理す
一、目的 產業合理化及び國產獎勵に關する事項
一、組織 長官商相、事務官三名(內一名は勅任)技師三名、屬四名、技手三名、顧問五名(勅任待遇)
一、調査會 會長一名、委員若干名(實業家より選任)
一、施行期 六月一日

現內閣政策の實質 國民が體驗判斷せん
きのふ政友會議員總會に於ける犬養總裁の演說要旨

【東京十六日發電】十六日午後一時から本部で開催されたる政友會議員總會に於ける犬養總裁の演說要旨左の如し

特別議會に於て我黨諸君の大奮鬪の結果、全國民に對して明かにその向ふところを指示したと信ずる、而して

第一に 海軍々縮問題に關しては現內閣に一定の方針なきを暴露したるのみならず輔弼の責任に於て最も遺憾とするものである、抑々軍令部條令ある以上はこれを無視するを得ず、無視せんとならば條令改廢の覺悟がなくてはならぬ、若その覺悟なしとせば運用上に於て圓滿調和の手段をとらねばならぬ、然るに政府は二者何れにも出でず始めは條令を尊重してその意見に從ひ、後にはこれを

無視し ながら其の掣肘を恐れ倉皇として上奏の前後遲速を競ひ遂に軍部の反對聲明を出さしめたる如きは其の失態言語道斷で、大臣輔弼の責任は何處にありやこれが法規上の問題である、更に實質問題としては條約に規定したる兵力量が國防に缺陷なきや否や艦種の選擇力量の決定は專門の智識に俟つべきもので然も專門家は國防危險なりとの定論である、果してしからば國家の爲め

憂慮に 堪へぬ、しかるに國民が政府の宣傳に欺かれ易き一事は軍縮による餘財を以つて減稅並びに社會政策に振り向けるとの言であるが這は全く欺瞞手段に過ぎぬ、第二に經濟界全部に亘る不景氣、失業者の氾濫である、しかるに政府の對策は小規模のもので要するに自然に放任するの態度を出でない、元來政府にして消費節約を希ふならば行政の根本的改革を第一にせねばならぬ、國產獎勵はもとより異議はないが、安價にして良質なる

國產品 を多量に生產せしむる爲めには國內の消費力を極度に抑壓して何の成果があらう

最後に我黨の歡迎し難きは現內閣の公表せる本年度稅收入の見積所得稅及營業收益稅收入に於て公表したるが如き成績を納めんとするならば勢ひ、苛斂誅求を免れぬ、換言すれば政府は形式を欺瞞したる增稅を加ふるものと評せられても辯解の辭に苦しむであらう、要するに現內閣が斯る世情を無視して緊縮政策消費節約に沒頭する間は景氣の恢復出來ぬは勿論更らに益々

不景氣 の深淵に沈淪するの外はない、故に現內閣の政策の實質は多言を用ひずして必ずや國民全部が體驗し之れを判斷するであらう、我黨諸君は努めて之れを提撕して以つて一大進運を開拓せられん事を切に翼ふのである、茲に謹んで議會開會中に於ける諸君の甚大なる御努力を感謝する

政友會の臨時議員總會

【東京十六日發電】特別議會を終了した政友會の臨時議員總會は十六日午後一時から本部に開會、犬養總裁初め各顧問總務、幹事長以下所屬議員二百餘名出席、島田氏會長席に着き森幹事長の挨拶に次いで犬養總裁は一場の演說を爲しそれより三土前藏相の演說ありて議事に入り總裁より第五十八特別議會報告書起草委員の指名發表、常議員補充並びに本部役員の發表あり次ぎに新舊役員を代表して島田、山本、秦氏の挨拶あり終つて兩陛下の萬歲を三唱して午後二時半散會した

政友會が顧問 常議員の補充

【東京十六日發電】本日犬養政友會總裁は左の如く顧問、常議員の補充指名をなした

顧問=高橋光威、菅原傳、木下成太郎、前田米藏、內田信也、田邊熊一、廣岡宇一郎、若宮貞夫、鵜澤總明、川村竹治、宮田光雄及び豫て閣僚たりし者全部▲常議員=東武、山本悌二郎▲顧問追加=井上孝哉▲筆頭總務=山本悌二郎

政友新役員追加

【東京十六日發電】政友會の新役員左の通り追加指名された

政務調査副會長 大口喜六
同 安藤正純
同 砂田重政
常議員副會長 植原悅二郎
同 藏園三四郎
會計監督 廣瀨爲久

きのふの定例閣議

【東京十六日發電】本日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會(宇垣陸相缺席)濱口首相より天皇陛下葉山行幸につき十七日御出發の際內相、商相が奉送申上げ十九日還幸當日は內相、農相が奉迎申上げることの諒解を求めたうへ、十九日召集の地方長官會議に於ける首相の訓示につき協議し、次いで俵商相より產業合理局設置に關する官制案につき說明あり午後零時半散會した

學士院會員に午餐下賜

【東京十六日發電】畏き邊りでは學者御優遇の思召を以て十六日正午宮中千種間に帝國學士院會員を召され午餐會を催させられた

金輸出禁止令發布は明かに條約違反
わが南京駐在領事の公電をまち南京政府に抗議す

【東京十六日發電】南京政府の金輸出禁止令發布につき外務省では日支通商條約上金塊、銀塊は輸出禁制品にあらざるを以て右は明かに條約違反にして日本の貿易經濟に重大影響ありとし、南京領事よりの公電を待つて南京政府に抗議するはずである

支那の目的 銀價の引上 外務省の觀測

【東京十六日發電】南京政府が金輸出禁止、銀輸入三割附加稅實施の命を發したにつき外務省は左の如く觀てゐる

銀の大暴落により南京政府は曩に海關稅徵收金本位制としたに對し關係國では支那の金本位實施の第一步なりと注目したものもあつたが、今回の南京政府の布告の第一原因は對外支拂を銀を以てし金の流出を防ぐと共に銀に附加稅を課して支那に於ける銀の洪水を防ぎ銀價の引上げを圖らんとするものである、勿論支那としても金本位と爲す希望を有してゐるがその實現には莫大の準備金を要するので現在の支那の財政狀態ではこのため幾十億の外債を募集せねばならず、これも不可能で支那の金本位實施は近き將來にては實現不能と見られる

禁止令は即日實施 大した影響なし

國民政府が政治會議に於て金の輸出禁止及び外國銀貨の輸入禁止を決定、十六日發布したことは夕刊既報の如くであるが、その後當地某所に入つた確報によれば、即日實施されることになつたと、それにつき德泰公司西出氏は語る

私の方にも即日實行といふ情報が入つた、しかし、現在上海の金といふものは、周知の如く、日本銀行筋ですでに大部分買ひ上げた後であるから、最早殘り少なく、金の輸出禁止を斷行しても、差して影響はあるまいと思ふ、また外國銀貨の輸入禁止とはメキシカンダラー即ちピアストル銀のことだらうと思ふがピアストル銀は現在支那には極く少量しか輸入されてゐないから、これとて差したる問題にはなるまい、金の輸出禁止及び外國銀貨の輸入禁止を斷行したことは、勿論銀價維持策の爲であらうが、かゝる手段を弄した所で世界的銀塊安といふ大勢に壓迫され依然銀價は大勢安に推移するものと思ふ、しかし一時は人氣作用で標金は低落し、銀價は昂騰を呈するかも知れんが、これとて一時で長續きする道理はあるまい

大連海關でも輸入禁止告示

大連海關に於ても總稅務局の電命により、十五日附告示を以て、北代海關長の名に於て、メキシコ銀元輸入禁止の旨を發表した

體育局新設費 六年度に計上

【東京十六日發電】文部省では體育行政を統一し運動の健全なる發達を圖る爲め體育局を設置することゝなり之に要する經費五萬圓を六年度の豫算に計上することゝなつた

嚴重人拂ひして重要問題を懇談
海相、總督きのふ會見

【京城特電十六日發】總督官邸に一夜を明した財部全權は、今朝十時頃より齋藤總督の病床枕頭にて一切人を遠ざけて軍縮會議の報告統帥權問題等種々懇談し、正午に至り一旦打切りたる模樣である、全權に會見すべく午前十時より官邸に詰めかけた記者團は待くたびれて支關子に督促すれば、流石の支關子も昂奮して記者連を戶外に總退却を命じた、左近司中將は午前十時總督官邸を訪ひ病床を見舞つた

決戰期が近づいた南北兩軍の陣容(下)
戰線實に百八十邦里

北軍

北軍は所謂烏合の衆であるが鄭州會議にて各方面の部署は固められた、閻錫山總司令、馮玉祥、李宗仁副總司令、總參謀長劉驥、前敵總司令鹿鍾麟、同上副司令徐永昌、參謀長熊斌、第一方面軍總司令李宗仁、第二方面軍總司令鹿鍾麟、第三方面軍總司令徐永昌、第四方面軍總司令石友三等將領を擁れると實に堂々たるものであるが實際軍事を擔任し今次の勝敗を決する河南戰に參加するものは次の如き各軍で而して馮玉祥總司令代理の下に鹿鍾麟、徐永昌兩司令が一切を指揮し第一方面軍の如きは遠く廣西にありて長驅湖南に及ばざるを見る

第二方面軍(馮軍)

第一路總指揮は張維璽氏で劉汝明、田金凱氏と共に三ヶ師を以て襄陽を攻むべく南進し南軍の湖北方面軍と老河口附近及び南陽一帶にて對峙し第二路總指揮は孫良誠氏、梁冠英、張凌雲、安樹德、劉鳳岐の四ヶ師を指揮し鄭州に進み山西軍と呼應して隴海線及平漢線の南軍に對峙、第三路總指揮龐炳勳は吉鴻昌、徐維勝の二ヶ師を率ひ鄭州以南に進み、第四路總指揮宋哲元(魏鳳樓、馮治安、田春芳、趙登禹)の四ヶ師は洛陽、陝州一帶に駐屯して主力部隊に擬り馮玉祥氏は此の軍中にある第五路總指揮孫連仲(高樹勛、劉孔祥、張自忠)の三ヶ師は目下潼關より續々出關中、此兵力約二十萬

第三方面軍(山西軍)

第一路總指揮孫楚は(關福安、劉茂恩等の三ヶ師)第三路總指揮楊效歐(張會詔等の二ヶ師)及び騎兵趙承綬軍と共に五月十日開封、歸德一帶に集結を了し馮軍を援助すると共に第四方面軍に呼應して命令を待つてゐる、第二路總指揮は傅作義で直系軍を歸德に置くも指揮下の李生達、王靖國兩軍は徐州へ進み平原にて韓復榘軍と對峙し此外第四路軍二ヶ師及び保安隊四ヶ師は河北省各地の治安に任ずると共に豫備隊となつてゐる

第四方面軍及雜軍

第四方面軍總指揮石友三は四ヶ師の兵力を率ゐ曹州東明を占領して濟南を窺ひ早くも四月二十四日には濟州に山東省政府を組織せることは既報の如く又雜軍中、孫殿英軍(約九ヶ師)は最前線に進み亳州、鹿邑において南軍の第一線と交戰し、萬選才軍(約四ヶ師)は隴海方面から陳調元軍を壓迫し樊鍾秀軍は平漢線において王金鈺軍と交戰中である北軍の兵力合計約四十萬で注目すべきは南北孰れにも多數の雜軍が前線を擔任してゐることでこれ等は反覆常なく如何なる態度を示すかゞ問題であらう【天津特信】

英炭礦法案 上院承認 政府側の敗北

【ロンドン十五日發電】イギリス上院は本日十六票對百二十三票の多數で炭礦業法修正案を承認し政府は敗北した、右修正案に依り從來一日九時間勞働は政府の期せる如く一週四十八時間に減少せず一日十二時間に增加するものであるが、政府はこの敗北により今週中既に上院にて敗北すること五度目であるが、下院にてはなほ政府に有利で政府に取つてなほ危機を釀すに至るまいと觀測されてゐる

軍縮協定に不滿
米國ジョーンス提督

【ワシントン十五日發電】ジョーンス提督は今日上院外交委員會においてロンドン條約に對する不滿の意を表し左の如く述べた

余はアメリカの會議前の政策と相違するの故を以て巡洋艦を二艦種に區分する事は强硬に反對したのであつた、又米國はアメリカが最も適當有利と思考する八吋大巡洋艦を制限して了つた今次の條約はイギリスに有利であり又日本には七割の比率を與へたものである、而して日本の七割比率は實質的には現在の狀態では日本に十割比率を與へるものである、若し太平洋に事有る場合アメリカは非常なハンデイキヤップを受けるものである

全滿商議 協議會

十六日開催された滿洲商議聯合會加盟團體協議會の午後は各地の消費組合問題解決案を審議し意見の交換を爲したるも各地の事情並に各代表者の抱懷する見解が多岐多樣に分れてゐるため議論百出した、進んで議案の長を採り一案を得べく努力したが右の事情のため容易に纏まらなかつた、然し結局大連案と奉天案の主張を練り合せることになつた、これが作成は鑑崎、野添兩氏が當り十七日午前十時より開く續會に諮りたるうへ代表者一同太田長官、仙石總裁を訪問して陳情する事とし五時散會した、因に新案の骨子は仕入機關の新設と既設消費組合の制限合理化を基調とするものと觀らる

天津に新稅關
山西側で設置に內定

【北平十五日發電】山西側の天津海關差押へ目的達成の爲め新稅關を設置せんとする計畫進捗し、不日具體化せんとしてゐる、新設の場所は塘沽、大沽說もあつたが徵稅に不便の爲め天津の舊ドイツ租界碼頭に臨時徵稅所を設置することに內定せる模樣である

聯盟理事會閉會

【ジュネーヴ十五日發電】十二日以來開かれてゐた國際聯盟理事會は本日議事一段落し閉會された

シアー氏捕はる

【ボンベイ十五日發電】ショラプール市市會議長マナクチャンド、シアー氏は逮捕された

近衛公一行着滬

【上海十六日發電】同文書院三十周年記念會に臨席の近衛文麿公、一宮內務參與官等の一行は今日午後二時四十分長崎丸で到着マヂェスチツクホテルに投宿した

ナ女史一行 警官隊が阻止

【ボンベイ十五日發電】ナイヅ女史の率ゐる反英運動隊の一隊は政府の鹽倉庫を襲ふべく十五日ダラサナへ向つたが途中約六十名の警官隊がこれを遮り行進中止を命じたナイヅ女史は無抵抗方針を執り「然らば進まぬが今更退く事は出來ぬから此處に止まります」と答へこれに對し警官隊は「然らば君達の無抵抗主義に倣つて君達が居る間何時までも此處にかうして居やう」と述べた、ナイヅ女史は團員に命じて椅子を持ち來さしめてこれに腰を下ろして手紙を書き始め雙方根氣競べの姿で頑張り續けてゐる

滿鐵業務調査委員會協議

十五日午前九時から午後四時まで星ケ浦別莊に臨時業務調査委員長代理伍堂顧問及副島、築島兩委員を招じて會議を開いた仙石滿鐵總裁は十六日午後一時出社したが、直ちに全委員を委員會々議室に集め五時過ぎまで協議した

仙石總裁動靜

星ケ浦別莊にて靜養中であつた仙石滿鐵總裁は殆ど恢復したので十六日午後から出社事務を見たが既報の如く二十一日九時發にて赴奉奉天に一泊後秩父宮殿下に伺候申上ぐべく安東に赴くことゝなつた尙歸路は撫順鞍山の視察をなす豫定であると

邊銀準備金 窮乏を告ぐ 外銀の兌換から

【奉天十五日發電】支那側財界は最近極度の不況に陷り邊業銀行發行の現大洋票も逐日その數を增し既に一千萬元に達したが然もその準備金は僅かに四百萬元に過ぎぬため漸落步調を辿りつゝあり昨今では六十五元臺に暴落し近く五十元臺に達しやうとさへいはれてゐる、それがため一般商人は手持金を外國銀行に預金するもの續出しこれ等外國銀行は邊業銀行に到り現大洋に兌換しその額百廿萬元以上に達する爲め邊業銀行では目下これが善後處置に腐心してゐるが相手が外國銀行なるが故に兌換に應ぜざる譯に行かずこの分で行けば同行の準備金四百萬元は忽ち空虛になるだらうといはれ大恐慌を來してゐる、財政廳でもこれにつき善後策を講究してゐるが目下のところ適當の策なく結局愈々行詰まれば曩に東三省官銀號が米國にて印刷した現大洋票四千萬元を市中に出すものとみられてゐる

東北省にて七大線 完成を期す

【奉天特電十五日發】東北省政府では東北省の鐵道網完成に努め先づ北甯開發の目的を以て民國廿五年迄に齊克線、洮索線、其他未完成の吉林同江間の吉同線呼巴線等の七大線の完成を期すべく計畫を樹てゝゐると

東鐵時間改正

東支鐵道は十五日から列車時間を左の通り變更した

列車	哈市發	長春着
第三列車	二二、四五	七、一〇
五同	九、一五	一五、四三
九同	一三、三〇	二一、五五
十一同	一九、一五	五、五〇

列車	長春發	哈市着
第四列車	〇、〇五	八、〇〇
六同	八、一五	一五、〇五
十同	一四、四五	二二、〇五

天津各機關の職員減俸

【天津特電十五日發】閻錫山氏は軍費捻出を口實にして天津各機關の職員に俸給二割減を通告して來たので驚いたのは文官連で時局決裂以來軍人には不渡俸給も支給されるばかりか戰時手當さへ與へられてゐるが各機關には既に三ケ月分の俸給が滯ほつてゐるのに今又二割を減ぜられては生活費に窮すると內々反對運動を起し市長に嘆願書を提出した因みに各職員の多くは山西人であるから結局閻氏の命令には服從せざるを得ないだらうと見られてゐる

珠河同江間の鐵道敷設

【吉林十六日發電】吉林省政府計畫の吉同鐵道は昨年中の露支紛爭に際し交通機關不備の爲めに惱まされた苦き經驗により張作相主席が熱心に計畫を遂行せんと意氣込んで居るが經費の關係上先づ東鐵沿線の珠河縣より同江縣に至る線を敷設し珠河以南は後廻しにすることになつたが、其起工の時期は今の處決定してゐない

青島の徵兵檢查

關東軍の高野正夫中佐及び原野廣生一等軍醫は十六日出帆神丸にて青島へ向つたが用件は十八九兩日に亘り行はれる本年度徵兵檢查の試驗官として出張したものである

人事

▲札幌曹籍商組合北支視察團一行十四名 十六日入港大連丸にて來連
▲大橋忠一氏(北平公使館附書記官)同上

安眠子

在滿四巨頭の中の三巨頭が時を同じうし揃ひも揃つて腸を痛めて靜養中とある▲まづ仙石總裁は前日までは星ケ浦に閉ぢ籠つて流動物の外は一切禁斷、原因は先日雨に濡れて長時間競馬見物で腸を冷やした結果とある、但しウイスキーは流動物の中だといふので病中相變らず用ゐてゐたとは元氣な事▲畑軍司令官も同じく腸を病んで、同樣流動物以外の食事は禁斷、それも少量流し込むやうにして飲むだけとは同情に値するが「平常の大酒でアルコール分が身體中に殘つてゐると見えて、チツとも痩せないから偉いぢやないか」と親近者が驚嘆してゐる▲軍司令官の病因は朝鮮人參の飲み過ぎで腸の壁をこはした爲とある▲林奉天總領事はパラチブスで同じく靜養中、但し殆ど全快の域に在るとは芽出度し▲最後に御く達者なのは太田長官只一人、そこで關東廳の廊下雀、自分の事のやうに大自慢

本日聽報を添ふ

特產

定期後場(錢建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十八車 ▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千枚 ▲豆油 出來不申

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十五車 ▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保(袋込)	七〇五〇	七〇五〇
大豆(裸物)	—	—

出來高 四十車 普通大豆 出來不申

銘柄	寄付	大引
豆粕	二二七五	(二二八〇)
豆油	二〇一〇	二〇〇五

豆粕出來高 五千枚 豆油出來高 一千箱 高粱 出來不申 包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近百五十四萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金二萬四千圓 銀對洋六千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(保合)	五月末	二六六	二〇

鐵筋 延 出來高 二萬枚 綿糸布 出來不申

神戶(十六日)

大豆現物、先豆粕現物、先豆粕、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

横濱生糸

[illegible]

大阪綿糸

限月	後場一節	後場二節
五月	不申	[illegible]
六月	不申	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
株新	[illegible]	[illegible]
東品	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄 東新、株新、鐘新、五月限 中・先 [illegible]

大阪株式

銘柄	寄	引
株新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

天候も回復し非常な賑ひ
奉天神社の春祭り

十五日は奉天神社春祭の本祭で天候も好くなつたので人出多く境内には相撲、大弓、劍術、煙火、活動寫眞等の催しがあり、各銀行會社は全休、滿鐵も午後から休業で午後に入ると參詣者で境内は埋まり非常な盛況を呈した

男に迫られて心中に應じた
婦美子は多情な女

既電奉天附屬地南方にある砂山の東端原野において心中を圖つた奉天溫泉倶樂部帳場宮川幸太郎(二三)及び霞町十一番地平井婦美子(二一)の兩名は、十四日夜遲く自動車で千代田公園まで出かけて散歩中心中を申合せ前記場所に赴き男は双刃の短刀を以て女の

左乳房上 につき立て倒れるのを見てそこを去り附近にあつた灌木に細をかけ縊死を遂げたが女の方は死にきれず氣丈にもそのまゝ十何町も隔たつてゐる千代田通派出所に十五日朝六時廿分辿りつき屆出たものである、婦美子はこの[illegible]浪速通り某商會店員山本末吉(三)假名と結婚するため見合ひをしたが、之を嫌つて家出し大連の十八番カフエーに女給として潜伏し發見されて伴れ戻された事あり、しかしその後又家出した時にはその山本と共に大連に赴いた事もあるといふ

多情の女 で、一方宮川とは以前婦美子が溫泉倶樂部で女中奉公中からの馴染で同夜男から心中を迫られると何の考もなくこれに應じたものらしいと、尚婦美子は頗る重態である

町の便り

十五日午前九時半頃市內松島町十四番地鶴原藥房藥品室より發火し大事に至らず消し止めたが損害約百圓原因取調中

◇家出捜査願ひが二件、大連得勝街料理店新月抱酌婦みどり事阪田つじえ(二二)は大連婦人醫院入院中情夫なる沙河口大正通り東華洋行店員井上重喜(三〇)と去る十二日手に手を取つて家出、又東京市外和田地出町二階堂行輝(二五)は去る三月廿四日市內彌生町長崎屋に投宿したが五月三日までの宿料をそのまゝにして行方を晦した

人事

▲太田關東長官　十五日歸旅
▲川上俊彥氏(元滿鐵理事)　十五日來奉
▲大井博士(帝大教授)　十五日大連より過奉安東へ

長春

待ち侘びた春祭り
無情の雨でお流れ
宵祭の夕刻からドシヤ降

年中行事の長春神社祭典は十四日の宵祭りから開始され、同日午後七時神社に於て役員其他一同參集神官の修祓式あり、開扉、獻饌、祝詞、玉串奉奠、撤饌、閉扉等滯りなく行はれ、七時三十五分式を終りそれより境內は一般市民の參拜にて雜沓を極めて、市中も各町共日支人の人出で賑はつたが、夕方から

雨模様 となつた天候は夜に入つて急變しドシヤ降りとなつたので人出は絶え、十五日の本祭にも朝からの雨で參拜者も少く、餘興は何れもお流れとなり在留民が待ちに待つた祭典も雨の爲めに祭日らしい氣分を味はずに終つた

岡田、大垣兩氏赴連

十六日大連に於いて開催される消費組合聯合會に關する商議會には長春からは岡田副會頭及び大垣書記長が出席すると

驛健康週間の各部得點

長春驛が本月五日からやつてゐた健康週間も愈々終つたがその間に行はれたスポンヂ、テニス、バレーボール等につき各部の得點を示すと、本部五十五點貨物四十點ヤード二十點だと

鐵嶺

電燈値下の遲延に各組合が憤起
促進運動の協議に十九日の夜會合す

鐵嶺の電燈料金が沿線各地に比して頗る高率であるといふので曩に鐵嶺商友會が起ち値下げ運動に就いての運動を開始せんとしたが、電燈局でも沿線各地の比例は充分知つてゐる事とてこれを機とし運動の具體化せぬ前に關東廳へ對し値下認可の申請をしたので、右運動は一先づ中止の姿にあつたが、今以て何等値下げが發表されず何時から實施となるやそれも知れぬ有樣なので、再び烽火が擧がり來る十九日夜商友會を始め特産組合土木組合其他の商工組合が一致して、値下運動の協議會を開催すると

戎克運賃決定
同業者の協議の結果

通江口舟運業者はいよく遼河戎克の繁忙期となつたので例年通り舟運輸送の運賃を協定する必要ありと過日同業者協議の結果左の如く定めたと(單位一斗)

種別	鐵嶺	營口
豆類	一〇元	一七元
高粱	一〇	一七
粟		
雜穀	一〇	一六

開原

小學生出發
修學旅行に

開原小學校五年生以上の兒童百名は池田、吉村、闞、竹山の四教師に引率され十五日午前九時二十八分發列車にて奉天、撫順、本溪湖方面へ修學旅行に父兄其他の見送りを受け出發した因に十七日午後十時四十八分開原驛歸着の豫定である

中野五葉師
廿九日來鐵

臨濟宗圓覺寺派の中野五葉師は滿鐵の招聘により滿洲各地に修養講演を爲すべく來る二十九日には鐵嶺に來て講演すると

向景炎氏病狀
近く退院の模樣

曩に遼陽縣第二監獄長に榮轉せる前鐵嶺縣第三監獄長向景炎氏は赴任の途奉天に下車挨拶のため省城に赴く途中、電車と衝突負傷し目下省病院に入院加療中なるが、輕傷で近く退院赴任の豫定なりとなほ鐵嶺への後任は新民縣第三監獄長沈子良氏が任命されたと

撫順

富部氏來開

滿鐵學務課施設係主任富部佐平氏は小學校其他の事業費査定の爲め十六日來開した

運轉手の手柄
危く大事に

十五日午前十一時四十五分撫順發驛前行九百七の滿員電車が機械工場を去る三キロ二百米突の地點を進行中、同車掘尾運轉手が前方線路三十米突平方地すべり地震の爲め陷沒せるを發見し急停車辛くも電車顚覆を免れた

鞍山

滿洲空前の試み
素人相撲大會
沿線各地から續々團體申込み
いよく十八日に擧行

鞍山相撲協會主催の滿洲素人相撲大會は十八日鞍山消防隊廣場に於て擧行せられるが、沿線よりは奉天、安東、長春、撫順其他等十數組の團體申込あり、奉天は殊に

四組の 出場であるが紅粗迪多數來鞍應援すると云ふ情報がある、鞍山でも桶家一樂等より數本の寄贈あり、滿洲に於て始めての催しなれば前人氣頗る旺盛で鞍山力士は毎日猛練習を續け、主催者側は之が準備に忙殺されて居る、當日のプログラムは左の如し

一、午前八時三十分御祓式
二、午前九時三十分入場式　1、會長挨拶　2、參加團體代表者祝辭　3、來賓祝辭　4、祝電披露
三、午前十時より競技開始
四、祝餅マキ(第三回戰終了後)
五、餘興相撲
六、準優勝戰
七、土俵入
八、決戰
九、弓取式
十、賞品授與式
十一、千秋樂

濟生會役員會

鞍山濟生會では來る二十日午後四時三十分より數島町實業協會堂に於て役員會を開催し左記事項を協議すると

一、會務報告の件
一、第二回定時總會開催の件

鞍中の學藝會
生徒の熱演で大盛況

鞍山中學校の開校記念日學藝會は既報の如く十五日午前十時より體育館に於て開催された、矢澤校長の挨拶あり左記プログラムにより頗る盛況裡に閉會した

一、粟の花(齊唱)二年二十名、(二)人生最要緊的東西(華語對話)三年清水外七名、(三)東支鐵道問題(地理講話)五年草野、(四)猫と猿(英語支劇)二年小野外二名、(五)三十三間堂五年川島長尾、(六)金糸燕に就て二年岡島、(七)小野道風一年伊藤外五名、(八)叱られて(獨唱)二年中村、(九)實驗物理五年飯泉坂口、(十)華語對話一年乙須、張(十一)大湖船二年佐々木外二名(十二)シザー葬演說(英語)五年本科外有志、(十三)或日の一休二年小林外四名、(十四)理科の遊二年鵜澤、(十五)君ケ代行進曲五年土屋、宇田、(十六)豫想する將來戰の光景五年八畝田、(十七)全智全能のお醫者さん、(喜劇)三年增田外十名、(十八)天國と地獄五年土屋、(十九)勿來の關三年久保外八名、(二十)魔法二年崔外四名、(廿一)馬鹿者の功名(英語劇)四年末宗外十二名、(廿二)談旅行(華語)五年中村(正)外四名、(廿三)ベニスの商人法廷の場(國語劇)四、五年加納外十名、(二十四)陸軍行進曲一、二、五年土屋外四十名

美術展覽會
阪井、木本兩氏

鞍山繪畫會主催社會係後援の下に阪井兼貞(滿雪)木本八重女の兩氏は十七、八の兩日午前八時より九時まで實業協會堂に於て美術展覽會を開催すると、木本八重女は京都に於て繪畫研究中の處阪井氏の招聘により來鞍したが出品は約百五十餘點である一般多數の來觀を希望すると

兩校生來鞍

旅順第一中學校生徒は二十二日午前六時來鞍、運鑛電車にて大孤山に至り千山登山同夜扇屋に一泊二十三日製鐵所を見學すると、尚大連日本橋小學校生徒も二十七日午前六時來鞍、製鐵所見學の上同九時半發列車で奉天に向ふ

鞍中修學旅行
日程協定す

鞍山中學校三年以下修學旅行は左記日程に決定した

△三年生は十七日出發長春、哈爾賓、松花江、埠頭、傅家甸公園見學
△二年生は十八日出發旅大戰跡見學
△一年生は撫順奉天を見學

善導大師の遺蹟參拜團
申込は十八日迄

奉天に於て日支僧侶主催の善導大師一千二百五十年祭が擧行されるので淨土宗高僧二十餘名は善導大師遺蹟參拜の途次十九日午前九時十九分着列車にて來鞍、同日午後二時二十三分發急行列車にて赴奉する豫定である、鞍山淨土宗知恩寺ではこの大法要團體參拜者を募集してゐるが希望者は左記により十八日まで知恩寺に申込まれたしと

一、出發　二十日午前六時十分發
一、歸鞍　同日午後七時五十三分
一、集合地　鞍山驛前午前五時四十分
一、詳細は知恩寺に照會されたしと

哈爾賓

吾等の町を語る
支那側が反省せねば
自治は百年河清を待つもの
民會理事　鈴木佐七氏談

「**手品** が藝術の一つなら支那官吏は總て立派な手品師の藝術家だと見てよい、それを惡く言へば羊頭狗肉の本體に進む手段だとも云へないことはない――民國革命、孫文三民主義――青天白日旗に全省支那は一變したが、吾等の町、この特別區は果して國民政府の立法、行政によつて動いてゐるか?解剖してみよう」――とは支那の行政關係に密接の位置にある四千人の同胞を元締めとする居留民會鈴木佐七理事の冒頭詞

◇

「**この** ハルビンは東省特別區と稱する變則的な行政地域で、帝政ロシヤ時代からの慣例を參酌してゐるが、面白いことは市の自治機關が國民政府の發布した特別市組織法に準據してゐるやうで、この形態は異つてゐるのである、これは中央と地方の政治關係が何時中央が變動して沒交渉となつても差支えない方法を講じてゐる、所謂支那式の狡猾さが窺はれるのである、若し實際に國民政府に服從してゐるものならば、政府の施行した特別市組織法をもつて自治機關の本體を確立せねばならぬのだが、さうはつきりしない處に中央と地方の交際があるので、地方政府は表面中央の政令により制度を改革してゐるやうな體をしてゐるだけで、常に不離不即をモットーとしてゐる、ために中央の法令には從はないのである」

◇

「**其の** 實例を擧げて比較してみよう(特別市組織法は南京政府の施行せるもの、哈爾賓特區市自治試辦章程は東北政權の實施せるもの)

(特別市組織法)	(自治試辦章程)
市政府	市政局(執行機關)
參議會	自治會(議事機關)
市民代表	自治會員
市政會議	參事會
市政會議代表	參事員
市長(政府任命)	市長(監督官署)
參事	佐理員
各局	各科
九局、財政、土地、社會、公安、衞生、工務、教育、港務、公用、	五科　總務、財政、工程、市業、衞生、

で國民政府の名稱と甚く隨分異つてゐるのである、市長の如きも總理論から云へば中央政府が任免するべきが正當だが、地方政權を指揮することのできない中央では問題とはならないのだ、これが支那國家の靡維割據であることを如實に示してゐる

◇

「このハルビンを中心にして特別市政局があり分局としては東西南の東支沿線に十三ケ所ある、こうした骨格のうちに生存してゐるのだから二重人格の相手を十二分に牢記してかかる必要がある、支那に住んでゐるものが常に考へねばならぬ點はこれである」

◇

「**而も** 市會は官選議員の大半は官僚臭味が多く自治とは名のみで、議案は殆ど上から下へ降つて來るものを討議してゐる、明るい公明な政治は金の鞋を穿いて搜し廻つたつて見當らない、邦人五千名(鮮人民會を含む)はこの眞相を充分知つて目標を定めることも必要である、できれば民會評議員と市會の圓滿な折衝をとは思ふがなると例の手品式が出て來てウンザリする、兎に角組織は地方官憲の便利主義に出來たものに全部がガン造議員によつて運用されてゐるのだから先づ眞の自治は百年河清ですネ」(寫眞は鈴木氏)

瓦房店

春祭りの行事
總て決定し昨今大童で準備中
時節柄お祭騷はよす

來る六月三、四、五の三日間執行せられる神社春季大祭の方法餘興種類委員選出等につき各所屬代表者氏子總代世話役其他關係者集合十三日社員倶樂部で協議したが、大體左記の通り決定したる模樣で何れも祭典執行準備に奔走中であるが、本年は社會一般緊縮の折柄お祭騷ぎ的の事は中止し頗る緊縮的に執行すると

一、御輿は例年通り車に奉戴し牛に曳かしむること
二、餘興としては機關區、驛、保線、市中側、地方聯合、列車區、檢車區の六部より子供御輿を出すこと其他の餘興は各部の隨意とすること
三、前夜祭に神社境內にてウソ替を行ふこと

尚當日の役員は左の如し

△祭典委員長西村秀治△庶務係委員長山川九思△設備係委員長四元兼雄△御行幸係委員長吉留英龍△御旅所係委員長檜垣吾一△餘興係委員長尾崎東嶺△警衛係委員長佐藤雅助△御輿警護係委員長福井優△神社飾裝係委員長深草榮藏△一般裝飾設備係委員長松尾新藏△救護係委員長小

野村米吉

平間氏の獨唱會
十八日夜
小學校講堂

滿洲が生める唯一のテナー平間氏は墓參來瓦するので瓦房店小學校同窓會社會課各新聞支局の後援の下に十八日午後七時半より小學校講堂で獨唱會を開催する事となつた

遼陽

實習生北平へ
十五日出發

遼陽商業實習生十五名は若林所長以上教職員に引率され十五日朝北平見學のため出發した

第三區町內會
けふ開催す

遼陽第三區町內會では十七日午後六時から公會堂に於て定期總會開催する

安東

劇藥を嚥んで青年の一人心中
妻を失ひ厭世の結果

去る十四日市內四番通の中村治郎氏が鎭江山麓茶屋後方を散策中路上に倒れ苦悶して居る一青年を認めたので直に二三の者と自動車にて成田病院に運び應急手當を施したが効なく十數分間にして絕命した、急報によつて署では國武司法主任以下病院に駈付け取調べたるところ此者は原籍長崎縣壹岐郡當時新義州府本町四表谷材木店々員表谷熊吉(二七)で一昨年五月同店に雇はれ實直に働らいてゐたが、昨年七月妻と死別してより繁々カフエーに出入するやうになつたがその後世の中が厭になつたと見え死を決し劇藥を嚥み往く春と共に果敢なく彼世へ旅立つたものらしいと、尚主人の金をもかなり使ひ込んでゐる模樣である

平北保安課長
木村氏着任

新任平北保安課長木村與惣吉氏は十四日朝着任直に道廳に入り保安課員に挨拶したる後語る

朝鮮には大分前に一度來た事がありますが勤務するのは始めてです、內地の警察とは趣きが違ふのでこれから大いに勉强しやうと思つてゐます、隨つて抱負も何にもありません全くの白紙です、之れから皆さんの

御指導 を多々仰ぐつもりです云々

因みに同氏は青森縣の人同縣高等課長、刑事課長を經て昭和元年青森市の署長となり四年間奉職昨年六月休職となつたが、警察事務に精通し溫容な人格者である、家族は夫人とも六名

宮尾東拓總裁
視察に來る

東拓總裁宮尾舜治氏は十五日午後八時來安し安東ホテルに一泊の後十六日某所の視察を行ひ十七日歸京の豫定で、製鋼所豫定地問題が遠からず解決されんとする折柄同氏の視察は一般に注目されてゐる

コート開き
ポプラ倶樂部

ポプラ倶樂部は十三日午後四時から商工會議所裏コートに於てコート開きをなし紅白試合を行つたが選手の顏觸れ左の如くで結局九對七を以て白軍の勝利となつた

紅　喜多、岩本　中原、河合　吉岡、北村　吉岡、中原
白　山本、關　平田、酒井　藤田、若林　佐藤、山本

少年團の訓練
頗る好成績

四月廿四日假入團式を行つた安東少年團員五十三名は、其の後毎週木曜の午後二時半から約一時間半鎭江山裏山で指導員田中、辻、椙本の三氏から基礎的訓練を受けてゐるが、成績頗る良好であると、尚一通り服裝、器具が揃へば附近の山野でキャンプ生活を行ふ事となつてゐる

庭球協會協議

安東實業庭球協會は昨年十組の加入團體があつたが、其後脱會者があり目下では[illegible]プラ、鮮銀、滿鐵、富士紡、鴨江製紙、電氣の七團體となつた、十四日夜協會は商工會議所に幹事會を開き本年度の大體の方針を協議したが、十八日の日曜に協會各團體のリーグ戰か或は優勝戰を行ふ豫定であると

猛者連を網羅し
滿鮮相撲大會
守備隊學生も參加し
來月中旬中央公園で

滿鮮斯界の猛者を網羅して開催される滿鮮相撲大會は六月中旬に開催される事となり目下準備中であるが、出場選手は京城、平壤、鎭南浦、新義州をはじめ鮮內各地及び奉天、撫順、鞍山、遼陽其他滿洲各地からで期間は例に依り二日間として一般選手の外に守備隊、學校方面の選手も參加する事となつてゐると、尚場所は大和橋通り中央公園土俵である

昨年度火災損害
安東は八萬圓で全滿の第一位
件數は第三位の卅二回

滿鐵消防隊所在地に於ける前年度下半期の火災に因る損害額は六十八萬五千九百餘圓に上り、度數に於ては筆頭が長春の四十回、次が奉天の三十四回、三位が安東で三十二回である、損害額では安東が第一位で八萬一千五百十二圓、次が奉天の七萬四千九百六十一圓、第三位が長春の四萬八千四百二十一圓である

新義州で獸魂祭
廿日頃執行

新義州府では來る二十日頃獸魂祭を擧行し僧侶に依賴し新義州府屠場始まつて以來の屠殺牛、豚、馬を供養することとなつた、大正十年府屠殺場が設置されてから本年三月末日までの十箇年間に牛一萬七百七十四頭、豚二萬五千九百七十六頭、馬百九十頭、合計三萬六千九百四十頭を屠殺し、此の屠肉貫數八十六萬一千五百二十貫、價格にすると百六十九萬九千七百圓といふ驚くべき數字であると

ゴルフの試合
廿五日豫選會

安東ゴルフ倶樂部では既にリンクの手入れもよしコートも擴張したが、本年は吉家、明石、池上の三氏が優勝盃を各一個宛寄贈したので其の中の一個の優勝盃爭奪戰を行ふ事となり、來る廿五日豫選會を行ふ事となつた、試合方法はメタルプレーで次の日曜日に決勝戰を行ふ豫定であると

日鮮人の戀

原籍高知縣――現在市內市場通り某美容院の弟子山上セイ子(一九)は今年の春頃から同家に毎日日用雜貨の注文を取りに來る若い鮮人林大福(二一)と割なき仲となり遂に最後のものまで捧げ親族や師匠の意見も糠に釘で戀の甘酒に夢中になり目下では妊娠までしてゐる模樣であるが、夫婦になるのは恐らく困難で遂には悲しい破綻を來すのではないかと噂とりぐ

珠算競技大會

大和小學校では來月七日頃珠算競技大會を開催の豫定

日本少女歌劇來る

昨夏來安して多大の好評を博した日本少女歌劇座は來る十八日より三日間安東劇場に於て開演することゝなつた、入場料は特等二圓、一等一圓五十錢、二等一圓、三等六十錢、子供四十錢である

喫茶店を開業

鴨江牧場主矢吹寅合氏は市場三丁目三番地角に理想的喫茶店を新築中の處漸く竣工したるを以つて十五日より「みどり喫茶店」の屋號で開業、牛乳其他何んでも十錢均一である

營口

徵兵檢査成績
―合格者は十九名―

去る十四日大石橋に於て徵兵檢査を受けたる營口管內の合格壯丁の成績は左の如し

△甲種　小熊龍治、寺忠郎、迫田實敏、平林重盛、田口德次郎
△第一乙種　山崎秀親、塚本政久、須崎憲三、森要、樋口正
△第二乙種　勝村武夫、中島久雄、吉永隆三
△丙種　三宅庄次郎、田中正夫、片寄務、江口史郎、飯島博雄、井上武夫

自彊術躬行會
けふ記念會

營口自彊術躬行會は今十七日第四回記念會を催すよし、斯術修行者或は新らたに修行せんとする人、及びその他有志の參會を歡迎すると

本溪湖

煤鐵公司の創立記念式
いよく廿二日擧行

煤鐵公司創立廿年記念式は二十二日擧行されるが當日の次第は左の如し

一、式場(公會堂)二、開會(午前十一時三十分)三、開會の辭(委員長)四、祝辭(督辦)五、式辭(總辦)六、祝辭(中日株主)七、祝辭(來賓)八、表頌(從業員拾五年以上勤續者)九、答辭(表頌者總代)一〇、開宴(午後一時)一一、閉宴(午後二時三十分)一二、お擬店、一三、餘興、一四、花火(夜間廣場にて)

神社春祭
非常な賑ひ

本溪湖神社にては十四日午後六時より莊嚴なる御遷座祭を執行した祭禮は十五日謹夜祭十六日神輿の渡御あり各町內は幟を樹てメ繩を張る等非常なる賑はひであつた

財部全權通過

財部全權は十四日午前一時五分當驛通過南行した

畏し宮殿下の御盛德

運動に御精通
たゞく恐懼の外無い
十川陸上競技總係謹話

【奉天】我等がスポーツの宮様秩父宮殿下を十四日醫大グラウンドに御迎へし陸上競技を台覽に入れた同競技會の總係り十川彌市氏は謹んで語る

宮殿下は今まで度々本大學に台臨遊ばされたが陸上競技を御覽に入れた事は今回が

最初の ことであつた當日は風速十六米の强風で黄塵捲る中も厭はせられず最初から終りまで非常に御興味を以て台覽遊ばされた事は、我々當事者は勿論滿洲における陸上競技界にとつても極めてよい模範を示されたことゝ感謝に堪へない次第である、しかも殿下には奉天にはどんな選手がゐることまで

御精通 になり殊に奉天に於ける運動場が幾つあるかとまで色々御下問遊ばされたが、却つて殿下の方から御說明がある程なので全く恐懼に堪へなかつた、一方競技も强風中何の支障もなく濟んだことは何より喜ばしい

只管歡喜あるのみ
御誘導の大任を終て
―山西炭礦長謹話―

【撫順】十五日親しく炭都にならせられた秩父宮殿下には中央事務所貴賓室での御食事後特に山西炭礦長を召され約三十分に亘り種々と

御下問 あらせられた後、四時間に亘る炭都の御視察にも些の御疲れの色もなく御機嫌殊にうるわしく拜せられた、御誘導の榮を添ふしたる山西炭礦長は恐懼して語る

スポーツ宮様には頗る御元氣で且つ御機嫌よく撫順の御視察を恙なく終らせられた事は私等炭礦從事員始め在撫邦人一同の

歡喜の 至りである、殊に恐懼に堪へなかつたのは私共が扈從申し上げるに骨の折れる程御健脚にわたらせられたなどは宮様平素のスポーツ御鍛錬の程も拜察されてかしこき極みであつた

專門的な御下問
岡村調査役謹話

【撫順】宮様御來撫の十五日製油工場御なりの際親く殿下に扈從して同工場の主要部たる乾餾工場、冷却室、蒸餾工場等を御說明申しあげた岡村調査役は謹んで語る

製油事業に就き細密なる數字的の事まで御下問あつたことは勿體ない位であつた「この工場からはどう云ふものが製産されるか」「こゝの油はどの方面に供給されるか」「一噸の値段は今の處どれ位か」「こゝでの粗蠟製産高は年どれ位か」等の微に入り細に亘る專門家も及ばぬ御下問があつた、撫順製油工場全操業のスタートに際し畏き宮様の御視察を添ふしたる事は有難き極みである

「何が世界一か」
露天掘で鋭い御質問
久保炭礦事務所次長謹話

【撫順】古城子露天掘の御說明役を添ふしたる久保次長は語る

露天掘は特に御興味深げに御[illegible]行のカメラで御自ら採炭狀態などを御撮りになつてゐらせられたが、「露天掘はアメリカにもあるにはありまするが是位大きいのはなく、此處は世界一の露天掘であります」と御說明申し上げた處宮様には「何が世界一か」と鋭い御質問があらせられたのには殿下の御熱心の程拜察され、私はその御下問に對し撫順の露天掘が規模の雄大なる點に於て眞に世界一なる所以を御答へした

川崎所長扈從

【開原】秩父宮殿下が開原地方事務所管內(中固―滿井間)御通過に際し川崎所長は御召車に扈從申上る事となり十六日鐵嶺―四平街間を御召列車に御陪乘申上げると尚御警衛の爲め前田開原警察署長、佐藤[illegible]原憲兵分遣隊長は十六日昌圖に出張した

『目先に囚はれずアメリカを買へ』
米人の素晴らしい自信
◇紐育株式暴落と諸考察◇ (上)

無力な金利調節

金利が下がれば株は上る——これが經濟の原則である、然し實際はそう簡單には參らぬ——少なくともアメリカに於ては、昨年夏の熱狂當時にはコールマネーは二割以上の高率を呼んだ。然しそれでも株の猛騰は阻止されなかつた、反對に株が顚落し出すと金利を安くしても落潮は容易に喰ひ止められない、最近の如きはこの適例である

滔々たる落潮

年初以來の足取りを見るに四月中旬迄は大體まつすぐに上向いた然るに復活祭の休日を境として諸株は俄に落勢を辿り始めた——可なり急角度で、殊にニューヨーク聯邦準備銀行が金利を三分半から三分に引下げた當日、即ち五月二日とその翌日の三日に大幅の崩落を演じた、二日には主力株は十ドル乃至十五ドル暴落し、一口一萬株、二萬株と云ふ大口の投げ物が殺到した、翌三日も落潮熄まず證據金の手薄になつた思惑筋の手仕舞賣や買ひ聯合の投げ物に誘はれて場面總賣りとなり、百種に垂んとする株は本年の新安値に落ちた賣買出來高は土曜日で半日なるにも拘らず四百五十萬株以上の多額に上つた、この頽勢を招致した原因は何かこれは次の二つである。

一、先頃の株價昂騰が産業界の實勢以上に先走つてゐた事

二、有力諸會社の第一期營業成績が香ばしくなかつた事

又金利引下げが寧ろ弱氣的に解釋された事も臨件的な一因と見てよからう

産業界沈靜

アメリカ商工界の基調はそんなに悪いのか、大統領フーヴァー氏は決して悲觀に及ばずと力説してゐる、鐵道貨物の輸送高や鐵鋼業の作業率も僅ながら増加の傾向にある、建築界も多少活氣を増して來た、自轉車の製造も見直してゐる、然しながらこれ等諸産業の恢復は、決して四月中旬までの株の値上りを裏書する程に顯著なものではない、この意味に於て今次の崩落は寧ろ合理的な訂正と見るべきである

會社收益減

第二に就いては敢て贅説を要すまでもない、最近發表された左記二大會社の決算報告がこれを語る

ユー・エス・スチール會社

	本年第一期	昨年同
總收益	千ドル 四九、六五五	千ドル 六〇、一〇五
純益	三三、七八一	四二、一八五
一株當り收益	三ドル四四	五ドル四四

ゼネラル・モータース會社

本年第一期純益	四四、九六八千ドル
昨年同	六一、九一〇

銅相場の暴落で産銅會社の減配が案じられてゐるのは云ふ迄もない、アナコンダの傍系チリー銅山會社は配當を年三ドル五十セントから三ドルに下げようとしてゐる

金利安の解釋

金利安が利かなかつたのは何故か、ニューヨーク準銀が三分に利下げした時同地の銀行家は次の如く云つてゐた、

利下げは大局から見て商工界に好影響を與へるものと見る事が出來ようが、他の方面から考へるとこれは商工界の資金需要が振はないことを反映するものであり、商工資金の需要不振は取りも直さず商工界全般の不況を物語るものである

『この母を見よ!』に就いて (上)

田坂具隆

昨年の夏、北アルプスにロケーションして一週間に餘る暴風雨に嶽山頂に閉ぢ込められ、薄暗い無氣味な山小屋の窓の邊りで讀んだのが、この母を見よ!」の原本「寡婦マルタ」であつた。

山嶽を荒狂ふ風雨と、マルタのたどる人生行路との間に、一味相通ずるものゝあつて私は興奮し憤激し涕涙して讀んだものであつた

丁度その頃、母性愛を取り扱つた映畫が陸續として現はれてゐたが、どれにも私は飽き足らない不滿、内容の空虚な「形」にはまつた母の姿に失望してゐた折なので、このマルタを脚色することに決心した。

「マルタ」の原作者はポオランドの女流作家エリイザ・オルゼシユコで一八七五年に發表したものであるが、オルゼシユコに關して譯者の淸見氏が次の如く語つてゐる。

「オルゼシユコの作家としての特質は「マルタ」一篇が千言萬語の説明よりも雄辯に、明白に物語つてゐる。身自ら女として生をこの世に享け來つた彼女は、現代の社會組織の下にあつて、その同性がいかに不當な抑壓と迫害とを男性から蒙りつゝあるかに對して、深い憤りを感ぜずにはゐられなかつた。この憤りは彼女を驅つて更に一般的に、あらゆる被壓迫階級」社會の下積になつて然も訴ふるに道なき憐れなる人々に對しての温かき同情者、力強き支持者たらしめた。熱心な婦人解放論者であると同時に、彼女は又眞面目なユダヤ人問題の研究者でもあつた」と。

又その作品に就いては

「マルタ」は今から半世紀も前に書かれた作である。それから今日に至る間には、社會の風俗習慣にも變動があつた。婦人の地位も餘程向上した。從つてこの物語の中に描かれてある事柄は、全部現代に適切だとは云ひ得られなくなつた。然もこの作が我々の心に迫る事のかばかり切なるは何か。

作者オルゼシユコをして忍憑措く能はざらしめたあの暴君的な精神が、單に形を變へたと云ふだけで相變らず現在の社會生活を支配してゐるからである。この意味に於て「マルタ」は決して「昨日」の文學ではない「今日」の文學である。或は「今日以後」の文學である」と云つてゐる

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

大連の田舍者

同感生

過般の貴紙「八相」欄に掲載された大阪屋書店の不親切に對する警告には、双手を擧げて贊成する。元來、大連商人の傲慢無禮は、小生など田舍者として輕蔑する以外には匙を抛げてゐるのだが、多少とも文字に緣のある書舗である以上或る程度の期待も有つてゐたものだがあの全集の到着通知には憤慨した小生も、大阪屋へ電話で照會したところが「期間以後に申込の分は全部通知狀で用を足す事にしてゐる」との返事だつたのですつかり面喰つてしまつた。その後「八相」欄の記事を見て、本屋の方で反省するだらうと思つてゐたら、翌月もやはり御通知狀を頂戴して、頑迷振に恐縮してしまつた小生は大阪屋のみを目の敵にするわけではない。他の本屋も反省すべきものは反省したらよからう本屋だけぢやない。一般商人達も同樣だ。

お手前達はお里が知れてお氣の毒だし、大連としては迷惑な話だ

市場の定價表

憤慨生

信濃町市場入口掲げてある魚菜の定價表と各店で實際買つて居る相場とは大變の相違がある、例へば最低タイ二十錢最高五十錢と掲げながら、實際の賣値段は何時でも數割高値である、買ふ人間も平氣で買つてるらしいが、それなら彼の樣な掲示は撤廢すべきである何の必要もない、若し市に於て實行せしめ居るものならば各店を充分取締つて實績を擧げられたい。

新刊紹介

▲新青年(六月號) 七人組戀愛倶樂部(大下宇陀兒)ゴルフ讚美(新田恭一)埃及文化裏面史(西村眞次)芙蓉屋敷の秘密(横溝正史)最後の人(エフ・ヒューム)探偵作家心得二十ケ條等(定價六十錢東京小石川久堅町博文館發行)

▲政黨政治は亡國政治也 現在の政黨政治を罵倒し區別政治の組織を高唱(パンフレット定價六錢東京駒込林町新政會發行)

▲新日本政治の推奬 所謂區別政治を極力推奬し思想惡導の源を絶てといふ(パンフレット、東京駒込林町新政會發行)

▲武士道に就いて(山川健次郎著)教科資料九十六輯、忠、孝、勇義、禮、信、恕、淸の八德目を強調してゐる日本古來の武士道に就いての氏の講演であるがその八德目については夫々比較詳述を試んでゐる、述者は日本の代表的國粹支持者、長年東大總長の職に在つた人けだし適材と言はねばなるまい(三十頁定價六錢東京市牛込區新小川町一葉社印刷所發行)

▲入合(創刊五月號) 土江苔歌等によつて發刊された俳句雜誌、「光悦をおもふ」八木錠一等(定價五十錢東京芝新錢座町十六其社發行)

▽新刊批評△

▲西鄕南洲「後篇」(伊藤痴遊全集二卷) 南洲西鄕隆盛を中心として桑名の開城から説き起し、江戸城明渡しでの山岡鐵舟と勝海舟の苦心、新門辰五郎と海舟の逸話、南洲、海州兩雄の會見、大村益次郎の彰義隊討伐法親王の御立退と町人長兵衛、喜左衛門の苦心、更に岩倉大使の洋行から薩長の軋轢による有名な長去澤銅山事件、山城屋和助事件を書き、最後に征韓論を中にしての西鄕派と反西鄕派との暗闘、衝突を述べ奮然故鄕に歸るまでの南洲の生涯を記したもの、著者の見解として政友會の元祖板垣退助を辯護し、民政黨の元祖大隈重信を批難してゐるのは氏が政友會前代議士であることをも考へねばなるまい、(四六版四百七十二頁、豫約本東京麴町下六番町平凡社發行)

海◇外◇消◇息

シャンパンを前に皇太子の畫像
英國で問題となる

本年の王立美術展覽會に陳列される英國皇太子殿下の肖像畫が、各方面に矢釜しい問題を惹起してゐる、その肖像畫は殿下が夜會服を召されて食卓に倚り、スケート競技を御覽になりながら、何氣なくシガレツトの灰を落しておいでなる所で、食卓には御馳走の殘りと、まだ口を拔かないシャンパン瓶が見えると云ふ型破のものである、そのシャンパンについて非難の嵐が

筆者 ロビンソン畫伯の身邊に殺到してゐる、然し、殿下御自身は個人に對し別に御懸念の樣子もなく、これは國民體育倶樂部で一拳鬪家の爲めに祝盃を擧げようとしてゐる光景であると云はれた、そしてロビンソン氏に對しては次の如きお言葉があつたといふ「君は私のカラーを餘り高く書いた樣だ、それで僕の頸は大變短く見える、しかし、それは君の罪ではなく洗濯屋が私のカラーの洗濯を間違へたゞけのことである」

尚ロビンソン氏は此の繪を豫め殿下の侍從の方々に檢閲して貰つたもので、侍從は却つて世間の批評を笑つてゐたそうである。

廢物の國璽
英皇帝が鐵槌で碎かる

英國皇帝ヂョージ五世陛下には最近バッキンガム宮殿内に樞密顧問官連を召されて莊嚴な儀式を催し親しく鐵槌を取られ英國の國璽を打碎された、此の國璽は今日迄永い間國家のあらゆる重要文書に押捺された皇帝陛下の御意思の表象なのである、然るに近年アイルランドは自由國と改稱して自治領となり、隨つて從來の大不列顛愛蘭聯合王國の名稱も更改されたので、此の由緒ある國璽も

廢物 に歸し新しい國璽に代へられる事となつた、新國璽は國立造幣局代理局長のデザインで既に出來上がり、今後は國會通過法律條令その他の重要文書に皇帝の御意思を表象して印せられる事となつた、皇帝の下された一擊は見事なもので、國璽の一面には歴々と凹痕を殘した、やがて皇帝には新國璽を保管係り大法官サンキー氏に交付された、尚舊國璽は昔からの習慣により大法官の所有となつて永く保存される筈である。

家庭とコドモ

兒童愛護の目標
—兒童デー當日ＪＱＡＫでの放送—

滿鐵社會課　上村哲彌

我が社會課の兒童デーは春秋二期に開催致しますので、創始以來今年は既に六年目になるわけであります。時に一昨年の秋は、皆樣の御記憶下さいますやうに、御大典の記念と致しまして大連市と協同して、大々的に兒童愛護週間を催しましたが、市を中心とする社會の各方面——教育團體、宗教團體、醫師會、助産婦會、各種婦人會等から熱心溢る

協力と援助

を得まして力強く感じた次第であります。引續き年一年と、兒童保護に對する在滿邦人社會の關心の高まり行きますことは、御同慶にたえない次第であります。扨兒童愛護の目標とは、申す迄もなく社會的目標を意味するのであります。夫を自明の理と致しまして、わざと「社會的」といふ限定詞を省いたのであります。廿世紀が兒童の世紀であると云はれますのは何が故でありませうか？それは社會的に兒童の權利が汎く認められるやうになり、

兒童の福利

が公衆の問題として重要性を帶來つたことを意味するのであります。即ち從來とても子供を愛する慈悲深い兩親はあり、子供を愛敬する善良な教師は居り、子供の生命を大切に取扱つてくれる親切な醫者はあり、子供の犯罪に同情を有つ聰明な裁判官は居り、孤兒、貧兒、不具兒を愛護する慈善家はあつたのでありますが、社會が社會として、全般的に兒童の福利に關心を寄するに至つたのは、實に二十世紀文化の一特徴であるといふことを、意味するのであります。兒童愛護の問題は、實際、社會に依つてのみ解決さる可き社會自身の問題なのであります。個人の行爲にも

目標は必要

でありますが、特に團體の行動には明確な目標が無ければなりません。目標のない社會運動は徒勞と、浪費とに終るのみで何らの實績をも齎さないからであります。兒童デーは、社會に向つて子供の大切なことを自覺せしめ、兒童の福利に對して責任を感ぜしめ、缺陷の改善に對して感激を促す爲めの催しでありますが、人間ははつきりした目當てなしには自覺も責任感も感激も起し得ないのであります。現にあるところの缺陷、將來達成せねばならぬ目標、これが明確にされてこそ、初めて社會改良の途は拓かれるのであります。

兒童愛護の

目標は、抑々兒童福利の問題の範圍が廣汎なものであるだけに、數へ擧げますれば多々あるのであります。米國のマンゴールドといふ學者はこれを（一）生命の保存（二）健康の保存（三）遊戲への機會（四）勞働からの解放（五）兒童教育（その内容を（イ）職業教育（ロ）道德教育（ハ）性教育に分けます）（六）孤兒遺棄兒の保護（七）正常生活への權利等に分けてあります。人々に依つて、分類の仕方は種々に分れますが、此れだけの問題でも内容に亘つて詳細に說明せんとすれば、優に數時間を必要と致します。けれども

目標が複雜

多岐に亘りますと、私共は何處から手をつけてよいか解らなくなります。諺にも二兎を追ふものは一兎をも得ずと申しますから就中最も大切であると思ふものから、一とつづゝ解決をつけて行くといふことが、聰明な方法であります。然らば、我が滿洲に於ける兒童愛護の、第一の目標を何に置く可きでありませうか？私はそれを兒童特に乳幼兒の保健問題だと思ひます。歐米の諸先進國に於て、又、東京、大阪等兒童保護施設の發達せる内地の諸都市に於て、先づ着目したのも亦此の點でありました。

▲童詩▼　ばうし

大廣場校三年　梅村惠美子

きいろいばうし
とうちやんのばうし
白いばうし
わたしのばうし
もゝいろばうし
あかちやんのばうし
どれがいちばんきれいかな。

大チヤンノ　モウジウガリ　（104）

ハルミチ作　ジラウ畫

ウワバミ ガ シンダノヲ ミルト イママデ オソレテ ジドウシヤ ノ スミデ フルヘテヰタ チンパンヂーノ アンヂーハ ウレシサウニ ジドウシヤノ ナカカラ トビダシテキテ 大チヤン ノ カタニ トビノリマシタ、

「コンナヤツガ ヰタノダナ」大チヤン ハ タマ ヲ ナデテヤリマシタ、ドジンドモ モ オタガヒニ ムネ ヲ ナデオロシテ ヨロコンデヰマス、」

種々樣々の　精神變質者

喧嘩、殺人、自殺、放火、さうした忌まはしい出來事の何と多いことか。春はとかく人の心が狂ひ易い。そうしてさうした人の多くは精神變質者に屬する人々である、一口に精神變質者と言つても其の種類が中々多い、先づ變態の程度のものでは

・神經質——この種の人は意志が薄弱で感情が過敏、自己本意に陷り易く、心配性で一たいに沈鬱である
・體質性沈鬱症——小心で悲觀的な性質の人で、閉居、厭世、自殺等をなす者がある
・體質性興奮症——一般に陽氣で落付きなく、外出を好み、自惚が強く、怒れば激しい行爲を敢てしなほ放蕩、背德の傾向を持つてゐる
・意志薄弱症——輕率で淺薄、空想的、自恣、虛榮、無恥、怠惰の性格の持ち主を云ふ
・好爭症——好爭症は些細な事に不平を起し爭へば總てを忘れて之に沒頭する
・興奮症——刺戟に對し忽ち興奮しやすく、常規を逸した行爲暴行放火、殺人等を敢てする
・奇行症——これは極めて非常識な言動の人を云ふ
・衝動性人格——衝動的に濫費、旅行、飲酒、自殺等をする
・病的虛言者——空想的虛榮、虛言詐欺、淺薄で無恥
・衝動作精神病——衝動的に反社會的行爲を敢てするもの
・色慾異常病——所謂變態性慾の所有者である
・生來性犯罪者——これは怠惰や我儘無恥の結果、浮浪、乞丐その他非常識の行爲をなす者で、すり、窃盜、放火、殺傷等を敢てする者
・脅迫觀念精神病——それはつねに何かに脅迫される樣な氣持ちである精神病者である、これには意味なく物事に怖がり中には病的質問症、運算症、赤面恐怖症その他婦人を怖がる男があつたり、男をやたらに怖がる女子があつたりする、此の樣なのは最も狂人に近いものである

圖畫繪手本の　原畫展
十六日から三日間商工會議所で

圖畫教科書の原畫と印刷畫及び石川寅治、南薰造、小林萬吾、中澤弘光、權藤種男、吉田秋光氏等帝展審査員又は特選級畫伯の水彩鉛筆畫の展覽會が商工會議所階上に於て内田洋行大連支店主催滿洲美術家協會後援のもとに十六日から來る十八日までの三日間開催されてゐる右は東京の圖畫教育研究會所藏のもので合計百八十點陳列してある

新刊兒童教育書紹介

▲教育時論（五月五日號）市電爭議の結果は何を誨ふるか、ソウエート教育の實際について、課題研究、教育奇談、日本の教育再吟味、新教育への一寄與等（十八錢、東京市麹町區三番町開發社）

カメラ遍歷　大連郵便局の巻
—その三—

◆大連郵便局の電信課…それは恐ろしくめまぐるしい世界だ、パチパチ…パチパチ…躍動なタイプライターのキーの音、クラインシュミット鍵盤鑽孔機の輕快なリズム音響機の慌たゞしい騷き、それらのすべては混然融合されて科學謳歌のシヤヅを奏でてゐる。

◆大連局に於ける電報取扱數は一日平均約一萬通、その中配達されるものが約二千數百通、これを五十一名の配達夫が赤塗りの自轉車を飛ばして夫々に配達をする、一人一日の配達平均數は四十三通、之を延里數にすると十一里強になり、一人で毎日大連から二十里堡まで行くことになる、更に之を全配達夫五十一人の延里數にすると實に五百七十五里といふ驚くべき數になり、此の里程は大連から奉天を廻り朝鮮を經由、關門海峽を航海して下關、廣島、尾ノ道、岡山、神戸、大阪を通過し京都まで達する道のりである。

◆これら多數の電報が如何なる通信系統によつて傳送せられつゝあるかといふと、内地とは「東京大連線」「長崎大連線」及「佐世保大連線」の三線があり、此の外大連無線電信局と東京無線局との間に無線で電報を送つたり受けたりしてゐる、東京大連線が不通になつた場合などは此の無線が大いに役立つのである

◆大連朝鮮間の通信には「京城線」支那との間には「大連芝罘線」滿洲相互間には「大連奉天線」「大連長春線」「大連安東縣線」其の他電話で電報を送受する回線まで加へると實に三十六回線に達してゐる。

◆東京大連線は大正八年四月一日の新設である、この線は二重通信法と言つて先方から當方に電報を送信すると同時にこちらからも先方に送信し、先方で受信すると同時にこちらでも受信し得ることに重寶な方式である、此の自働二重の通信速度は一分間に約百五十字、一日平均千三百八通の電報が此の東京線だけで取扱はれてゐる

◆大連東京線はどういふ風に線を架設してあるかといふと、先づ大連から奉天、安東、京城、釜山、下關、大阪を經て東京に達してゐる此の延長里程は千八百三十一哩、此の中間の奉天、安東、京城、釜山、下關には自働中繼機といふのがあつて、之が自働的に電報の中繼をする働きをしてゐる。

◆佐世保大連線は明治三十七年一月に布設せられた海底線で、現在は二重現波通信である、現波といふのは電報の現字紙にトンツートンツーでなくて波型が現れる、波の山になつてゐるところが短點で低い所が長點である、現在佐世保線によつて取扱はれてゐる電信數は一日平均一千餘通、線の延長は六百七十六哩である。

◆長崎大連線は大正十年四月八日に敷設された海底線で延長六百五十哩此の線による一日の取扱數は千八百通である

◆大連芝罘線は明治四十二年七月十六日に新設された海底線で、芝罘の日本電信局と支那電信局と大連局との二局が接續し時間を定めて通信をしてゐる、取扱數は支那局との通信が一日平均百通、日本局との通信が約二百通である。

◆これらの電信はいづれも一刻を爭ふ通信であるから其の取扱ひは最も迅速でなければならない、そこで今度出來た新局舍には實に理想的な設備がされてゐる、先づ階下で受けつけた電報は全く自働的にケーブルを傳つて三階の係の手許まで運ばれてゆく、そしてこれらの電報は直ちに夫々の局所に向け發信され其の間に瞬時の停滯もない、又受信された電報は係の手からケーブルの流れを傳つて三階から階下の配達係の手へ瀧の如く落下してゆかうといふスピード時代にふさはしい設備である。

—此の項終—

寫眞說明
上＝新局舍に設けられた局受電報の呼出番號板
下＝印刷電信機で發信してゐるところ

探偵小說 女妖 (91)

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

古塔の老婆(十二)

綾小路澁子が、塔の上の秘密の扉を開いた瞬間、薄暗い部屋の中から、スーツと浮いた白い顏——

澁子はそれを見ると、

「呀ッ!」と叫んで扉を握つてゐた手を放した。

それもその筈である。

其處に浮いた白い顏——、それは諸君は誰と思ふ。

木澤由良子!

あの綾小路澁子邸の舞踏會の夜何者とも知れぬ曲者に誘拐されたまゝ、行方不明となつてゐた木澤由良子——、彼女が、この怪しげな河內莊の古塔の一室に隱れてゐやうとは?

澁子はあまりの意外さと、あまりの驚きに暫くは口を利く事も出來なかつた。然し、怪しいのは澁子よりも由良子である。彼女は恰も石のやうに無表情、嘘あらぬ方を凝視してゐるばかり。その髮の毛はおどろに亂れ縺れて、肩の上に垂れかゝり、着物はぼろ〳〵に裂け、汗と埃のために鼠色に色づいてゐる。美しかつたあの昔日の面影は何處へやら、あの僅な間に頰はこけ、眼は落凹んで、さながら抜け出したやうである。

澁子を除く他の人々は、彼女の澁子を見ると、一齊に恐怖に似た聲をたてながら、なだれを打つて廊下を二三間逃げのびた。

「由良さん——まア、由良さん!」

澁子は暫くして、やつとそれだけの事をいふ事が出來た。

由良子は然し、その聲が耳に入つたのか入らぬのか、相變らず石像のやうに立ちすくんだまゝ、洞のやうな眼を瞠つてゐる。

「由良さん、どうしたの。あなたあたしの顏がよく分らないの。あたしですよ。綾小路澁子です。ほら、あの澁子ですよ。あなたまだ分らないの」

由良子はそれでもまだ彼女を識別する事が出來ないらしい。何か異常な恐怖に逢つて、彼女の頭は狂つて了つたのに違ひない。今迄の記憶は、何も彼も、彼女の頭からは脫落して了つて、あれ程親しくしてゐた澁子ですら見別ける事が出來ないのだ。

「あなた、窶れたわねえ。まア、何といふひどい有樣だらう。——何も彼も、あの恐ろしい惡魔、吸血鬼のやうな惡魔のする事だわ。でも、かうしてあたしが來たからにはもう大丈夫よ。それにしても何といふ不思議な緣だらう。あなたが此處にゐるなんて、あたしは夢にも知らなかつた。何も彼も神樣のお引合せに違ひないわ」

澁子はさう言ひながら、ふと小夏の事を思ひ出した。

彼等が目的としてやつて來た肝腎な小夏は……?

澁子は由良子を押のけると、つか〳〵と部屋の中へは入つて行つた。

見れば薄暗い部屋の隅には、緣のかけた茶碗だの、コップだの水差しだのが亂雜に置いてある。パンの屑がばら〳〵と床一杯に散らばつてゐる。

思ふに由良子は、かなり長い間この部屋の中に監禁されてゐたに違ひないのだ。

然し、然し小夏は……?

澁子は猶も部屋の奧の方へ進んで行かうとした。思つたよりも廣い部屋で、奧へ行くに從つて、外の光が射さないものだから眞暗である。

澁子は手さぐりで進んで行つたと、その途端、床の何處かで、ギイといふ無氣味な物音がした。と思つた瞬間、彼女の立つてゐる穴の上に、突然ポッカリと床が開いた。

「あつ!」

といふ間もあらばこそ、澁子は千仭の谷底へ投げこまれるやうにその穴の中へ落ちて行つた。

御杯をお手に遊ばされ 羊の肉を御賞味
成吉思汗鍋に御興いと深く拜す 公主嶺に於る秩父宮

【公主嶺特電十六日發】公主嶺農事試驗場より陸大生も乘馬にて扈從した、殿下には御馬上より左方にあたり白楊の木陰に群なす羊、牛の放牧を眺めさせられつゝ一時五十分畜産科に台臨、農具倉庫前にて小松科長は約三十分にわたり蒙古在來種の羊より

改良種 までの試驗成績につき講話申し上げ羊毛を台覽に供した、次いで陳列した各種の羊、豚、種牛、種馬の實物により御説明申し上げたが、殿下もいちいち家畜の前に立たせられ御興深げに御見學あらせられた、御歸途御馬上より大耕法の農具を御覽あつて再び畜産道路を、前後約二丁にわたる乘馬隊の中央に列し給ひ速足に霞町を經て同三時すぎ獨立守備隊入口の將校集會所に入らせられた、こゝにおいて殿下には陸大生と共に寺内司令官より鐵道守備隊勤務に關する講話を

御聽取 將校集會所より更に獨立守備第一大隊に成らせられロシヤ時代の建物をその儘使用してゐる兵舍内を三浦大隊長の御説明にて御見學あつて四時守備隊前の司令官々舍の御假泊所に入らせられた、御假泊所の建物もまたロシヤ時代のものを一部改造した赤煉瓦の粗末な白楊樹に圍まれた平屋建で、殿下の御部屋は

日本間 十疊である、殿下には御休憩あらせられる間もなく寺内司令官の御案内にて六時三十分、武士道街を將校集會所裏庭の御招宴場に成らせられた、御招宴場は、牧草青きスロープの白楊の樹下に紅白の幔幕をめぐらし、殿下を御中心に、陸大側及び寺内司令官以下、全將校約百名、圓陣をゑがき、殿下には司令官、參謀長等と御食卓を共にせられて椅子によらせられ

御前に は成吉思汗鍋獨得の汁を入れた皿を置かせられた、御宴會は寺内司令官の御挨拶に始まり、羊の肉を燒く成吉思汗鍋に殊の外御興がられ、また野戰式の御宴會が御氣に召し御氣色いとよいやうにはしく、御杯を御手に遊ばされ、羊の肉も御賞味あらせられた、御宴酣となり夕闇の迫ると共に電燈の下に寺内、三宅、高木守備隊長等の帽子を取つて禿頭を照す青年將校の座興を御覽あつて

御高笑 あらせられた、また御談笑の間に、成吉思汗鍋の由來を書いたパンフレットを御覽あり、そのうち三浦守備隊長の音頭で「守備隊の歌」をお耳に達すれば陸大生は「陸大の東京行進曲」で應酬し御宴はますます佳境に入つた「陸大校歌」を歌ふや殿下には椅子より立たせられて御手拍子御足踏みを遊ばされて共に御合唱あらせられた、かくて御宴はつきず御豫定の時間も過ぎて、九時過ぎ公主嶺の星月夜に

聲高く 「殿下の萬歳」を三唱して散會、殿下にはことのほか御滿足げに拜したと洩れ承はる

兒童、生徒の感想錄 秩父宮に獻上

關東廳學務課では秩父宮殿下の台臨を永久に記念するため管下各中學校、女學校、小學校生徒の感想錄を編纂すべく一校當り綴方二點、童謠五點、和歌十點、俳句十點を募集する事になり來る二十八日までに提出を命じたが、その中から佳作のみを精選し製本のうへ秩父宮殿下に獻上すると

仙石滿鐵總裁 沿線行の日程

目下御滯滿中の秩父宮殿下に伺候のため仙石滿鐵總裁は二十一日大連發沿線に赴くことゝなつたがその日程は左の如く決定した

▲大連發二十一日九時急行▲奉天着同日十五時四十八分、奉天ヤマトホテルに一泊▲奉天發二十二日九時▲安東着同日十六時三十五分、安東一泊▲安東發二十三日臨時列車八時十分▲蘇家屯着十三時十八分▲蘇家屯發十三時十九分▲奉天着十三時五十分

奉天滯在が幾日になるか不明なるため撫順鞍山視察の日程は未だ決定せざる模樣で、隨行者は鍋島秘書及び山崎文書課長の兩氏である

十八日御日程

午前八時御假泊所御出發▲同八時十分公主嶺驛御發▲同九時三十分長春驛御着、賜謁(驛貴賓室にて)▲同四十五分同驛御發、鄕軍、青訓、學生、少年團御親閲を遊ばされつゝ長春神社へ▲午前十時三分正金銀行御成、御講話太田聯隊長▲同五十二分ヤマトホテル御着、御晝食▲午後一時ヤマトホテル御出發室町小學校へ御成、上原校長御誘導にて生徒御親閲▲同二時ヤマトホテル御歸還

御道筋

一、司令官々邸より陸軍道路武士道廣町二、一丁目を經て泰平通より公主嶺驛へ
二、長春驛より北廣場を右に廻り中央通に出て御親閲を遊ばされつゝ長春神社へ
三、長春神社より中央通祝町を經て東二條通に出て正金銀行へ
四、正金銀行より日本橋通を經てヤマトホテルへ
五、ヤマトホテルより中央通を過ぎ室町に入り室町小學校へ
六、室町小學校より室町中央通を經てヤマトホテルへ

世界一周飛行 米飛行家出發

【ニューヨーク十五日發電】曩に日本に飛行した事のあるアメリカ飛行家ミアース氏は六月上旬ニューヨーク發世界一周飛行の途に上つた、これも日本に來た事のあるブラック氏の記録を破り更に世界一周の時間に就てはツエッペリン伯號の記録を縮むべく希望を有してゐると報ぜらる

三人の幼な兒を抱へ 駈落した夫の搜査願
借金二千圓を殘され路頭に迷ふ カフエーの元女將

十六日午後三時ごろ大連署保安係へ三人の幼兒を抱えた年増女が駈け落した夫を搜して下さいと涙に暮れつゝ係官に訴へてゐた、この女は市内若狹町某カフエーの女將田中キヨ(三〇)―假名―とて夫清一郎―假名―は本月二日妻子四人と借金二千餘圓を殘したまゝ使用中の女給敏子と駈落ちして終つた、キヨはその日からカフエーを人手に渡し親子四人は逢坂町附近のアバラ屋に身を寄せ詫しき日を送つてゐるが、何分三歳を頭に三人の子供を持ち、日ごと夜ごとに債鬼に責められ遂に思ひ餘つて警察へ夫の搜査方を願ひ出たものである

竹田宮恒徳王殿下
陸軍士官學校戰史旅行團と御同列で御來連か

陸軍士官學校戰史旅行團一行約二百五十名は來る二十七日午前七時大連着列車にて來連、工業博物館滿蒙資源館を見學、忠靈塔に參拜、大連埠頭では草場中佐の説明を聽き、關東倉庫で晝食、夜は滿鐵協和會館で活動寫眞を觀覽、二十八日午前七時四十分金州に赴き同午後五時歸連、二十九日は午前七時五十分發列車で赴旅、三十一日歸連同日午後四時出帆の御用船宇品丸で歸京するが、一行中には竹田宮恒徳王殿下、李鍵公子爵も參加遊ばされる御豫定になつてゐる、併し竹田宮殿下は或ひは御取止めになるやも知れないと

賀陽宮御歸京

【東京十六日發電】滿鮮御視察の賀陽宮恒憲王殿下には十六日午前八時半東京驛着御歸京遊ばされた

村民五十名 慘殺さる 土匪に襲撃され

【漢口十六日發電】漢水上流三十哩附近の村落一帶は昨日八百名の土匪團に襲はれ村長、公安局長以下村民五十名慘殺され總額百萬元を掠奪された、樊城は目下三千に上る共産軍のため包圍され陷落も目睫に迫つて居り同地の邦人及び英米人五名は逸早く當地に避難して來た

夏期講習會

關東廳主催の夏期講習會は來る八月十二日から十五日まで四日間開催、學級經營に就て東京女子高等師範學校教授北澤種一氏の講習を受ける事になつてゐるが會場はまだ未定である

一應、脱退組の復歸を促す
大連飲食店組合協議の結果 田中顧問に調停依頼

遂に二十三名の脱退者を出した大連飲食店組合では十六日午後一時から桑島組合長以下新役員ら急遽日本橋ホテルに集合し、種々善後策を協議するところあつた、先づ桑島組合長から當日大連署原田保安主任との會見内容につき報告あり、次いで

新役員 は脱退組二十三名の戸別訪問を行ひ各個人に就き意見を質したうへ提出せる脱會屆の撤回勸告を行つては如何との説とこの際保守派が賣つた喧嘩であるからどこまでも戰ひを交へようとの硬論も擡頭し、議論沸騰を見たが、結局組合顧問たる田中宇市郎氏に調停の勞を依頼し、その結果脱退組が釋然として諒解復歸すれば、既往の感情問題その他は一切水に流し手を取り合つて斯界の發達のため進もうといふ

穩當な 意見に一同贊成、調停方を田中顧問に一任することゝなつた、而して萬一脱退派が復歸を肯ぜず組合解散の策動をなすが如きある場合は、今日まで默許し來れる舊役員の不正事件を表沙汰にして山本前組合長以下の非違を質し公平な世の批評に訴へることを申合せ午後三時散會した

日本大相撲 二日目の勝負

【東京十六日發電】日本大相撲夏場所二日目の成績左の如し

勝		負
太郎山	(打ちやり)	大島
綾浪	(打ちやり)	汐ケ濱
若常陸	(引落し)	晴ノ海
池田川	(凭れ込み)	藤ノ里
若瀬川	(寄り切り)	伊勢濱
肥州山	(寄り切り)	荒熊
劍岳	(櫓投げ)	駒錦
沖ツ海	(凭れ込み)	常陸岳
吉野山	(突き出し)	外ケ濱
信夫山	(出し投げ)	寶川
幡瀬川	(浴せ倒し)	玉碇
常陸島	(頭ぶねり)	朝汐
武藏山	(寄り切り)	鏡岩
綾櫻	(押し出し)	若葉山
天龍	(吊り寄り)	古賀浦
能代潟	(凭れ込み)	新海
雷ノ峰	(吊り出し)	大ノ里
玉錦	(寄り切り)	出羽岳
眞鶴	(寄り倒し)	常陸岩
山錦	(押し倒し)	豐國
常ノ花	(外掛け)	清水川
宮城山	(吊り寄り)	和歌島

(打出し六時半)

デ盃歐洲ゾーン 墺國、愛蘭に二勝

【ダブリン十五日發電】デ盃戰歐洲ゾーン二回戰にてオーストリアはアイルランドとの戰ひで先づ二勝した

イ・ムーン(オーストリア) 四―六、二―六、六―三、六―三、一二―一〇 ロジャース(アイルランド)
ゼー・クロホード(オーストリア) 六―一、六―二、六―四 マックグワイア(アイルランド)

初等支那語講座

大連放送局では支那語の普及を圖るため從來滿鐵學務課の秩父固太郎氏に依頼して毎週二回支那語講座を放送して居るが、支那語は現在小學校でも教授して居りまた近年一般にも支那語の學習熱が非常に昂まつて來たので、同局では來週から更に秩父氏に依頼して從來實施中の支那語講座の外に毎週一回初學者間の初等支那語講座を開設する豫定で小學生の補習にもまた一般の學習にもよろこばれるであらうと

教育研究會部會

第三十回關東州教育研究會第一部會は來る六月十四日午前九時四十五分から旅順第一尋常高等小學校にて開催、入退會者報告に次いで研究發表あり、それより學年會に移り午後三時閉會の豫定であるが學年會ではその學年訓練の實際理論經驗等の發表をなし、これに對する質問批評および討議を行ふもので、その方法は大體東京高師附屬主催の研究會の方法によると

民政署員血液檢査

大連民政署では十七日正午から二時まで大連療病院において、同院長豐田博士に依頼し署員の血液檢査およびその他一般保健上の診斷を施行すると

國定教科書 愈よ二割値下げ
きのふ文部省で發表

【東京十六日發電】文部省は國定教科書の値上げにつき昨年來圖書會社側と交渉を重ねてゐたが、今回二割方定價の引下を斷行するに決定し十六日文部省より發表した

描き出された家出人の姿
殊に目立つ藝酌婦のドロン 大連警察署しらべ

大連署保安係がこの春以來取扱つた家出人は總數百二十餘件でそのうち人妻と娘の家出は八十五人であり、全體の八十パーセントを占めてゐる、尤もこれは警察保護願によつて取扱つたもので、多く中産階級のものであるが、上流資産家の夫人や令孃の家出は秘密に暗から暗へ取扱はれてゐるので、數字上現はれてゐない、家出の

原因を 調べると娘の場合は情的關係によるもの、情夫との駈落ちや、男に誘惑されたもの、虚榮のためなどが大部分、中でも職業的自立を求めて家出するものもあらうが華やかな都會の生活、赤い灯、青い灯の享樂派手な着物贅澤な放恣な生活等々……孔雀の夢に憧れる淺墓な娘心の幻惑に迷ふものが多いが、こうした浮いた半面には隨分

不幸な 境遇のため家出する者もある、人妻の場合は多くが家庭の不和、即ち姑、小姑との不調和で、次には情的關係だ、若い燕をこしらへたり、情夫の許へ走つたりする者も少くない、年齡から見ると十五歳から十九歳までが最も多く、二十歳以上廿四歳の娘がそれについでゐる、人妻は二十歳から二十五歳までの者が可成り多く、これは新婚の夢淡く、婚前の戀人や情夫を慕ふもの、三十歳以上の者は妻として

危險期 で夫婦生活の倦怠に陷つてゐるため家庭における多くの破綻や悲劇がこの時に起るのである、なほ最近目立つて多くなつたのは藝酌婦の家出で、脂粉の世界に呼吸づく女性の目醒か、何れにしても時代相が描き出した様々な家出人の姿ではある

初夏の波止場 大連露西亞町にて

第四回 大連市民運動會
來る六月一日擧行 午前八時より大連運動場にて

一、**競技種目**

團體運動 團體遊戲、合同體操、教練

競技 ▲A個人(イ)トラック一〇〇、四〇〇、八〇〇、一五〇〇、五〇〇〇(ロ)フィールド砲丸擲、走巾跳、走高跳▲B團體、一般四〇〇米リレー、一六〇〇米リレー、學生一〇〇〇米メドレーリレー▲其他(學生は出場せず)スプンレース、提灯競走、重荷競走、二人三脚、綱引、假裝行列

一、**參加規定申込**

個人申込 參加希望者は一種目毎に往復はがきに住所、氏名、年齡、職業及競技種目(返信にも住所氏名明記のこと)を記載して期限内に申込むこと但學生の個人競技は一人二種目以内とし一般は三種目以内とす(リレーを除く)小學校兒童及學生は各學校より各學年毎に取纏め申込むこと、但一般競技に於ては個人及團體とも競技には本會に於て滿洲一流選手(有段者)並に之と同等以上と認むるもの〻參加は撓園を請ふ

團體申込 一種目毎に各團體より一組とし代表者より申込むこと▲十七歳以下、十八歳―廿五歳、廿六歳―卅五歳、卅六歳以上、五〇〇〇米は此限りにあらず、但小學校兒童は學年別とし中等學生以上はなるべく學年を標準として組合せをなす

一、**參加證** 往復はがきの返信を以て之に充つ、當日持參して會場入口の係員に提示し胸番號と引換のこと(小學校兒童及學生の參加證は一括して各學校宛に送付す)

一、**申込期日** 來る五月二十日限り

一、**申込所** 大連市役所學務係(電話八五五一番)

主催 大連市役所
後援 滿洲日報社

大連去來の外人數
昨年に比し激減

當地水上署高等係の調査によると本年一月より三月迄における外人の去來數は昨年に比較して露支關係の惡化により激減を示してゐるが、四月に入ると共に急激に増加して船出したもの男子二百四名女子九十二名計二百九十六名上陸したものは男子三百十四名、女子百七十二名計四百八十六名で、昨年同月の離滿三百五十名、上陸者五百八十名でこれはシベリヤ鐵道の恢復が歸國外人に確然と判明したので累次その數が増加したものであると

頼母木氏臨床訊問

【東京十六日發電】議會暴行事件に關し東京地方裁判所中島檢事は午後二時十分、淺草の頼母木桂吉氏邸に到り約十分に亘り臨床訊問を行つた、なほ濱口首相は本日午後一時頼母木氏を見舞つた

東、庄司兩代議士 召喚取調を受く

【東京十六日發電】衆議院懲罰委員會で暴れ公務執行妨害として告發された政友會代議士、東武、庄司良朗兩氏は十六日午前十一時東京地方檢事局に召喚佐藤、木内兩檢事から取調を受けた

兩氏送別會

田中大連市長並に村井商議會頭兩氏發起の下に來る廿一日正午ヤマトホテルにおいて小日山前滿鐵理事及び北代大連海關長の送別會を開くが、希望者は大連商工會議所(電四五四六番)に申込まれたしと

兒童の個性調査

關東廳學務課では管下各小學校の特殊兒童のため特殊學級をつくる準備として近く各校受持教員をして個性調査を行はしめると

速達郵便成績

本月一日から取扱を開始した速達郵便は十五日までの引受數が大連局の分百六十七通、沙河口局の分十五通、合計百八十二通で一日平均約十三通の割合となるが、十二日の如きは三十通の多數に達し相當の成績を納めてゐるが、なほ右引受數のうち十五通は航空郵便に依り内地および朝鮮へ逐達されたが航空郵便で到着したものは二通であると

醉拂ひ逆戻り

市内大正通り七四織島某方蓄音機業吉田實は十五日午後七時半ごろ泥醉のうへ市内西町朝鮮料理店附近路上に高鼾で寢て居るのを沙河口署員が本署に連行して保護を加へ醉ひが醒めるのをまつて同十時半ごろ放免したところ、十一時半ごろまたまた泥醉のうへ同所路上に寢て居るので再び留置場に逆戻りした

木村博士逝去

【東京十六日發電】東大文學部印度哲學科教授木村泰賢博士は十六日午前三時狹心症を起して市外上高井戸の自宅で逝去した、葬儀は來る十八日午後二時鶴見總持寺で行はれるはず

この母を見よ（三）

日活現代劇臺本より　崎面座同人構成

て込み上げて來る涙を、針と火熨斗との跡のあざやかな手でこすつた。

でも標緻がよいから面倒はないよ
相手はいくらでも
それこそよりどりだわ

およねはこの不作法な女房の言葉を聞き、恐れと怒りとに身を顫はしつゝ、息を殺して下宿の門へ驅こんだ、きたならしい階段、濕つぽい二階。

奥様

淋しい家庭へ、懐しい人の訪問。倭子は喜んでおよねを迎へた

映畫キャスト

原作	エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色	八木保太郎
監督	田坂具隆
撮影	伊佐山三郎
父　桑木元	南部章三
母　倭子	瀧花久子
子　中子	松平千鶴子
街の女　祥子	入江たか子
乾氏夫人	英百合子
おみつ	佐久間妙子
臼田夫人	津島ルイ子
瑠璃子	小西節子
婦人用品店主	常盤操子
よね	島村靜子
滿村　等	大鰊仁美
大村書店主	村田廣壽

だから殘つたものは二三枚の着物と二階にある道具だけ

なんだつてさ

倭子の下宿の前。下宿の女房が附近の女房と倭子の噂話を始めてゐた。其の短い裾の着物、無雜作に卷きつけた髮、それに聲の響きや言葉の調子が、彼女等が下層階級の女である事を示して居た

大學教授夫人ほどの身分で身寄りが一人も無いなんておかしいわね？

不愉快な彼女等の態度である。そこへおよねが倭子を尋ねて來た。が、女房達はおよねに氣附かず話し續けて居る。

何んでも實家は相當な財産家だつたのが此の前の財界恐慌と云ふ奴ねあれで破産したとか四散したとか云つてたよ

およねは一寸立ち止つた。そし

街にはイルミネーションが輝き始めた

倭子の部屋にも電燈がついた。およねは歸り仕度を始めた。が、およねになついて居る中子は歸さうとはしない。

行つちやいやよ
行つちやいやよ、よねや
何だかここは淋しいのよ

［寫眞は瀧花久子、松平千鶴子、南部章三］

中子ちやん　おばちやんがいらツしたわ

正直で忠實な下女およねこそ、彼女の過去の證明者たる最後の人である。

母によばれた中子――

アラよねやだわ

中子は懷し相におよねに飛びついて行つた。けれども今は同じ地位にあるおよねに對して倭子は氣樂をせずには居られなかつた。

中子ちやんはおりこうでせう　サア、おばちやまツて云つてごらんなさい

およねは悲しみを胸に抱きながら中子を强く抱きしめた。

いつまでもよねやですわねエ

夕暮れ――

工場では汽笛が鳴り響いた。職工の群が工場から溢れ出して、家路へ向つて流れて行く。

滿日文藝

滿日柳壇

「面當」　沙河口　哥壽臾選

面當に女給昨夜の客をほめ
面當の十年過ぎた出世振り
面當のちらりと見せた藥瓶
親子窩　杏樹房
面あてのダイヤの指環より光り
面あてに隣の嫁をほめちぎり
旅順　榮丸
面當へ投書で敵討の氣なり
狂言の面あてに呑む猫いらず
標主への遺書面あての擲り書き
大連　素人
振られたへ面あてらしい裏文句
旅順　紀南
面あても出來ず女房子に當り
旅順　辰雄
罪もない子に面當ての尻を向け
面あても捨てゝおかれぬ置手紙
大連　今仙
面あてに袖斗みんな開けて出る
面當のやうにハンカチ破り捨て
大石橋　とみ子
失戀のはては女給を引廻し
鞍山　久枝
面あての女房實家へ二三日
面當に置て來た子が氣にかゝり
旅順　夏山
饅頭に立つて面あて怖くなり
面あてにとがない狆へとぶ煙管
面あてにわざと他人に送るこび
旅順　酔味坊
面當のふてね亭主を困らせる

滿日聯珠（十八）

中央聯珠社大連支部一次戰譜　第八回（その二）

勝　上木三山
先番　高橋桂山

▲定先竟打六號桂新月
▲（十八）後先手投げ
［阿段井村永治講評］

黒（七）は唯一著珠、白（八）黒（九）白（十）の應酬は妥當。黒（十一）と白の聯絡を斷つたのは大いによろしい。然るに黒（十三）を誤つた爲めに一朝にして勝敗そのところを異にしたのは惜しい。黒（十三）は（十六）に三聯を引き白「イ」の後「ロ」に組むのである。

▲鉱と［上木曰く］黒（七）は「ハ」「ニ」「ホ」（十三）（八）あたりを覘はれるといゝと思つてたのに（七）と斷然守珠を打たれたのは弱つた、（十三）の錯覺は敵ながらも惜しい［桂山曰く］（十三）は輕卒でした（十五）は反對に止めて見たかつたが「ニ」以後簡單な四詰があるので遁りました。以下十八となつては禁絶は免れませぬので投げました。

米作多收穫に成功　反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田龜三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵强を增收し、埼玉縣で青木高助氏の七石九斗一升强、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升强、岩手縣で眞籠喜一氏は七石一斗三升强を增收し共に稻作多收穫に大成功した。

今回氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り、尙收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。

豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込むがよい

夕刊 滿洲日報 五月十六日 第三種郵便物認可

露支正式會議の協定は來月上旬迄に成立見込
勞農は東鐵買收を問題視せず 通商條約に力を注ぐ

【ハルピン特電十六日發】東支鐵道への入電によると莫德惠全權は十一日代表專門委員隨員、秘書等一行と共にリトヴイノフ・カラハン氏を外務省に訪問し答禮したが、既に六回に亘つて歡迎宴に列席した、莫全權は舊駐露支那大使館に滯在し隨員はグランドホテルに投宿してゐると、而して正式會議は順序として專門的部門交渉から協定を遂げる筈で、東鐵の買收案は問題とならず結局共同經營の年限を決定し細目協定を締結することになり、ロシヤ側は幾分讓歩するだらうが、通商條約の締結を有利に導く肚である、協定は多分本月末か六月十日前後には成立するだらうと豫期され、哈府協議の議定書の效力を喪失せしめることにロシヤ側は同意する模樣で、哈府議定書作成に黑幕の人物として活動した哈爾賓ロシヤ總領事館のココーリン氏は本國政府からの招電により急遽モスクワに出發したなは今回のモスクワ正式會議締結の結果に對し觀測されてゐる問題は（一）ロシヤ國營貿易機關の對支經濟戰線の單一化とその活動の新方向（二）北滿における新設鐵道に關する協定（三）局部的露支國交の回復等が期待されてゐるが、これがため支那の對露輸出茶の原狀回復に伴ひ日本茶の打擊も考へられ東支鐵道の細目協定によつて隣接鐵道の滿鐵は何等直接の影響はないと見られてゐる

軍縮條約否認動議
英保主黨が下院に上程

【ロンドン十五日發電】イギリス下院は八十四名の保守黨有志議員の贊成署名を得てロンドン海軍條約に關する動議を上程する事となつた右動議はロンドン條約の審議の速かに行はれん事を要求し同條約第三部即ち巡洋艦驅逐艦及び潜水艦に關する協定は大英帝國の福利に反す故下院はこれを否認すべしと主張するものである

製艦競爭抑止の目的を達成した
軍縮交渉は財政をも考慮
京城にて 左近司中將語る

【京城十六日發電】財部全權と共に昨夜入場朝鮮ホテルに投宿した左近司中將を今朝ホテルに訪へば左の如く語る

財部全權は本日齋藤總督にロンドン會議の苦心談をされるであらうし又總督もジユネーヴ會議の懷舊談を試みられるであらう私もこれから一寸總督に挨拶に行く、全權一行は明朝出發東京に直行することゝなつてゐる、歸京後軍事參議官會議を開き報告されるかとのお尋ねであるが海軍側の參議官會議といつても東郷元帥に宮様（伏見宮博恭王殿下）岡田大將、安保大將、加藤軍令部長であるが、岡田大將は會議中留守を預つて居られたやうな譯であるし、安保大將は顧問として會議に出席されたがいづれ主な方に報告されるであらう、樞密院に御諮詢は政府の手續であるから確かな事は申されぬが、若槻全權は六月十七日歸朝の豫定であるから同全權が歸京任務上奏後でないかと思はれる、會議の結果については種々論議されて居り私共としても滿足するものでないが國家の財政を無視することは出來ない、若槻全權も財政と國防を考慮されて折衝されたことゝ思ふ、今回の條約に依つて國防に幾分でも缺陷を來さないかとのことについては今私から何とも斷言することは出來ないが今回の條約に依つて際限なく膨脹する製艦競爭を抑止し得たことは事實である

濱口首相の兩院議員招待會
吳越同舟新綠の庭園に和氣藹々たるものがあつた

濱口首相は十四日閉院式後、兩院議員を首相官邸に招待し慰勞の午餐會を開催、

財部全權、けふ齋藤總督と會見
昨夜は挨拶ご歡談

【京城十五日發電】財部海相夫妻一行は午後八時五十分着列車で入城驛頭には南軍司令官、齋藤總督夫人以下官民百數十名の出迎へあり、財部海相夫妻は總督府差廻しの自動車で總督官邸に入つた、十三日夜持病のレウマチス再發で療養中の齋藤總督は夫人と共に全權夫妻を階上の書齋に招じロンドン歸朝以來初の對面を爲して挨拶を交はしたが當夜の會見においては全權夫妻が長途の疲勞も加はり且つ總督自身も引籠り療養中のことゝて別段重要會談とては行はれず兩夫妻四人水入らずで久々の歡談が行はれた模樣らしく午後十時總督は寢につき、財部海相夫妻も總督官邸でロンドン以來初めてわが領土内で一夜を明かした、尚齋藤總督との會見は十六日早朝より行はれる筈で夜は午後七時官邸にお いて總督主催の晩餐會に全權一行は招待されることになつてゐる、尚左近司中將と豐田、岩村兩大佐は朝鮮ホテルに投宿した

打寛いだ海相夫妻
夫人は市中見物

【京城十六日發電】ハルピン以來の旅裝を解いて倭城臺の總督官邸に一夜を明かし長途の疲勞をいやした財部全權夫妻は前夜打寛いだ齋藤總督夫妻との對談で身心も落つきすつかり元氣を恢復し午前七時半には既に夫妻揃つて起床九時半官邸のもてなしで輕い朝食を攝り徐ろに齋藤總督との重要會見を遂ぐべく官邸の一室に閉ぢ籠つてゐる、九時五十分朝鮮ホテルに滯泊した左近司中將、豐田大佐等の專門委員一行は自動車を連ねて總督官邸を訪ひ歸朝の挨拶を述べて十時半辭去したが、左近司中將は全權代理として歸朝奉告のため朝鮮神宮へ向つた、間も無く海相夫人も寺垣總督府御用掛の案内で朝鮮神宮參拜、市中見物のため官邸を出た

日支關税協定はけふから效力發生
國民政府の批准了り

【南京十五日發電】過日調印された日支關税協定は本日國民政府の批准を經たので外交部は直に日本政府に向つて左の如く傳達した

國民政府は曩に外交部長王正廷をして日支關税改訂代表となし全權代表は民國十九年五月六日大日本特派全權代表と南京に於て改訂せる日支關税協定正文五條並に附屬條件四件に對し茲に本政府は特に批准し民國十九年五月十六日より效力を發生す

安東の陸境關税
四ケ月後に廢止されん

【上海特電十六日發】日支關税協定は本日より效力を生ずることゝなり、支那は完全に關税自主權を回復することゝなつた、因つて從來主として東北省關係において日支間に特別に協定されてゐた特殊税率は本日より一律に撤廢され今後は支那財政部の制定する統一税則の適用を受けると同時に、安東の陸境關税三分の一減特典は本日より四ケ月後に廢止される筈

蒙藏會議代表

十八日より開會の筈の蒙藏會議が開催される延のため十八日より開會の筈近く南京において對蒙古政策の樹立の目的で蒙藏會議が開催されることは既報の如くであるが十六日出帆禪丸にて遼寧省政府蒙藏會議

南京蒙藏會議
十八日より開く

【吉林十六日發電】國民政府が召集せる蒙藏會議に吉林省政府及び東部內蒙古哲里木盟より派遣された代表は

吉林省政府代表旗蒙科々長李芳春氏、哲里木盟代表蘇寶麟、烏爾圖那蘇圖、阿旺烏爾圖、崇河巴拉丹僧格、葛明格、那達穆德博彥滿都、朝格布彥、郁格爾札布の諸氏であるが各省代表の到着遲

支那の赤色農民運動
勞農の支那時局觀（中）

勞働運動の勃興に應じて旺盛となるものに農民のパルチザン的鬪爭がある、電報は日々支那における赤色パルチザン隊の提判を傳へてやまない、貧困と饑餓の極に達した農民は、ますます大きな大衆となつてブルヂヨア、地主制度との武裝鬪爭に卷き込まれる支那の公認新聞の記事によつて一九二九年末パルチザン式共產主義運動に囊括された地域を調べると

（イ）福建省六十四郡の內……十六郡
（ロ）江西省八十一郡の內……四十郡
（ハ）湖北省七十二郡の內……三十郡
（ニ）湖南省七十五郡の內……四十郡
（ホ）廣東省九十四郡の內……三十郡
（ヘ）河南省八十九郡の內……七郡
（ト）廣西省八十三郡の內……十郡
（チ）四川省　確報なし

之によつて見ると昨年末すでに六千萬の人口を包擁する地域がパルチザン運動に包まれた、最近數ケ月この運動は發展の傾向を示し、國民政府の代官を倒して、自己の政權を樹てた共產黨の指導の下に幾多の農民パルチザン支隊が活動してゐる事實が頻りと新聞に報ぜられる、三萬（支那の調査）を超ゆる赤衞軍六ケ軍團のほかに、千二千を數へる多數の支隊その他細かいパルチザン隊が各省隨所に散在して本隊の作戰に援助を與へる×

最近支那內地からの通信によると現在南支に活動する赤衞軍は既に十四年に達し、パルチザン運動は新しい地方および省江浙々として波及してゆく、浙江省のごとき七十八郡のうち三十八郡が新たに農民叛起の運動に襲はれ、江西省で

は近頃十萬の農民が鬪爭に引き入れられた、さらに安徽省も赤色農民運動の洗禮を受け始めた、なほ支那同志の信じうる通信によると最近各パルチザン支隊の行動の間にますます一致連絡が出來、これら支隊の指導上或る中央集權化を見るやうになつた、また未だ十分ではないが、從來よりは一層强く此種パルチザン隊の近隣のみでなく遠隔の農村の農民を鬪爭に引き入れうるやうになり、同時にパルチザン隊が次第に正規赤軍の軌道に移されてゆく傾向がある、支那の反動政權には、このパルチザン運動を鎭壓することが次第に困難となり、攻勢から防守に移るの有樣である、最近江西省長が農民叛起鎭定の任に耐へずとて辭表を提出したのは無理もない

走馬燈
荻川

關税（其二）

…戰史旅行に參加せ…奉天に赴き、歸路に大石橋の爲め、同地大石橋神社の廟會を觀んが爲め、會々同地…たり、先づ之に襲して感うするは、此一帶が吾等…場にして、廿六年振りに…處を訪ひ、桑海の變化…に接したればなり、去つて娘々廟に到る、今や春と云ふよりも夏に近いが、多眠より脫れて春耕を終えたる土民が、幼を攜へ老を扶け、三々伍々これに集る、車馬絡繹、賑音喧噪。

◇

蓋しこれ過去の幸福を謝し、現在將來の安泰を希ひ、それに婦選み嫉援しも手傳つて、年中の行樂を此時此處に擅にせんとするのである、時は南北戰と驅ぐに、其後境の平和さよ、されど平和も比較的で、縱しそこに軍馬は嘶かぬ、火器は飛ばぬにせよ、南北決戰の影響は、此土民等の後を襲ふて、東四省にも苛斂誅求は絕たぬ、斯う考えると土民の面差にも暗影の漂ふかの如くに感ぜられ、そうして彼等の娘々廟會とて、此苦惱を除かんとての祈願なるなからんや

◇

我議會は濟んだ、此議會中に我國は重要なる二の對外條約を締んだ、一は乃ちロンドンの軍縮他は乃ち南京の關税、軍縮につきては既に本欄で若干の意見を述べたが、永く懸案なりし日支關税問題も、こゝに落着を觀たは、兩國の爲め洵に喜ぶべき次第と云はざるを得ぬ、併し何事にも滿足と云ふことはないもので、本條約にもそうした遺憾はあるが、それは先づ後に廻し、第一に云ひたいことは、支那が關税自主權を獲て、國定税率を實施せば。其增税は隨意なのである。

◇

勿論我國とは協定税率を定めて或期間に其隨意とはゆかぬが、短い期間を過ぎると隨意となる、そこで隨意の增税、增税となる、そこで隨意の增税、列り日本に對してのみならず、國に對しての此增税がどうなる現在の情態では、支那の爲政者は絞れるだけ人民から誅税を絞つて、それを以て私腹を肥やすにあらずんば、政權興奪の費に供し、毫もそれが國利民福に使はれない、絕對ではないが、讓歩するなら國利民福に使はるゝこと甚だ乏しいと云ふを憚らぬ、そこに關税の增收と來ては之が一層に當今に於ける該國の騷擾を助長せまいか。

租界回收委員會
南京外交部で組織

【南京十五日發電】外交部は本年中に各國租界回收の基礎を作るべく各國別に租界回收委員會を組織しその委員を任命し本日午後五時之が氏名を發表した

▲日本租界回收委員會
委員長　王家楨、委員　劉師舜、胡世澤、法文正、徐謨秋
▲英、佛、伊租界回收委員會
委員長　徐謨

代表が赴滬した、一行は東北政務委員會蒙旗處長哀慶恩氏並に同科長條仲翔氏同じく調査員王永貴氏外三名であると

兩勞働組合の合同成立す
【所屬組合員四萬千餘名】六月一日合同大會を開く

【東京十六日發電】豫てより合同交渉を續けて來た日本勞働組合同盟（日本大衆黨系）と勞働組合全國同盟（全國民衆黨系）との第一回合同協議會は十五日午前十一時より芝公園協調會館に開催し協議の結果綱領及び規約において意見の一致を見、直に合同大會準備委員宣言起草委員を擧げ、名稱は全國勞働組合同盟とし來る六月一日大阪天王寺公會堂で合同大會を擧行することに決定した、この結果合同後における所屬組合員數は四萬千七百九十名となる

東鐵電信權
交渉成行
勞農側幾分讓歩

【ハルピン特電十六日發】東鐵電信權問題は露支正式委員會で協議されてゐるが、一九二二年の協定を廢棄することにはロシヤ側は承諾し支那側の提案たる

一、東支沿線に電報分局を設けて商業電報を取扱ふこと
二、支那側電信局の料金と東鐵の料金を單一化すること
三、東鐵收入金の折半
四、東鐵の商用電報取扱禁止

等に關してはロシヤ側としては或る程度讓歩して應諾する傾向はあるが、東鐵暫行協定第九條を無視した東鐵の電報は全部檢閱すると

沿海州における日本漁業に對抗
勞農が約六千名を移住さす

【ハルピン特電十六日發】ロシヤ政府は本年度極東方面特に沿、黑龍州における產業五ケ年計畫の完成を期するため（北樺太を含まず）五千九百名の勞働者を移住せしめ主として漁業に從事せしめることに決定し政府はそのため三百廿五萬金留の豫算を計上した、これは將來沿海州の漁業に對し日本漁業に對抗するためにあると見られる

獨逸支那視察團
廿五日上海から來連

ドイツ工業協會派遣の支那視察團一行八名は團長ハインリツヒ・ケツマン氏に率ゐられて來る廿五日入港奉天丸にて上海より來連し各方面視察の上、同日夜行にて奉天へ赴きさらに北平、天津方面をも數日間に亘り視察したる後奉天經由ハルピンに到り同地にて北滿地方の經濟事情を詳細に視察してシベリヤ鐵道にて歸國の途に就く筈であるが一行中の一部は奉天より朝鮮、日本、米國經由歸國するやも知れずと因に一行の顏觸れは左の通りである

△團長ハインリツヒ・ケツマン（獨逸工業協會委員）△カールウエント博士（獨逸工業界代表）△ラーデマーヘル（土木工業代表）△ゴンタルド（機械工業代表）△ガロデイー博士（支那財政顧問）△シツペル博士（支那經濟、幣制改革に關する顧問）△ストリウ（一行秘書長）

政友新幹部

【東京十六日發電】政友會新幹部は十六日午後の議員總會にて左の如く指名された

中央軍の軍費調達

【上海十五日發電】南京政府は大北、大東、太平洋三海底電信會社英米煙草會社、アジア石油會社等より三千萬元の軍費を調達したとの主張に對しては絕對承認を與へぬらしい、然し支那側は東鐵理事會の決議と主權論に重點を置いて飽くまで目的を遂行しやうと頑張つてゐるが、强てこれを貫徹しやうとすれば交渉は決裂する模樣である

印度國民議會幹部決議

【アラハバード十五日發電】印度國民議會幹部は十四日まで四日間に亘り當地において秘密會議を開き協議の結果左の如き決議をなした

一、農民に稅金を納付せぬ同盟を作らしむること
一、外國製織物取引商人とは一切和解をなさずますます監視を嚴重にすること

氣象協議會出席

關東廳大連觀測所長草間茂登氏は十六日出帆ばいかる丸にて上京したが右は來る廿二日より一週間中央氣象臺主催の全國氣象協議會に出席の爲で引續き行はれる航空氣象打合會にも參列すると、殊に新根に設置された航空觀測所は色々な意味で參考にもなる點が多いのでそれ等の觀察もなし來月初旬歸任の豫定であると

△幹事長　森恪
△總務（十一名）（關東）鳩山一郎…（東武）…（北信）山本悌二郎（東北）熊谷直太（近畿）山口義一（東海）瀧正雄…（中國）島田俊雄、秋田清（九州）松野鶴平、山崎達之輔
△政務調査會長　山本条太郎
△常議員會長　岡田忠彦

小日山氏慰勞宴

滿鐵の課長級及び傍系會社有志等を以て組織された阿彌陀會では小日山前理事の退任慰勞のため十六日午後六時半から扇芳亭において慰宴を張つた

定期船はるぴん丸

十七日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲俣野義郎氏（福日支局長）十六日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲大阪貿易學校一行五十名千村佐々木兩教諭に引率され同上
▲大分商業五十四名　同上
▲京都一中百九十一名　同上
▲島田昇氏（大汽ドクター）內地引揚げの爲同上
▲岩竹松之助氏（滿鐵技術研究所長）同上出張
▲草間茂登氏（大連觀測所長）同上
▲林弘枝氏（新任大汽上海支店旅客主任）十六日出帆榊丸にて上海へ
▲高野正夫氏（陸軍步兵中佐）同上青島へ
▲原野廣生氏（一等軍醫）同上
▲高柳保太郎氏　十五日夜奉天より歸連
▲水野直樹氏（大連神社々司）十六日春季大祭終了につき各地懸訪挨拶す
▲富島惟一氏（材木商）十六日發日滿連絡上り機にて大阪へ

大觀小觀

緊縮節約の方向轉換、濱口首相の議會における答辯から、多少、考慮するにあらずやとの觀念ありたるはきは

◇

不景氣の深刻化、到底、所謂緊縮節約の一本槍で邁進すべきにあらず、何とか緩和の方法もがなとの希望の出るのは、當然すぐるほど當然のことゝいはねばならぬ。

◇

が併し、中途半端で手綱を緩めんか、それこそ結局、虻蜂とらずに終ることは明白。やはり政府は緊縮節約の一本槍で邁進すべきである。

◇

民間の事業界にありても然り、いかに苦くも、我慢するところまで我慢せねば、眞の根本立直しは望まれぬ。昨今の不況は、必ずしも政府の緊縮政策にのみ禍因するにあらず、その原因は、むしろ多岐多端といふべきである。

◇

とすれば、手綱は緩めてはならず、方向轉換よりも他の方面に根本對策を確立すべきである。

天氣豫報

十七日南西の風（曇後晴）
滿潮　午前零時三十分　午後一時十分
干潮　午前六時二十五分　午後八時

秩父宮 けふ、公主嶺へ
農事試驗場にお成り 神田場長の説明を聞召さる

【公主嶺特電十六日發】秩父宮殿下には御滯奉三日にして十六日朝八時、森島領事、小倉地方事務所長、鈴木少將、立川警視、高橋取引所長、庭谷商議會頭その他各團體代表等多數奉送裡に一路滿洲の曠野を車窓に眺められつゝ御車中にて鐵嶺、四平街の地形、昌圖附近の陣地および休戰條約締結地につき御聽取あり、奉天より御携行の御晝食を攝らせられ北滿との分水嶺たる公主嶺へ十二時五十分御着、お召車內にて寺內獨立守備隊司令官に單獨拜謁あつて驛前に堵列せる有資格者に列立拜謁を賜り、騎兵聯隊にて御用意申し上げたる馬に召され陸大生と共に夜來の雨はれて白楊の並木美しく、新綠風にゆれて白雲徂徠する泰平通りを北へ二丁餘、農事試驗場にお成り本館にて御小憩あつて講堂に入らせられ神田場長より陸大生と共に試驗場および滿洲の農事一般に關する講話を聞し召され、階上の標本室にて神田氏の説明により滿洲農產物の各種標本を台覽、更に屋上に上らせられ農場を御俯瞰あらせられたのち本館にて御小憩あつて午後一時五十分、再び御乘馬にて左右に農場を眺めさせられつゝ東へ十丁餘の畜產科へ向はせられた

久邇宮邦英王 けふ御成年式擧行 賢所大前にていと嚴かに

【東京十六日發電】久邇宮邦英王殿下には十六日午前八時五分御殿御出門宮中に參內、九時半賢所大前に於て嚴かに御成年式を擧げさせられ、終つて天皇、皇后兩陛下に朝見の儀あり宮中を御退出、十一時半大宮御所に御參入、皇太后陛下に朝見のうへ御殿に御歸還あらせられた(御寫眞は邦英王殿下)

歐洲陸上競技大會 派遣學生選手 全日本學生聯合で一部決定す

【東京十六日發電】全日本學生陸上競技聯合では十五日午後七時から新宿ホテルにおいて來る六月一、二兩日大阪において開催の日支比の三國對抗競技會參加選手、ならびに來る八月七、八、九、十の四日間ドイツダルムスタットに開催の歐洲陸上競技大會派遣選手の銓衡を行つた、右の結果同夜決定を見た歐洲派遣選手は左の七名で、なほ六月一、二兩日の大阪における競技會の成績によつて更に八名を銓衡することになつた

吉岡(文理大)中島(早大)住吉(早大)伊藤(早大)木村(早大)西田(早大)織田(早大)

なほ右銓衡の標準は歐洲學生の作つた記錄を集めて標準を定め、それ以上の記錄を持つてゐる者である

日本、印度に先づ二勝 デ盃歐洲ゾーン第二回戰

【ロンドン十五日發電】デ盃戰歐洲ゾーン二回戰で日本は印度と對戰第一日は太田、原田共ストレートで相手を一蹴した

太田(日) 六—二 七—五 六—四 モハン(印)
原田(日) 六—三 六—三 六—一 チヤランジヴア(印)

試合經過

△太田—モハン 第一セット、モハンは初めベースラインの外に在つて猛烈な強打を試み盛んにコーナーを狙つたが、太田良く受け遂に六對二で第一セットを取る▲第二セット、モハン徐々に回復しヴオレー等で三對零とリードしたが、太田コーナーを突く強ドライヴ見事に入り次の五ゲームを取つた、その後太田やゝ手並亂れたと見えたが、コーナーを突くドライヴの威力を回復し最後の二ゲームを取り第二セットも勝つ▲第三セット モハン、アンダーサービスを試みしが太田の腕冴え千變萬化の美技に全く敵を封ず

△原田—チヤランジヴア 第一セット 六フイート二インチの巨漢チヤランジヴアのサービス相當原田を惱ましたが、プレーは原田に一段の長を見る▲第二セット原田敵の疲勞に乘じて巧みにネット際に誘つてはパスしさんざん翻弄する▲第三セットチヤランジヴアコントロールを失ひ原田のドライヴにすつかり惱まされ、原田の球はますます正確さを增しコートを縱橫に馳け一流選手の貫錄を見せた、なほ松平大使も熱心に日本を應援してゐた

首なしの轢死體 昌光硝子裏踏切で發見 就職難で覺悟の自殺と判明

十六日午前八時ごろ沙河口管內昌光硝子裏踏切り滿鐵上り本線上に首なしの右腕を切斷された生々しい邦人の轢死體あるを滿鐵保線區員于忠榮が發見、沙河口署に屆出でたので同署にて檢視の結果、右轢死邦人は市內回春街四ノ二竹本龍吉方三浦季雄(二二)と判明した、三浦は昨年十一月鄉里愛媛縣宇和島市より遠緣にあたる竹本方をたよつて來連し爾來就職運動をなして居つたが、思はしき職もなくそれを悲觀して十六日午前一時半ごろ同所通過の貨物列車に飛び込み厭世自殺を圖つたものらしく、竹本方には既に荷造した中に兩親及び竹本夫妻にあてた遺書四通と歸國切符が添へてあつた、なほ生首は埠頭において發見された

滿洲技協講演會

滿洲技術協會では十七日入港のはるびん丸で來連する大同電氣專務川崎舍恒三博士を迎へ、來る十九日午後四時半から滿鐵社員倶樂部で「電氣製鋼に就て」との題下で講演會を開催すると

旅大警察呼應して密輸者を一齊檢擧
俄然、旅順署大活動を開始して モヒ密賣犯人を槍玉

旅順警察署では先日來禁制品密輸事實の聞込により高等刑事を督勵して極秘裡に內偵の步を進めてゐたが、十六日午前に至り俄然司法高等の刑事全部を市內方面に派して密輸常習者とおぼしき連中の搜査を開始した、事件の內容は

嚴秘に 附されてゐるが探聞するところによれば、旅順市乃木町三ノ五二醬油販賣業山地秀太郎(四九)は昨年秋密輸仲間なる大連市紀伊町運送業渡邊某よりモヒ七ポンド時價五千圓の密賣方を依賴され、これを青島方面にて密賣の計畫をたて、かねて同じ仲間の青島居住の中尾幸吉なるものに紹介し、中尾は昨年十一月青島より來連して密輸の相談をなし、山地は該モヒ七ポンドを特殊の方法を講じて

青島に 陸揚げした、これと同時に右取引のために渡邊の店員高橋某は青島に赴き中尾と共に該モヒを檢查したところ、モルヒネとは眞赤な僞りでメリケン粉と化してゐたことが判り、此處に始めて渡邊は山地が途中で巧に僞品と掏り變へたことを知り地團駄踏んで口惜しがつたが、法網を潛つた暗い行爲の弱さに明るみにも出せず憤慨してゐた折柄、この事實を旅順署に探知されたものだといはれてゐる、山地は密輸常習者の嫌疑でかねて旅順署のブラツクリストに掲げられた注意人物で、一昨年も約千五百圓のモヒを青島方面へ

密輸し た形跡あり、これが密輸に關しては青島と旅順間を往復するものと巧に連絡をとつてゐるとの噂もある、なほ密輸仲間には旅順市の知名士も加つてゐるとの疑惑の眼をもつて見られてゐるが、旅順署では多年の沈默を破つてこの際一齊に密輸者の掃蕩を行ふ模樣で、大連署と連絡を取り既に容疑者の引致取調べを開始した

「死んでも歸らぬ」駄々る駈落ち者 親が定めた結婚を嫌つて 大阪を落ち大連で捕はる

戀ゆえに親を捨、兄弟にそむいて駈落ちして來た若い男女が「死んでも歸國するは嫌です」と十六日午前十時ごろ大連署保安係でエロチックな場面を展開してゐた——男は大阪市西區京町堀通四丁目大同生命保險會社員入江正夫(二四)女は大阪市北區曾根崎大同病院看護婦桂サキ(二一)といひ、二人は同じ資本家の下に使はれてゐるうち戀に落ち、最近女は兩親が定めた結婚を嫌ひ、四月廿六日遂に家出を男と相談し、女は

自殺す る旨を遺書して兩親にそむきなき大連へ駈落ちして來た爾來二人は市中の宿屋を僞名投宿で轉々し、內地から追手を免れてゐたが不安な戀の享樂に醉ふてゐたが男の實兄の友人である岡又四郎が兩人搜査のため過般來連し大連署の手で搜査を續けてゐたところ、十六日市內美濃町某旅館に津田夫妻と僞名投宿してゐるを發見、直ちに同署に呼出し辻巡查がその

不心得 を諭したが「內地へ歸る位なら死んで終ふ」と駄々をこね歸國を承知せぬので、取敢ず二人は大連署の保護を加へることゝなり、男の實兄の來連をまつて連れ戻ることゝなつた

五月祭りのお稽古振り けふ彌生高女でうつす

獨立守備隊 新入營兵 卅日着連する

來る三十日午前九時、滿洲獨立守備隊へ新に全國より選ばれた千二百名の若く雄々しき兵士等が來ることとなつた、一行は神戶より御用船宇品丸によつて來連するものであるが、來滿と共に各地守備隊に分駐する筈である、なほこれと入れ違ひに滿期除隊兵六百名は三十一日午後三時、甲埠頭第九番バースより同じく宇品丸にて內地に歸還することとなつた、なほ歸還の際は陸軍士官學校生徒二百五十名も同船すると、しかしてこれが打合せのため中原謙策一等軍醫が十六日出帆ばいかる丸にて內地へ出發した

停電々車が逆行激突 惠比須町の坂で 乘客に被害なし

十六日午前八時廿分ごろ一號系統二一八號電車運轉手玉長富(二九)が寺兒溝に向け市內惠比須町停留所附近上り坂を進行中、停電した爲め、二一八號電車は突然逆行し始め、停電のため何れのブレーキも利かず約二百米突下つて東關街派出所前に同じく停車中であつた四號系統廿二號に激突し双方運轉臺を滅茶々々に破壞して漸く停車した、幸ひに四號電車乘客は停電と共に何れも下車して居り一號系統電車の方も逆行と共に乘客は反對側に避難して居つた爲め一名の負傷者もなかつた

滿洲、北支部隊 內地還送患者 けふ貴州丸で

四月分滿洲および北支那部隊內地還送患者三十六名は、宇品運輸部太田一等軍醫に引率されて十六日出帆貴州丸で出帆した、患者內譯は胸膜炎十七名、肺尖十二名、肺結核二名その他である、なほ從來還送患者は大阪商船定期船で歸つてゐたが、本月から宇品寄港の關係上同社の貴州、武昌、河南の三船何れかによることゝ變更した

工專運動會 廿日同校後庭で

南滿洲工業專門學校では來る二十日午前八時三十分から同校後庭で大運動會を開催すると

日本大相撲 三日目取組

【東京十六日發電】

飛州山(大　島(綾　浪(藤ノ里
太郎山(池田川(伊勢濱(沖ツ海
荒　熊(常陸嶽(若常陸(綾　櫻
劍　嶽(若瀨川(寶　川(吉野山
常陸島(新　海(信夫山(和歌島
幡瀨川(古賀浦(眞　鶴(若葉山
武藏山(玉　碇(天　龍(大ノ里
雷ノ峰(能代潟(豐　國(朝　汐
山　錦(常陸岩(出羽岳(常ノ花
玉　錦(淸水川(宮城山(鏡　岩

國境を越えた美しい別れ

十六日出帆のばいかる丸に、つゝましい木綿着物を來た十七、八の日本の娘さんが三等甲板でハンカチを顏に押しあて泣きじやくつてゐた、そしてシツカリと握りしめた一本のテープの先の岸壁には一人の外國婦人が、同じく涙にぬれた悲しい別れを惜んでゐた、外國婦人の口からは「サヨーナラ」といふ幽かな聲があげられた時、船上の少女は身も世もなく泣き伏した、國境を超越した人情の美しい情景が五月の朗かな空に映つて氣持よい、探聞するところによれば外國人は星ケ浦水明莊の堀シヤローテと云ふ婦人で、娘さんは石井キクさん、下女として長い間シヤローテさんのもとに暮してゐたものだが、いよいよ別れて故鄉に歸る事となりかくは美しい場面を現出してゐたものであると

極東競技豫選 五種十種成績

【東京十六日發電】極東大會陸上競技混成競技全日本豫選會第二日は十五日午後一時より擧行、十種の後半および五種を行つた

▲十種競技 一等(六五四四點四七五)齋辰雄(名古屋)二等(六〇一七點八六五)山縣勝(早大)三等(五七七七點八一五)米甫松翁(早大)四等(五三五六點七六五)永澤文雄(青森)

▲五種競技 一等(三三四二點四二五)吉澤惣吉(文理大)二等(三一〇七點五五)陣野武(臺灣)三等(三〇六八點三三)篠田秀治(日大)四等(三〇三五點七五)黑田保次(慶大)

島德藏氏出所

【大阪十六日發電】上海取引所に絡まる背任橫領の嫌疑で昨年十一月三十日起訴收容された關西財界の彗星島德藏氏は十六日保釋され百六十八日目に出所した、なほ明政會事件で收容中の鶴見定雄氏も十五日保釋出所を許された

圖太い車掌

滿電一號系統二〇一號電車々掌千世忠(二一)は勤務中一度發賣ボンチ(檢札)を入れた切符を再度發賣し代金を橫領してゐたこと發覺、十四日大連署に檢擧された

相生氏襲名披露

福昌華工取締役相生四郎氏は今回先代由太郎襲名につき二十三日午後六時半から大連ヤマトホテルにおいて披露宴を張ると

宮尾舜治氏母堂

東拓總裁宮尾舜治氏母堂ヤソ刀自は十五日鄉里新潟縣中頸城郡和田村廣島に於て永眠した旨、東拓大連支店に入電あつた

進藤綱三氏開業

滿洲に於けるカクテルメーカーの第一人者として知られた進藤綱三氏が今回常盤橋の元ダンスホール、バビロン跡で酒場A・1を開業、各國の洋酒と尖端的なホールのデザインによつて完全に外國酒場の氣分を出してゐる

皇道普及會東京支部發會式

皇道普及會では十七日午後六時から明治神宮外苑日本青年會館で東京支部發會式ならびに大講演會を開催すると

煤鐵公司記念式

本溪湖煤鐵有限公司では來る廿二日が同社創立二十周年に相當するので同日は午前十一時半から同社內にて記念式を擧行し式後大祝賀會を開くと

大連飲食組合の內訌爆發す
保守派廿三名連名し けふ脱退屆を提出

紛糾を續けつゝあつた大連飲食店組合の內訌は既報の如く改革派と保守派の協調遂に決裂し、組合脱退を傳へられてゐた舊麵類部長栗間房吉、舊洋食部長汐出庄助氏らの保守派二十三名は十五日連署のうへ脱退屆を桑島組合長の手許に提出した、これによつて飲食店組合內の

紛糾は 表面化し、脱退派は同志を糾合し脱退を勸誘しつゝある模樣で、さなきだに組合負擔を免れんとする者や、役員に洩れた不平組、又は新役員に對し不滿を有する者などが今後續々脱退の擧に出づるものと見られ、全組合員百六十二名のうち約半數は兩三日中に脱退し、飲食店組合は完全に二派に分裂するものと見られてゐる、同業者が二派に分れ相對峙して爭ふことは徒らに紛糾を大にし且つ斯界の發展

向上を 阻害することゝなるので、監督官廳たる大連署では兩者の間に圓滿協調の途を見出さざる場合は斷然組合解散を命ずる意向を有してゐる、なほ桑島組合長以下新役員數名は十六日午前十一時半大連署原田保安主任と會見內訌の經緯を報告し種々諒解を求むるところあつた

感情で紛糾 甚だ遺憾 原田保安主任談

飲食店組合の紛糾につき原田保安主任は語る

高所からの意見の衝突なら未だしものこと單なる感情問題から紛糾を茲に至らしめたことは甚だ遺憾に堪へぬ、强制組合でない以上、脱退者に對しては警察として何等容喙すべき權利がない、結局採ませるだけ採ませたうへ、お互ひの反省を俟つて協調の途を見出すより外はあるまい、組合の解散を命ずるかどうか只今は考へてゐないが、このまゝ放任して置けば自然解散の止むなきに至るだらう

台所メモ

鯛(一、生) ほーぼ 甲いか 水いか たこ えび ひらめ すゞき さはら めばる あぶらめ かれい さば いわし 氷
百匁 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 四 百匁
二〇 三〇 一〇 三五 四〇 二五 二〇 二〇 三〇 一二 一二 二〇 五〇 一五 一五
一八 〇八 二五 三〇 一八 一二 一〇 〇八 〇八 一〇 一〇 〇八 一〇

艶色生膽秘譚（十八）

伊藤松雄作　河原塚島太郎畫

憂鬱症（三）

山下からダラ〳〵と爪先上り、上野の森へ入ると始めて三藏は唇を開いた。

「左近樣、三藏の小手先細工――さう笑はねえでおくんなさいましよ、例のお庫燒打」

「うむ！」

「化船をつかふにしたつて、大川側からあの嚴重な守り備への眼をぬすまふてなアなか〳〵のこつちや御座いませんぜ」

「うん、だからいつぞやはそれ何とか申したな、甲州の職人よ」

「猪之吉で」

「そやつを同志に招かうとしたではないか」

のか？」

つい三藏は頭をかいた。

「ひやかしちやアいけませんぜ、寶ア重五郎の奴にもう一度一杯のませてやりたいんで、それに……」

「それにどうした？」

「エッヘ、あの一座に女太夫で一寸したのがゐやすんで」

「猿か？」

「戯談ぢやアありませんよ、猿公をつかふんでさア、濃い化粧にくつきりと引き眉毛、パッチリ割れた口紅の跡、衣裳は桃色で水淺黄の上下、舞臺へ立つたあの娘の姿一眼お前樣に見せてえもんでやすよ」

「莫迦を申すな、そやつに執念し

三藏はテレてゐる。

「ふうむ、根岸か、よし、往け、だが溺れるなよ」

三藏はそれ[illegible]小走りに再び山[illegible]

「三藏には彼奴相當の縁がある、併し俺は……」

いましがたの捕物騒ぎで、一時は消滅した憂鬱症がまたもやふかまりゆく左近、森の樹下闇を、奥へ奥へと一人辿る。

と、はるか彼方にそびえ立つた五重塔。その頂き近くにサッと眼を射たは確に灯影。

「やッ！」

左近はけげんな面持でぢつと五重塔を見直した。

「そこなんで、ひよいと氣がついたは今日の午下り、一昔前にやアあつしの仲間で、甲信の山々渉りあるいてゐたあの猿芝居の親方重五郎なんで」

「ほう、あれは猿芝居か」

「へい！」

「それで――」

「二杯のませてうまく話しこんだ處、器用に承知してくれましたんで」

「何を？」

「太夫を――つまり猿公を借してくれると云ふんでさア、事の善惡そんなことは愚、何に使ふと云ふこともきゝつこなし云ひつこなしと云ふ約束でさア」

「成程、お庫燒打に猿をつかふは面白いな、併し仕込むことが出來やうか」

「所がでさア、いまあそこで出してゐる狂言、つまり猿芝居の呼物が三段返し江戸の華つて奴で、火事に縁のある芝居ばかりなんで、八百屋お七、相馬屋騒動、血達磨そこに眼をつけたんでへい！」

「ふうむ！」

左近は三藏の肩を叩いた。

「や、そりやア大出來だ、が、かうなると火藥の調達、それはダンヴヰーラ殿へいま一度話をつけるとして、どうでも鷹匠屋敷へ出かけて來ねばならぬな、相樂先生もどうやら屋敷入されるらしい」

「ま、その方は先生方にお任せするとして」

三藏は歩きだした。

「左近樣、たくさんはいりやせんが、少々ばかりお小づかひをお貰ひしたいんで」

「何にする？庵に歸るのではなかつたのか？」

「へい、年甲斐もなく、が、これも誰故血己組故で」

「怪しからんとを申す奴だなア」

左近は懐中から幾許かをつかみだして三藏に渡した。

「道理でそたた近頃おちつかぬと思つた。で、お仙の在所は知れたのか？」

「あつ、そのこと、そのこと、根岸でさアね、かうつと――さうさう三日餘り庵に歸りつこなしだつたつけ……」

キネマと演藝

四家文子孃音樂會　演奏曲目決定

大連音樂學校樂友會主催にて來る廿一日午後七時三十分より協和會館に於て開催されるアルトの四家文子孃、ヴアイオリニスト杉山長谷夫氏の音樂演奏會曲目は左の如く決定した（寫眞は四家文子孃）

一、ヴアイオリン、ピアノ合奏　杉山長谷夫、木村三郎（ト長調ソナタ、ドウヴアーク作曲）

二、アルト獨唱　四家文子（イ、折ればよかつた、ブラームス作曲、ロ、ソルベージの歌、グリーク作曲、ハ、セレナーデ、ドリゴー作曲）

三、ピアノ獨奏　木村三郎（イ、メロデー、ロ、ポリシネル、ラハマニノフ作曲）

四、アルト獨唱　四家文子（歌劇「墮天女」より、山田耕作作曲）

五、ヴアイオリン獨奏　杉山長谷夫（イ、瞑想、ネメロフスキー作曲、ロ、G線上のアリア、バツハ作曲、ハ、スケルツオ、ゴーン作曲）

休憩

六、アルト獨唱　四家文子（イ、もの思ひ、ロ、銀の小箱、ハ、花嫁人形、杉山はせを作曲）

七、ヴアイオリン獨奏　杉山長谷夫（イ、クエッション、ダットル作曲、ロ、小川のほとりにてボアスデッフル作曲、ハ、メネトリエーのマヅルカ、ウイニアフスキー作曲）

八、アルト獨唱　四家文子（歌劇「カルメン」中のハバネラ、ビゼー作曲）

九、ヴアイオリン獨奏　杉山長谷夫（イ、若き日の思ひ出、杉山はせを作曲、ロ荒城の月、山田耕作編曲、伴奏木村三郎）

◇◇泣くなよ小春◇◇

新興帝キネの時代劇、松本英一監督が「何が彼女を……」及び「踊る幻影」で一躍賣り出した高津慶子を主演せしめた映畫で、人生のどん底生活に蠢く勞働者と、紅燈のちまたに泣く佳人との物語り【十六日より演藝館に於て上映】

本紙愛讀者の慰安映畫會

日活の『大忠臣藏』

いよ〳〵本日より

本社聯合販賣店が特に大日活と交渉の結果行ふ愛讀者慰安映畫會はいよ〳〵本日より三日間であるが上映々畫は大河内傳次郎主演新舊オールスターキヤスト、池田富保監督の春季超特作「大忠臣藏」で日活が春秋二季に提供する超特作時代劇は既に定評ある所のものであるが、特に此の「大忠臣藏」は其の劇其の物が持つ千古不滅的な興味と、巨星池田富保がかけし物凄きまでのスピードとは此の一篇の中に於て完全に融合し、見る者をして恍惚たらしむるであらう

香謠會例會　十八日の番組

香謠會五月例會は來る十八日正午から東公園町五十嵐氏宅で行はれるが番組は左の如くである

蟬丸、頼政、草紙洗小町、小袖曾我、葵上（番外）善知鳥、五十嵐吉太郎

一樹會演能會

一樹會では十八日午前九時半から大連海務協會海員集會所樓上舞臺において左の番組により定期演能會を開催すると

能＝芦刈、弱法師、融▲囃子＝加茂、忠度、三輪、百萬、花月枕慈童自然居士、小鍛、曇雀山絃上▲狂言＝竹の子、伊呂波、井礑

演藝日記

▲五月十五日　帝國館で「紙人形」の試寫があつた、新進菊地一郎入社第一回の作品であるが、相當面白く見られる、演藝館では十六日から上映する「泣くなよ小春」の宣傳の爲、英澄館主、井上技師長、長岡事務員の三人で市内外各花柳界へ直々出張して宣傳袋を配つて歩いたが、三人共喜び勇んで、當日は當る不可ざる物があつた

漫語

大日活では來々週に藤原義江の「ふるさと」を上映するが▲其の中に出てくる「ほこをおさめて」の唄が目下館內で流行▲ことに長館主は朝六時から晩寢るまでひまさへあればレコードで猛練習▲此れは大いに館內の士氣を鼓舞するためであるか、又は某柳闇花

ラヂオ

大連　JQAK

（五月十七日午後七時）

▲講話「洋畫の見方に就て」桑重義一

▲謠曲番囃子「橋辨慶」シテ片桐發作、ツレ林猛、子方三原豐、大鼓池田之榮、小鼓森川莊吉、笛岡田久太郎

▲筑前琵琶「堅田落」法杉山中島組代

▲支那唱「獨木關」唱陳筱仁、師付三振泉

▲料理獻立

▲天氣豫報

▲ラヂオ體操

東京　JOAK

（十七日午後六時二十五分）

▲趣味講座「心の割引」赤神良讓

▲人情噺「お曆賣」入船亭扇橋

▲義太夫「關取千兩幟」猪名川女房おとわ（竹本花菊）猪名川次郎吉（竹本小三三）呼出大阪屋（同一龍）鐵ケ嶽陀多右衛門（同駒若）三味線（鶴澤三三龍）

▲新日本音樂一、三曲合奏「愛光」町田嘉章作曲、第一樂章、尺八（片山雄山）箏（中山雅樂之都）三絃（伶門八重子）二、管絃樂合奏イ「うんゆう夜曲」町田嘉章作、ロ「月に浮れて」中島雅樂之都作ハ「新春の夜」田邊尚作、簫（田邊尚）提琴（前田敏雄）（伶門靜子）大絃琴（飯淵朝洋）尺八（片山雄山）箏（中島雅樂之都）（平井幸子）打物（伶門南水）

満洲日報

社說

不景氣の轉換と根本對策

不景氣、失業苦、就職難、等等、世相は可なり險惡であり、去る第五十八議會においても、それが相當、眞劍に討論されたり、政府當局としてもその對策を講ぜんとしつゝあるやうである。が併し經濟界の現下の不景氣なるものが、如何なる原因によつて今日に立到つたか、この原因の源泉を究めずに、ただ徒らに末梢を清めんとするも、それは結局徒勞に歸するのではあるまいか。

◇

經濟理論に景氣循環論なるものがある。好景氣と不景氣との間には十年內外にして週期的に循環するといふ、一種の經驗論とでもいふべきであるが、とにかく不況が來て購買力が減退する、その結果として物價が下落する、然る後に購買力を喚つて好況時代に循環するといふのである。この經濟論的經濟理論は、殊に英國の如く產業狀態の均整された經濟組織體において顯著なる兆候を現はしたものである。ただ併しながら、歐洲大戰の甚大なる影響下にあつた現下の經濟情勢にあつて、景氣循環論なるものが、豫期するが如く圓滑に循環し來るや否や、すこぶる疑問とせねばならぬ。すくなくとも常軌を走らんとするところの循環理論は異常なる經濟現象に遭遇し多少、その方向を轉換し、または循環の速度を變易するものと思はざるを得ぬのである。

◇

すなはち現下の不景氣にあつてこれが對策を攻究せんとするに當りては、やがて恢復し來るべしとの待望を以て、好景氣の循環を期して居つても、あるひは空頼みに陷るのではあるまいか。すくなくとも豫期の時日內に好景氣の循環し來らぬことだけは、豫め覺悟するところがなくてはならぬと思ふ。

◇

果して然らば吾人は、景氣循環論以外、否、以上に立つて現下の不景氣に對策を講ぜねばならぬといふ結論に到達する。そこに產業の根本的立直しといふことが出發するのである。ある意味よりすれば、徒らに從來の傳統を墨守するのみでなく、不景氣の現狀に直面し、新らしい根本對策を講ぜねばならぬといふことになるのである。すくなくとも、好景氣は何ら爲すところなくして恢復し來るものにあらず、そこには新なる對策が要求されつゝあることを知らねばならぬ。產業合理化の叫ばるゝも、要するに右の經濟理論に立脚するものとも解せられるが、吾人の見解を以てすれば、なほ餘りに景氣循環の待望に囚はれ過ぐるにあらずやとの懸念なきにあらずである。

◇

わが滿洲の如きにありても、景氣はやがて好轉するものと決め、それを待望するが如きことあらんか、頼みは空頼みとなり、折角の期待も裏切られ、失望するが如きことがないであらうか。果して然りとせば、待望すべからざるものを待望するよりも、こゝに進んで根本の對策を攻究し、その展開を期すべきであらうと思ふ。すなはち消極的に、ある時期の來らんことを待つよりも、積極的に進んで產業の振興を畫策するところがなくてはならぬ。殊に滿洲の如きにありては、世界的の銀安が、一時的の現象と觀測するも一方法ならんが、四圍の情勢に鑑みそれよりも今日の銀安を以て、むしろ常態と眺め、すべての事業採算を立直すことが安全第一ではあるまいか、必ずしも歷史は繰り返すといふが、必ずしも然らず、時に例外の存することも認めねばならぬ。歐洲大戰の如き、有史以來、未曾有の事件であつたのであるから、その影響よりする現下の不景氣に對しても、ただ徒らに爲政者の無爲無策を責むるのみを以て、失業苦、就職難の險惡なる世相を好轉打開することは出來ぬと思ふ。そこには、どうしても新時代による根本對策攻究といふことが、絕對に要求せらるゝものと確信する。然るにわが滿洲にありても、また日本內地にありても、動もすれば、やがて不景氣は好景氣に轉回するものの如く、經濟循環の理法を待望しつゝあるが如き心理の濃厚なるは眞に不景氣を打開する所以とならぬことを恐るゝものである。

失業者を救ふいろ〳〵な方策
閣僚から濱口首相に進言せるも　實行は容易でない

【東京十五日發電】政府は特別議會に於て貴族院の殆ど滿場一致を以つて突きつけられた中小工業並びに失業者の救濟建議案に對しては、名目は建議案であるにしてもその實相と

案の重大性

に鑑みて相當考慮を拂ふべきものである爲め議會後の重要對策考究案件として十六日の定例閣議に於て意見を交換する事となつたが、全國六十五萬人に上る失業者の具體的救濟策は財源涸渇の今日容易に樹立し得ざる難事業で、政府が議會に於て本問題の質問に答へた要領は

濱口首相　失業救濟新對策に就ては決定的に答へられぬが重大問題として救濟方法を講ずる

安達內相　失業救濟としては地方公共事業の認可緩和等失業救濟委員會に於て具體案を講じてゐるが名案があれば敎へて貰ひ度い

と云つてゐる處を見ても何等救濟具體策に就て抱懷してゐるものゝなかつた事を暴露して居り、從つて政府が議會後の緊急解決案件として本問題に就て其の具體案を明かにし實行に着手するは

容易ならず

と見られてゐる、而して閣內に於ても

一、失業救濟事業には國庫補助の條件を緩和し補助額を增加すべき事

一、失業救濟事業の認可は非常時として認可條件を緩和する事、極言すれば無條件認可も差し支へない

一、智識階級の失業者は思想方面とも重要なる關係を生ずるから救濟事業「農業調查、國勢調查資源調查等の調查は勿論其の他の公共事業」を起すべしとの意見が起り首相に進言してゐるが、問題は直ちに

財源に影響

するので大藏省の容認を得る事が容易でなく具體案の作成に着手するとしても其の實行に就ては政府自らも確信を有してゐない模樣である

政友會の臨時議員總會

【東京十六日發電】特別議會を終了した政友會の臨時議員總會は十六日午後一時から本部に開會、犬養總裁初め各顧問、總務、幹事長以下所屬議員二百餘名出席、島田氏會長席に着き森幹事長の挨拶に次いで犬養總裁は一場の演說を爲しそれより三土前藏相の演說ありて議事に入り總裁より第五十八特別議會報告書起草委員の指名發表、並びに本部役員の發表、常議員補充一名の發表あり次ぎに新舊役員を代表して島田、山本、秦氏の挨拶あり終つて兩陛下の萬歲を三唱して午後二時半散會した

體育局新設費　六年度に計上

【東京十六日發電】文部省では體育行政を統一し運動の健全なる發達を圖る爲め體育局を設置することゝなり之に要する經費五萬圓を六年度の豫算に計上することゝなつた

第二回國勢調査規則と施行細則
本日廳令で發布さる

關東廳當局に於て起案中の今秋十月一日を以て決行さるべき第二回國勢本調査に關する規則及施行細則は這般開會されし評議員會に諮り研究の結果最近愈々決定を見たので同廳では今十六日の廳報を以て詳細なる規則を公布したが

主なる要項

は左記の通りである、尚今回の調査における新味は產業、失業の調査や住居の室數の調査が加はつたる外、被調査者の範圍を現在主義としたることゝ調査の方法を世帶主自ら申告書に記入する所謂自計主義を原則としたること、次に先年の第一回調査における調査委員は全部警察官を以て充てられたが、今回は官公署、學校、その他諸團體民間の各方面より名譽的に適任者を推擧し官民協力しての重要なる一大調査の良結果を圖ることゝなつた譯である

國勢調査要項

一、調査期日　昭和五年十月一日（午前零時の現在に依る）

二、調査地域　關東州及南滿洲鐵道附屬地

三、調査事項　一氏名、二世帶に於ける地位、三男女の別、四出生の年月日、五配偶の關係、六職業（本業及副業）七所屬の產業（勤め先の名稱及業務の種類）八失業（日本人）九普通教育の有無（滿十五歲以上）十本籍民籍又は國籍、十一出生地、十二來住の年（日本人）十三住居の室數

四、調査方法　調査票は各世帶に付一通を用ひ各世帶員に關する事項を列記する世帶票式とし世帶主又は世帶管理者を申告義務者とす調査票の配付蒐集は國勢調査委員をして之に當らしむ

五、調査機關　地方實查は地方國勢調査部長（州內は民政署長及民政支署長、附屬地は事務官）總理し地方國勢調査委員長（警察官署長）指揮監督の下に國勢調査委員（公務員及地方有志）をして之に當らしめ外に地方國勢調査參與員（公務員及地方有力者）を置き趣旨の普及並調査の圓滑を計らしむ、但し陸海軍の部隊艦船外國軍艦の調査に付ては關東廳官に於て其の首腦部と協議し特別の取扱を爲すものとす、國勢調査委員は警察官署長の推薦に基き地方國勢調査部長の內申に依り關東長官之を命ず　地方國勢調査參與員及國勢調査委員は名譽職とす

六、結果の整理公表　調査結果の整理は全部中央集查とし申告書其の他の材料は其の儘地方國勢調査委員長より進達せしめ本廳に於て之を整理し結果表を作成するものとす而して結果發表の豫定は左の如し

▲人口概數報告　昭和五年十二月

▲人口確定報告　同六年六月

▲全體結果報告　同六年より八年

殘された重要政策
議會後に　達成に全力を注ぐ
◇…民政黨の方針

【東京十五日發電】民政黨では議會後に殘された

一、國產振興　一、失業救濟並に防止　一、社會政策　一、減稅　一、綱紀肅正　一、選擧革正

等の重要政策に全力を注ぐことゝなり、其の爲め近く開かるべき地方長官會議に於て首相より意の在る處を指示すると共に更に實業家並に各方面の意見を徵して其の具體策を樹立することゝなつた

十六日の閣議

【東京十五日發電】政府は十六日午前十時より閣議を開き今後の政局に處する方針及び各種政策の遂行に關し協議する筈であるが、特に軍縮問題に關する對軍令部關係及び樞府關係につき善處の方法を攻究すると共に、產業合理化國產振興失業防止及び之が救濟に關し對策を協議する筈である

嚴重人拂ひして重要問題を懇談
海相、總督きのふ會見

【京城特電十六日發】總督官邸に一夜を明した財部全權は、今朝十時頃より齋藤總督の病床枕頭にて一切人を遠ざけて軍縮會議の報告並に樞府問題等種々懇談し、正午に至り一旦打切りたる模樣である、全權に會見すべく午前十時より官邸に詰めかけた記者團は待くたびれて玄關子に督促すれば、流石の玄關子も昂奮して記者連を戶外に總退却を命じた、左近司中將は午前十時總督官邸を訪ひ病床を見舞つた

米關稅改正に抗議

【ワシントン十四日發電】米國關稅改正法案に對し米國々務省は諸外國政府より抗議を受けてゐるがその數は三十二ヶ國に達してゐる

軍縮協定に不滿
米國ジョーンス提督

【ワシントン十五日發電】ジョーンス提督は今日上院外交委員會においてロンドン條約に對する不滿の意を表し左の如く述べた

余はアメリカの會議前の政策と相違するの故を以て巡洋艦を二艦種に區分する事は强硬に反對したのであつた、又米國はアメリカが最も適當有利と思考する八吋大巡洋艦を制限して了つた今次の條約はイギリスに有利であり又日本には七割の比率を與へたものである、而して日本の七割比率は實質的には現在の狀態では日本に十割比率を與へるものである、若し太平洋に事有る場合アメリカは非常なハンディキャップを受けるものである

各國の犧牲で軍縮會議は成立
樺山伯門司で語る

【門司特電十五日發】ロンドンにおける軍縮會議に顧問として臨んだ樺山愛輔伯は大連から香港丸で今朝門司着、下關山陽ホテルに休憩し再び船に歸り正午發海路神戶に向つたが、英國式紳士の如き伯はにつこりとして語る

コンファレンスといふことは不足を

持ち寄つて

會議するといふことである、既に不足を持寄るのであるから各國とも皆多少の犧牲をしのんでをる、犧牲をしのんだから成立したのである、即ち英國は大巡七十萬噸を要求して二十萬噸減の五十萬噸で折れ合ひ、米國は二十三萬噸の要求をして十八萬噸となり日本は總體的に對米七割の主張をなし內容において潜水艦七萬五千噸の主張が英米と同じ五萬二千噸となり大巡において論點を殘す形となつた米國が軍縮期間內において三隻を建造した曉千九百三十六年後には日本は對米六割二厘となるといふので軍部の論議となり、此の結果は國防をあやふしとされてをるが

三十六年に

なつて直ちに戰爭が起るわけではなく、三十五年まであゝ會議の効力內に良く考へてよいと思ふ、殊に會議の精神から、また國際信義の上から見て卅六年にすぐ危機を生ずるとは思はれぬし缺陷を補ふ道は考慮されてをる、若槻全權は專門家の意見を良く聽き、會議に於ては遺憾なく論議を盡された、その率直公明の態度には列國皆敬服した、軍縮會議に臨む列國專門家の基礎的主張は皆練りに練つたもので讓步されぬ立場であるが、專門家の意見だけでは當然會議は決裂の他はないから政治的に

何れも讓步

をして成立したので、日本が讓步しなかつたら全く成立しなかつた、英米共非常にこれを德とし日本に感謝してゐる、此の無形の政治的利益はやがて外交關係においても好轉すべく、殊に日本は支那において米國との外交關係が好轉することは確かで此の利益は軍縮會議において失つたものを償つて餘りあるに至るであらう、米國全權のギブソン氏リード氏等は政府反對黨の人であるが「吾等は全權であるから政府の主張を支持する反對黨としての意見は國に歸つてからのことで、此の會議においては沈默を守る」と言つてゐた、財部海相の立場は

最も同情せ

ねばならぬ、全權として臨んだので海相として臨んだのではない、若槻全權の回訓後海相が私電を發したと批難するが其後幾多の私電は發せられてをると會議に於てはあくまで全權であり大局から見て全權の任務を果されたもので若し日本が會議決裂の責任を負ふやうにでもなつた時には日本は苦しい立場となり、外交その他あらゆる方面に困難を來すかも知れない、財部全權としては問題とするところはない、ただ財部海相として問題を殘したとの論議はあるかも知れぬが大局から見て樞密院といへども理解を持つと信じてゐる

鄭州における邦人保護を要求
北平矢野書記官より

【北平十五日發電】陸、海、空軍總司令部外交署長茶鸝翔氏は昨夜矢野首席書記官より提出せる鄭州在留邦人の保護方要求の書翰に接したので今朝閻、馮兩氏に對し右の趣きを傳へ特に保護の方法を講ぜられ度いと打電した

天津各機關の職員減俸

【天津特電十五日發】閻錫山氏は軍費捻出を口實にして天津各機關の職員に俸給二割減を通告して來たので驚いたのは文官連で時局決裂以來軍人には不渡俸給も支給さるばかりか戰時手當さへ與へられてゐるが各職員には既に三ヶ月分の俸給が滯ほつてゐるのに今又二割を減ぜられては生活費に窮すると內々反對運動を起し市長に歎願書を提出した因みに各職員の多くは山西人であるから結局閻氏の命令には服從せざるを得ないだらうと見られてゐる

營業稅調查委員
十五日關東廳より囑託

本年度からの關東州內に於ける營業稅は去る三月三日關東廳報を以て公布されたる改正營業稅規則に依り賦課さるので、その課稅標準の決定は從來民政署限りにて決定されてゐたのが、今後は關東長官に於て囑託した各民政署（支署）管內居住の義務者より成る民間の所謂營業稅調查委員會に諮問しその上で決定さるゝこととなり、從來より餘程負擔の公平と合理化を見たが同廳では十五日左記の通り今明年度中の各管內委員を囑託發令する所があつた

▲旅順民政署所轄內　岩永幸三郎、田中德三郎、孫兆安、王錫三

▲大連民政署所轄內　株式會社滿洲銀行頭取村井啓太郎、大連工業株式會社代表者[illegible]田憲道、瓜谷長造、赤松常吉、瀨谷仙次郎、鈴木新五郎、政記輪船股份有限大連分公司代表者張本政、曲子源、興隆堂欒誠九

▲金州民政支署所轄內　加世田彌次郎、郭常甲、王德元

▲普蘭店民政支署所轄內　小出英吉、孫中正、林逢善

▲貔子窩民政支署所轄內　稻田太造、安積壽、高玉德

決戰期が近づいた南北兩軍の陣容（上）
戰線實に百八十邦里

南軍

南軍は蔣介石總司令の下に三軍團長（韓復榘、劉峙、何成濬）を置き更に後方には有力なる豫備隊を控へ南北百八十餘邦里、東西、同じく百五十邦里の半月形大戰線を布く、即ち南北は浦口より禹城に東西は徐州、宿州、蚌埠を起點にして遠く京漢線の駐馬店、信陽、漢陽、及び所謂支那式の萬里の戰場は未曾有の廣袤と稱せられてゐる、初め蔣總司令は內線作戰を主として實收により北軍の殲滅を謀つたが最近では之を變更して攻防兩樣の作戰を進め親しく徐州に出馬して全線を指揮しつゝある、今その陣形を見るに東、津浦線の徐州より西、隴海線の駐馬店に至る線を第一線とし

第百四十二旅　彭啓彪（韓莊）
第二師　顧祝同（徐州）
第三師　陳繼承（碭山）
第一師　劉峙（永城）
第四十七師　王金鈺（駐馬店）
第四十八師　上官雲相（同）
第五十四師　郝雲鵬（確山）
同上第二旅　岳維峻（同）
第十七師　楊虎城（南陽）

の大軍を備へ更に津浦線方面には第五十二師（葉開鑫）の一部を臨城に、第二師（顧祝同）の大部を曲阜に、陳調元軍の第四十六師（范熙績）第五十五師（阮肇昌）を濟寧、兗州一帶に、馬鴻逵軍の第六十四師を泰安に、陳調元軍の獨立第二旅を濟南に備へ、第一軍團長韓復榘氏は其主力――第二十師（孫桐萱）を禹城に――を黃河沿岸に進め北軍に對峙せしめてゐる、次いで第二線は東、宿州を起點として西、信陽に及び

第二十一師　李蘊杰（宿州）
第百二十五旅　彭進之（同）
第七師　王均（同）
第五十二師　葉開鑫（渦陽）
第十師　楊勝治（大和）
第六師　趙觀濤（信陽）
第四十四師　蕭之楚（襄陽）
第五十一師　范石生（同）

の各軍は蜿蜒として第一線に呼應し安徽、河南の各地で北軍と對峙し更に第三線は安徽の蚌埠、鳳陽を起點として西、遠く漢口に呼應する線で

第五師　熊式輝（蚌埠）
第十一師　陳誠（同）
第四十五師　衞立煌（壽陽）
第九師　蔣鼎文（孝感）
第四十八師　徐源泉（德安）

の各軍が控へてゐるのみでなく南京浦口には第廿八師（米文和）第廿九師（袁德世）第三十師（宋照生）の各軍が編成され安徽の合肥にある暫編第一師（馮軼裴）同上第二師（張治中）と共に總豫備隊とせられ命令一下、直に前線に出動すべき待機の姿勢にある、この兵力約三十餘萬と稱せらる戰中軍器軍費において優勢で早くも北軍に對し勝味ありとさへ傳へられつゝある

鮮農壓迫のため新なる積極政策
移民開墾辦法を設く
間島琿春方面で

間島琿春地方に於ける支那側の積極政策は最近愈々著るしくなり、各種の密令を發してこれが斷行を期してゐる、而してその現はれとして既に鮮人教育權の回收、在住鮮人の戶口及び財產調查、土地測量鑛區調查等續々として實施され更に進んでは日本の警察權にまで容喙しこれがため既に數回に亘り日支警官の衝突事件をさへ惹起してゐる程であるが、更に最近探聞するところによれば間、琿兩縣では鮮農壓迫のため新たに移民墾荒辦法を設け鮮農の取締をすると共に省外各地よりの支那人移民を獎勵し、之に積極的の保護援助をなし以て鮮農に對抗せしむべく既に本年も播種期にあたり移民に種子を與へ農具を貸與してその發展を援助してゐると

邊銀準備金窮乏を告ぐ
外銀の兌換から

【奉天十五日發電】支那側財界は最近極度の不況に陷り邊業銀行發行の現大洋票も逐日その數を增し既に一千萬元に達したが然もその準備金は僅かに四百萬元に過ぎぬため漸落步調を辿りつゝあり昨今では六十五元臺に暴落し近く五十元臺に達しやうとさへいはれてゐる、それがため一般商人は手持金を外國銀行に預金するもの續出しこれ等外國銀行は邊業銀行に到り現大洋に兌換しその額百廿萬元以上に達する爲め邊業銀行では目下これが善後處置に腐心してゐるが相手が外國銀行なるが故に兌換に應ぜざる譯に行かずこの分で行けば同行の準備金四百萬元は忽ち空虛になるだらうといはれ大恐慌を來してゐる、財政廳でもこれにつき善後策を講究してゐるが目下のところ適當の策なく結局愈々行詰まれば遂に東三省官銀號が米國にて印刷した現大洋票四千萬元を市中に出すものとみられてゐる

天津に新稅關
山西側で設置に內定

【北平十五日發電】山西側の天津海關差押へ目的達成の爲め新稅關を設置せんとする計畫進捗し、不日具體化せんとしてゐる、新設の場所は塘沽、大沽說もあつたが徵稅に不便の爲め天津の舊ドイツ租界碼頭に臨時徵稅所を設置することに內定せる模樣である

ナ女史一行　警官隊が阻止

【ボンベイ十五日發電】ナイヅ女史の率ゐる反英運動隊の一隊は政府の鹽倉庫を襲ふべく十五日ダラサナへ向つたが途中約六十名の警官隊がこれを遮り行進中止を命じたナイヅ女史は無抵抗方針を執り「然らば進まぬが今更退く事は出來ぬから此處に止まります」と答へこれに對し警官隊は「然らば君達の無抵抗主義に倣つて君達が居る間何時までも此處にかうして居やう」と述べた、ナイヅ女史は團員に命じて椅子を持ち來さしめてこれに腰を下ろして手紙を書き始め雙方根氣競べの姿で頑張り續けてゐる

シアー氏捕はる

【ボンベイ十五日發電】ショラプール市市會議長マナクチャンド、シアー氏は逮捕された

聯盟理事會閉會

【ジュネーヴ十五日發電】十二日以來開かれてゐた國際聯盟理事會は本日議事一段落し閉會された

英炭鑛法案上院承認
政府側の敗北

【ロンドン十五日發電】イギリス上院は本日十六票對百二十三票の多數で炭礦業法修正案を承認し政府は敗北した、右修正案に依り從來一日九時間勞働は政府の抑せる如く一週四十八時間に減少せず一日十二時間に增加するものである政府はこの敗北により今週中既に上院にて敗北すること五度目であるが、下院にてはなほ政府に有利で政府に取つてなほ危機を釀すに至るまいと觀測されてゐる

東鐵時間改正

東支鐵道は十五日から列車時間を左の如く變更した

第三列車　哈市發　二二、四五
五同　九、一五
九同　一三、三〇
十一同　一九、一五

第四列車　長春發
六同　〇、〇五
十同　八、一五
[illegible]　一四、四五

商品信託總會　役員改選

大連商品信託會社では既報十五日午後三時から臨時總會を開き左記の件を附議し

一、昭和四年十二月以降の報告及將來の方針
一、役員總辭任に付全員[illegible]
一、定款變更の件

右の內定款變更の件は原案通り可決し役員の改選は銓衡の結果左の通り選任し取締役社長は[illegible]夫氏に內定した（取締役）井上輝夫▲[illegible]渥子祥▲松村久兵衞[illegible]田龍壽郎[illegible]

大連市役所の職制改正　本月末に發表

大連市役所の職制改正は[illegible]市長、永井助役の手に依り準備中であるが、發表およそ今月末になるであらう

畑軍司令官入院

畑關東軍司令官は數日前から病み官邸に臥床療養中であつたが治療の便宜上十四日から[illegible]病院に入院した尚病狀は[illegible]こともない模樣であるが[illegible]を斷る由

仙石總裁動靜

星ケ浦別莊にて靜養中の仙石滿鐵總裁は殆ど恢復し出社事務を[illegible]六日午後から出社[illegible]報の如く二十一日九時發[illegible]奉天に一泊後秩父宮殿下[illegible]上ぐべく安東に赴くこと[illegible]尚歸路は撫順鞍山の視察[illegible]定であると

關東廳辭令（十五日附）

勅七等　岡本[illegible]
任關東廳屬[illegible]

人事

▲長澤圭五氏（關東廳技手）[illegible]廳土木課に轉じ近く[illegible]する十五日、各所廳[illegible]

▲杉野耕三郎氏（辯護士）[illegible]二ノ五に移轉し辯護事務[illegible]すると

安樂椅子

在滿四巨頭[illegible]

本日廳報を添ふ

滿日地方版

奉天

天候も回復し非常な賑ひ 奉天神社の春祭り

十五日は奉天神社春祭の本祭で天候も好くなつたので人出多く境内には相撲、大弓、劍術、煙火、活動寫眞等の催しがあり、各銀行會社は全休、滿鐵も午後から休業で午後に入ると參詣者で境内は埋まり非常な盛況を呈した

男に迫られて心中に應じた 婦美子は多情な女

旣報奉天附屬地南方にある砂山の東端原野において心中を圖つた奉天溫泉俱樂部帳場宮川幸太郎(三二)及び浪速町十一番地平井婦美子(一九)の兩名は、十四日夜遲く自動車で千代田公園まで出かけて散歩中心中を申合せ前記場所に赴き男は刄渡六寸の短刀を以て女の左乳房上につき立て倒れるのを見てそこを去り附近にあつた樹木に繩をかけ縊死を遂げたが、女の方は死にきれず氣丈にもそのまゝ千何町も隔たつてゐる千代田通の醫院に十五日朝六時廿分辿りつき屆出たものである、婦美子はこの春浪速通り某商會店員山本末吉(二三)假名と結婚するため見合ひをしたが、之を嫌つて家出し大連の千入番カフヱーに女給として潜伏し發見されて伴れ戾された事あり、しかしその後又家出した時にはその山本と共に大連に赴いた事もあるといふ多情の女で、一方宮川とは以前婦美子が溫泉俱樂部で女中奉公中からの馴染で同夜男から心中を迫られると何の考もなくこれに應じたものらしいと、尙婦美子は頗る重態である

町の便り

十五日午前九時半頃市內松島町十四番地鶴原藥房藥品室より發火し大事に至らず消し止めたが損害約百圓原因取調中

◇

家出搜査願ひが二件、大連得勝街料理店新月抱酌婦みどり事阪田つじえ(二二)は大連婦人醫院入院中情夫なる沙河口大正通り東華洋行店員井上重喜(三〇)と去る十二日手に手を取つて家出、又東京市外和田地出町二階堂行輝(二五)は去る三月廿四日市內彌生町長崎屋に投宿したが五月三日までの宿料をそのまゝにして行方を晦した

人事

▲太田關東長官 十五日歸旅
▲川上俊彥氏(元滿鐵理事) 十五日來奉
▲大井博士(帝大教授) 十五日大連より過奉安東へ

長春

待ち佗びた春祭り 無情の雨でお流れ 宵祭の夕刻からドシヤ降

年中行事の長春神社祭典は十四日の宵祭りから開始され、同日午後七時神社に於て役員其他一同參集神官の修祓式あり、開扉、獻饌、祝詞、玉串奉奠、撤饌、閉扉等滯りなく行はれ、七時三十五分式を終りそれより境內は一般市民の參拜にて雜沓を極めて、市中も各町共日支人の人出で賑はつたが、夕方から雨模樣となつた天候は夜に入つて急變しドシヤ降りとなつたので人出は絕え、十五日の本祭にも朝からの雨で參拜者も少く、餘興は何れもお流れとなり在留民が待ちに待つた祭典も雨の爲めに祭日らしい氣分を味はずに終つた

岡田、大垣兩氏赴連

十六日大連に於いて開催される消費組合問題に關する商業聯合會には長春からは岡田副會頭及び大垣書記長が出席すると

驛健康週間の各部得點

長春驛が本月五日からやつてゐた健康週間も愈々終つたがその間に行はれたスポンヂ、テニス、バレーボール等につき各部の得點を示すと、本部五十五點貨物四十點ヤード二十點だと

鐵嶺

電燈値下の遲延に各組合が憤起 促進運動の協議に十九日の夜會合す

鐵嶺の電燈料金が沿線各地に比して頗る高率であるといふので曩に鐵嶺商友會が起ち値下げ運動に就いての運動を開始せんとしたが、電燈局でも沿線各地の比例は充分知つてゐる事とてこれを機とし運動の具體化せぬ前に關東廳へ對し値下認可の申請をしたので、右運動は一先づ中止の姿にあつたが、今以て何等値下げが發表されず何時から實施となるやそれも知れぬ有樣なので、再び烽火が擧がり來る十九日夜商友會を始め特産組合土木組合其他の商工組合が一致して、値下運動の協議會を開催すると

戎克運賃決定 同業者の協議の結果

通江口舟運業者はいよいよ遼河戎克の繁忙期となつたので例年通り舟運輸送の運賃を協定する必要あり過日同業者協議の結果左の如く定めたと(單位一斗)

種別	鐵嶺	營口
豆類	一〇元	一七元
高粱	一〇	一七
粟	一〇	一七
雜穀	一〇	一六

向景炎氏病狀 近く退院の模樣

曩に遼陽縣第二監獄長に榮轉せる前鐵嶺縣第三監獄長向景炎氏は赴任の途奉天に下車挨拶のため省城に赴く途中、電車と衝突負傷し目下省病院に入院加療中なるが、輕傷で近く退院赴任の豫定なりとなは鐵嶺への後任は瀋民縣第二監獄長沈子良氏が任命されたと

中野五葉師 廿九日來鐵

臨濟宗圓覺寺派の中野五葉師は滿鐵の招聘により滿洲各地に修養講演を爲すべく來る二十九日には鐵嶺に來て講演すると

開原

小學生出發 修學旅行に

開原小學校五年生以上の兒童百名は池田、吉村、關、竹山の四教師に引率され十五日午前九時二十八分發列車にて奉天、撫順、本溪湖方面へ修學旅行に父兄其他の見送りを受け出發した因に十七日午後十時四十八分開原驛歸着の豫定である

富部氏來開

滿鐵學務課施設係主任富部佐平氏は小學校其他の事業費査定の爲め十六日來開した

撫順

運轉手の手柄 危く大事に

十五日午前十一時四十五分搭連發驛前行九百七の滿鐵電車が機械工場を去る三キロ二百米突の地點を進行中、同車堀尾運轉手が前方線路三十米突平方地すべり地震の爲め陷沒せるを發見し急停車辛くも電車顚覆を免れた

哈爾賓

吾等の町を語る

支那側が反省せねば 自治は百年河淸を待つもの

民會理事 鈴木佐七氏談

「手品」が魔術の一つなら支那官吏は總て立派な手品師の魔術家だと見てよい、それを惡く言へば羊頭狗肉の本體に進む手段だとも云へないことはない――民國革命、孫文三民主義――靑天白日旗に全省支那は一變したが、吾等の町、この特別區は果して國民政府の立法、行政によつて動いてゐるか？解剖してみよう」

――とは支那の行政關係に密接の位置にある四千人の同胞を元締めとする居留民會鈴木佐七理事の冒頭詞

◇

「この ハルビンは東省特別區と稱する變則的な行政地域で、帝政ロシヤ時代からの慣例を參酌してゐるが、面白いことは市の自治機關が國民政府の發布した特別市組織法に準據してゐるやうで、この形體は異つてゐるのである、これは中央と地方の政治關係が何時中央が變動して沒交涉となつても差支えない方法を講じてゐる、所謂支那式の狡猾さが窺はれるのである、若し實際に國民政府に服從してゐるものならば、政府の施行した特別市組織法をもつて自治機關の本體を確立せねばならぬのだが、さうはつきりしない處に中央と地方の交際があるので、地方政府は表面中央の政令により制度を改革してゐるやうな顏をしてゐるだけで、常に不離不即をモットーとしてゐる、ために中央の法令には從はないのである」

◇

「其の 實例を擧げて比較してみよう(特別市組織法は南京政府の施行せるもの、哈爾賓特區市自治試辦章程は東北政權の實施せるもの)

(特別市組織法)	(自治試辦章程)
市政府	市政局(執行機關)
參議會	自治會(議事機關)
市民代表	自治會員
市政會議代表	參事會
市長(政府任命)	市長(監督官署)
參事	參事員
各局	佐理員
九局、財政、土地、社會、公安、衞生、工務、教育、港務、公用、	各科 五科 總務、財政、工程、市業、衞生、

で國民政府の名稱と隨分異つてゐるのである、市長の如きも純理論から云へば中央政府が任免するべきが正當だが、地方政權を指揮することのできない中央では問題とはならないのだ、これが支那國家の群雄割據であることを如實に示してゐる

◇

「このハルビンを中心にして特別市政局があり分局としては東西南の東支沿線に十三ヶ所ある、こうした骨格のうちに生存してゐるのだから、邦人格の相手を十二分に牢□しかかる必要がある、支那に住んでゐるものが常に考へねばならぬ點はこれである」

◇

「而も 市會は官選萬能で市長の如きは天降り式、議員の大半は官僚臭味が多く自治とは名のみで、議案は殆ど上から下へ降つて來るものを討議してゐる、明るい公明な政治は金の鞋を穿いて搜し廻つたつて見當らない、邦人五千名(鮮人民會を含む)はこの眞相を充分知つて目標を定めることも必要である、できれば民會評議員と市會の圓滿な折衝をとは思ふが個人的の交際はよいが公共團體となると例の手品式が出て來てウンザリする、更に角組織は地方官憲の便利主義に出來たものに全部がガン造議員によつて運用されてゐるのだから先づ眞の自治は百年河淸ですネ」(寫眞は鈴木氏)

鞍山

滿洲空前の試み素人相撲大會 沿線各地から續々團體申込み いよいよ十八日に擧行

鞍山相撲協會主催の滿洲素人相撲州外大會は十八日鞍山消防隊橫廣場に於て擧行せられるが、沿線よりは奉天、安東、長春、撫順其他等十數組の團體申込あり、奉天は殊に四組の出場であるが紅裙連多數來鞍聲援すると云ふ情報がある、鞍山でも橋家一樂等より數本の贈寄贈あり、滿洲に於て始めての催しなれば前人氣頗る旺盛で、鞍山力士は毎日猛練習を續け、主催者側は之が準備に忙殺されて居る、當日のプログラムは左の如し

一、午前八時三十分御祓式
二、午前九時三十分入場式 1、會長挨拶 2、參加團體代表者祝辭 3、來賓祝辭 4、祝電披露
三、午前十時より競技開始
四、祝餅マキ(第三回戰終了後)
五、餘興相撲
六、準優勝戰
七、土俵入
八、決戰
九、弓取式
十、賞品授與式
十一、千秋樂

濟生會役員會

鞍山濟生會では來る二十日午後四時三十分より敷島町實業協會室に於て役員會を開催し左記事項を協議すると

一、會務報告の件
一、第二回定時總會開催の件

鞍中の學藝會 生徒の熱演で大盛況

鞍山中學校の開校記念日學藝會は旣報の如く十五日午前十時より體育館に於て開催された、矢澤校長の挨拶あり左記プログラムにより頗る盛況裡に閉會した

一、櫻の花(齊唱)二年二十名、(二)人生最要緊的東西(華語對話)三年淸水外七名、(三)東支鐵道問題(地理講話)五年草野、(四)猫と猿(英語支劇)二年小野外二名、(五)三十三間堂五年川島長尾、(六)金糸燕に就て二年岡島、(七)小野道風一年伊藤外五名、(八)叱られて(獨唱)二年中村、(九)實驗物理五年飯泉坂口、(十)華語對話一年乙須、張(十一)大湖船二年佐々木外二名(十二)シザー葬演說(英語)五年本科外有志、(十三)或日の一休二年小林外四名、(十四)理科の遊二年鹽澤、(十五)君ケ代行進曲五年土屋、宇田、(十六)豫想する將來戰の光景五年八畝田、(十七)全智全能のお醫者さん、(喜劇)三年增田外十名、(十八)天國と地獄五年土屋、(十九)勿來の關三年久保外八名、(二十)魔法二年祖外四名、(廿一)馬鹿者の功名(英語劇)四年末宗外十二名、(廿二)談旅行(華語)五年中村(正)外四名、(廿三)ベニスの商人法廷の場(國語劇)四、五年加納外十名、(二十四)陸軍行進曲一、二、五年土屋外四十名

兩校生來鞍

旅順第一中學校生徒は二十二日午前六時來鞍、運鐵電車にて大孤山に至り千山登山同夜廟屋に一泊二十三日製鐵所を見學すると、尙大連日本橋小學校生徒も二十七日午前六時來鞍、製鐵所見學の上同九時半發列車で奉天に向ふ

美術展覽會 阪井、木本兩氏

鞍山繪畫會主催社會係後援の下に阪井兼貞(滿雪)木本八重女の兩氏は十七、八の兩日午前八時より九時まで實業協會室に於て美術展覽會を開催すると、木本八重女は京都に於て繪畫硏究中の處阪井氏の招聘により來鞍したが出品は約百五十餘點である一般多數の來觀を希望すると

鞍中修學旅行 日程協定す

鞍山中學校三年以下修學旅行は左記日程に決定した

△三年生は十七日出發長春、哈爾賓、松花江、埠頭、傅家甸公園
△二年生は十八日出發旅大戰跡見學
△一年生は撫順奉天を見學

善導大師の遺蹟參拜團 申込は十八日迄

奉天に於て日支僧侶主催の善導大師一千二百五十年祭が擧行されるので淨土宗高僧二十餘名は善導大師遺跡參拜の途次十九日午前九時十九分着列車にて來鞍、同日午後二時二十三分發急行列車にて赴奉する豫定である、鞍山淨土宗知恩寺ではこの大法要團體參拜者を募集してゐるが希望者は左記により十八日まで知恩寺に申込まれたしと

一、出發 二十日午前六時十分發
一、歸鞍 同日午後七時五十三分
一、集合地 鞍山驛前午前五時四十分
一、詳細は知恩寺に照會されたし

遼陽

實習生北平へ 十五日出發

遼陽商業實習生十五名は若林町長以上教職員に引率され十五日朝北平見學のため出發した

第三區町內會 けふ開催す

遼陽第三區町內會では十七日午後六時から公會堂に於て定期總會開催する

瓦房店

平間氏の獨唱會 十八日夜 小學校講堂

野村米吉

滿洲が生める唯一のテナー平間氏は墓參來瓦するので瓦房店小學校同窓會社會課各新聞支局の後援の下に十八日午後七時半より小學校講堂で獨唱會を開催する事となつた

春祭りの行事 總て決定し昨今大童で準備中 時節柄お祭騷はよす

來る六月三、四、五の三日間執行せられる神社春季大祭の方法餘興種類委員選出等につき各所屬代表者氏子總代世話役其他關係者集合十三日社員俱樂部で協議したが、大體左記の通り決定したる模樣で何れも祭典執行準備に奔走中であるが、本年は社會一般緊縮の折柄お祭騷ぎ的の事は中止し頗る緊縮的に執行すると

一、御輿は例年通り車に奉戴し牛に曳かしむること
二、餘興としては機關區、驛、保線、市中側、地方聯合、列車區、檢車區の六部より子供御輿を出すこと其他の餘興は各部の隨意とすること
三、前夜祭に神社境內にてウソ替を行ふこと

尙當日の役員は左の如し

△祭典委員長西村秀治△庶務係委員長山川九思△設備係委員長四元肇雄△御旅所係委員長吉留英館△御行幸係委員長檜垣吾一△餘興係委員長尾崎重樹△警衞係委員長佐藤雅助△御輿警護係委員長福井優△神社飾裝係委員長深草榮藏△一般裝飾設備係委員長松尾新藏△救護係委員長小

安東

劇藥を嚥んで青年の一人心中 妻を失ひ厭世の結果

去る十四日市內四番通の中村治郎藏氏が鎭江山鶴茶屋後方を散策中路上に倒れ苦悶して居る一靑年を認めたので直に二三の者と自動車にて成田病院に運び應急手當を施したが効なく十數分間にして絕命した、急報によつて署では國武司法主任以下病院に驅付け取調べたるところ此者は原籍長崎縣壹岐郡當時新義州府本町四表谷材木店員表谷熊吉(二七)で一昨年五月同店に雇はれ實直に働らいてゐたが、昨年七月妻と死別してより鬱々カフヱーに出入するやうになつたが、その後世の中が厭になつたと見え死を決し劇藥を嚥み往く春と共に果敢なく彼世へ旅立つたものらしいと、尙主人の金をもかなり使ひ込んでゐる模樣である

平北保安課長 木村氏着任

新任平北保安課長木村與惣吉氏は十四日朝着任直に道廳に入り保安課員に挨拶したる後語る

朝鮮には大分前に一度來た事がありますが勤務するのは始めてです、內地の警察とは趣きが違ふのでこれから大いに勉強しやうと思つてゐます、隨つて抱負も何にもありません全くの白紙です、之れから皆さんの御指導を多々仰ぐつもりです云々

因みに同氏は靑森縣の人同縣高等課長、刑事課長を經て昭和元年靑森市の署長となり四年開率職昨年六月休職となつたが、警察事務に精通し溫容な人格者である、家族は夫人とも六名

宮尾東拓總裁 視察に來る

東拓總裁宮尾舜治氏は十五日午後八時來安し安東ホテルに一泊の後十六日某所の視察を行ひ十七日歸京の豫定で、製鋼所豫定地問題が遠からず解決されんとする折柄同氏の視察は一般に注目されてゐる

コート開き ポプラ俱樂部

ポプラ俱樂部は十三日午後四時から商工會議所裏コートに於てコート開きをなし紅白試合を行つたが選手の顏觸れ左の如くで結局九對七を以て白軍の勝利となつた

紅	白
喜多、岩本	山本、關
中原、河合	平田、酒井
吉岡、北村	藤田、若林
吉岡、中原	佐藤、山本

少年團の訓練 頗る好成績

四月廿四日假入團式を行つた安東少年團員五十三名は、其の後毎週木曜の午後二時半から約一時間半鎭江山裏山で指導員田中、辻、櫻本の三氏から基礎的訓練を受けてゐるが、成績頗る良好であると、尙一通り服裝、器具が揃へば附近の山野でキャンプ生活を行ふ事となつてゐる

庭球協會協議

安東實業庭球協會は昨年十組の加入團體があつたが、其後脫會者があり目下ではポプラ、鮮銀、滿鐵、富士紡、鴨江製紙、電氣の七團體となつた、十四日夜協會は商工會議所に幹事會を開き本年度の大會の方針を協議したが、十八日の日曜に協會各團體のリーグ戰か或は優勝戰を行ふ豫定であると

猛者連を網羅し滿鮮相撲大會 守備隊學生も參加し 來月中旬中央公園で

滿鮮斯界の猛者を網羅して開催される滿鮮相撲大會は六月中旬に開催される事となり目下準備中である、出場選手は京城、平壤、鎭南浦、新義州をはじめ鮮內各地及び奉天、撫順、鞍山、遼陽其他滿洲各地から期間は例に依り二日間として一般選手の外に守備隊、學校方面の選手も參加する事となつてゐると、尙場所は大和橋通り中央公園土俵である

昨年度火災損害 安東は八萬圓で全滿の第一位 件數は第三位の卅二回

滿鐵消防隊所在地に於ける前年度下半期の火災に因る損害額は六十八萬五千九百餘圓に上り、度數に於ては鐵嶺が長春の四十回、次が奉天の三十四回、三位が安東で三十二回である、損害額では安東が第一位で八萬一千五百十二圓、次が奉天の七萬四千九百六十一圓、第三位が長春の四萬八千四百二十一圓である

日鮮人の戀

原籍高知縣――現在市內市場通り某美容院の弟子山上セイ子(一九)は今年の春頃から同家に毎日日用雜貨の注文を取りに來る若い鮮人林大福(二三)と割なき仲となり遂に最後のものまで捧げ親族や師匠の意見も糠に釘で戀の甘酒に夢中になり目下では姙娠までしてゐる模樣であるが、夫婦になるのは恐らく困難で遂には悲しい破綻を來すのではないかと噂とりどり

新義州で獸魂祭 廿日頃執行

新義州府では來る二十日頃獸魂祭を擧行し僧侶に依賴し新義州府屠場始まつて以來の屠殺牛、豚、馬を供養することとなつた、大正十年府屠殺場が設置されてから本年三月末日までの十箇年間に牛一萬七百七十四頭、豚二萬五千九百七十六頭、馬百九十頭、合計三萬六千九百四十頭を屠殺し、此の屠肉貫數八十六萬一千五百二十貫、價格にすると百六十九萬九千七百圓といふ驚くべき數字であると

ゴルフの試合 廿五日豫選會

安東ゴルフ俱樂部では旣にリンクの手入れもよしコートも擴張したが、本年は吉家、明石、池上の三氏が優勝盃を各一個宛寄贈したので其の中の一個の優勝盃爭奪戰を行ふ事となり、來る廿五日豫選會を行ふ事となつた、試合方法はメタルプレーで次の日曜日に決勝戰を行ふ豫定であると

珠算競技大會

大和小學校では來月七日頃珠算競技大會を開催の豫定

日本少女歌劇來る

昨夏來安して多大の好評を博した日本少女歌劇座は來る十八日より三日間安東劇場に於て開演することゝなつた、入場料は特等二圓、一等一圓五十錢、二等一圓、三等六十錢、子供四十錢である

喫茶店を開業

鴨江牧場主矢吹寅合氏は市場三丁目三番地角に理想的喫茶店を新築中の處漸く竣工したるを以つて十五日より「みどり喫茶店」の屋號で開業、牛乳其他何んでも十錢均一である

本溪湖

煤鐵公司の創立記念式 いよいよ廿二日擧行

煤鐵公司創立廿年記念式は二十二日擧行されるが當日の次第は左の如し

一、式場(公會堂)二、開會(午前十一時三十分)三、開會の辭(委員長)四、演辭(督辦)五、式辭(總辦)六、祝辭(中日株主)七、祝辭(來賓)八、表頌(從業員拾五年以上勤續者)九、答辭(表頌者總代)一〇、開宴(午後一時)一一、閉宴(午後三時三十分)一二、模擬店、一三、餘興、一四、花火(夜間廣場にて)

神社春祭 非常な賑ひ

本溪湖神社にては十四日午後六時より莊嚴なる御遷座祭を執行した、祭禮は十五日護夜祭十六日神輿の渡御あり各町內は幟を樹てメ繩を張る等非常なる賑はひであつた

財部全權通過

財部全權は十四日午前一時五分當驛通過南行した

營口

徵兵檢査成績 合格者は十九名

去る十四日大石橋に於て徵兵檢査を受けたる營口管內の合格壯丁の成績は左の如し

△甲種 小舘龍治、寺忠郞、迫田實藏、平林重盛、田口德次郞
△第一乙種 山崎秀親、塚本政久、須崎憲三、森要、樋口正
△第二乙種 勝村武夫、中島久雄、吉永隆三
△丙種 三宅庄次郞、田中正夫、片寄務、江口史郞、飯島博雄、井上武夫

自彊術躬行會 けふ記念會

營口自彊術躬行會は今十七日第四回記念會を催すよし、斯術修行者或は新らたに修行せんとする人及びその他有志の參會を歡迎すと

畏し宮殿下の御盛德

運動に御精通 たゞたゞ恐懼の外無い 十川陸上競技總係謹話

【奉天】我等がスポーツの宮樣秩父宮殿下を十四日醫大グラウンドに御迎へし陸上競技を台覽に入れた同競技會の總係り十川獅市氏は謹んで語る

宮殿下は今まで度々本大學に台臨遊ばされたが陸上競技を御覽に入れた事は今回が

最初の ことであつた當日は風速十六米の強風で黃塵煙る中も厭はせられず最初から終りまで非常に御興味を以て台覽遊ばされた事は、我々當事者は勿論滿洲における陸上競技界にとつても極めてよい模範を示されたことゝ感謝に堪へない次第である、しかも殿下には奉天にはどんな選手がゐることとまで

御精通 になり殊に奉天には運動場が幾つあるかとまで色々御下問遊ばされたが、却つて殿下の方から御說明がある程なので全く恐懼に堪へなかつた、一方競技も強風中何ゝ支障もなく濟んだことは何より喜ばしい

只管歡喜あるのみ 御誘導の大任を終て ――山西炭礦長謹話――

【撫順】十五日親しく撫順炭礦に成らせられた秩父宮殿下には中央事務所貴賓室での御食事後特に山西炭礦長を召され約三十分に亘り種々と

御下問 あらせられた後、四時間に亘る炭都の御視察にも些の御疲れの色もなく御機嫌殊にうるわしく拜せられた、御誘導の榮を添ふしたる山西炭礦長は恐懼して語る

スポーツ宮樣には頗る御元氣で且つ御機嫌よく撫順の御視察を恙なく終らせられた事は私等炭礦從事員始め在撫邦人一同の

歡喜の 至りである、殊に恐懼に堪へなかつたのは私共が扈從申し上げるに骨の折れるほど御健脚にわたらせられたなどは宮樣平素のスポーツ御鍛錬の程も拜察されてかしこき極みであつた

專門的な御下問 岡村調査役謹話

【撫順】宮樣御來撫の十五日製油工場御なりの際親しく殿下に扈從して同工場の主要部たる乾餾工場、冷却室、蒸餾工場等を御說明申しあげた岡村調査役は謹んで語る

製油事業に就き細密なる數字的の事まで御下問あつたことは勿體ない位であつた「この工場からはどう云ふものが製産されるか」「こゝの油はどの方面に供給されるか」「一噸の値段は今の處どれ位か」「こゝでの粗蠟製産高は年どれ位か」等の樣に入り細に亘る專門家も及ばぬ御下問があつた、撫順製油工場全操業のスタートに際し尊き宮樣の御觀察を添ふしたる事は有難き極みである

「何が世界一か」 露天掘で鋭い御質問 久保炭礦事務所次長謹話

【撫順】古城子露天掘の御說明役を添ふしたる久保次長は語る

露天掘は特に御興味深げに御携行のカメラで御自ら採炭狀態などを御撮りになつてゐらせられたが、私が「露天掘はアメリカにもあるにはありまするが是位大きいのはなく、此處は世界一の露天掘であります」と御說明申し上げた處宮樣には「何が世界一か」と鋭い御質問があらせられたのには殿下の御熱心の程拜察され、私はその御下問に對し撫順の露天掘が規模の雄大なる點に於て眞に世界一なる所以を御答へした

川崎所長扈從

【開原】秩父宮殿下が開原地方事務所管內(中固――滿井間)御通過に際し川崎所長は御召車に扈從申上る事となり十六日鐵嶺――四平街間を御召列車に御陪乘申上げると御警衞の爲め前田開原警察署長、佐藤開原憲兵分遣隊長は十六日昌圖に出張した

「目先に囚はれず アメリカを買へ」 米人の素晴らしい自信
◇紐育株式暴落と諸考察◇

(上)

無力な金利調節

金利が下がれば株は上る——これが經濟の原則である、然し實際はそう簡單には參らぬ——少なくともアメリカに於ては、昨年夏の株狂富時にはコールマネーは二割以上の高率を呼んだ。然しそれでも株の猛騰は阻止されなかつた、反對に株が顚落し出すと金利を安くしても落潮は容易に喰ひ止められない、最近の如きはこの適例である

滔々たる落潮

年初以來の足取りを見るに四月中旬迄は大體まつすぐに上向いた然るに復活祭の休日を境として諸株は俄に落勢を辿り始めた——可なり急角度で、殊にニューヨーク聯邦準備銀行が金利を三分半から三分に引下げた當日、即ち五月二日とその翌日の三日に大幅の崩落を演じた、二日には主力株は十ドル乃至十五ドル暴落し、一口一萬株、二萬株と云ふ大口の投げ物が殺到した、翌三日も落潮熄まず證據金の手薄になつた思惑筋の手仕舞賣や買ひ聯合の投げ物に誘はれて場面總賣りとなり、百種に垂んとする株は本年の新安値に落ちた賣買出來高は土曜日で半日なるにも拘らず四百五十萬株以上の多額に上つた、この頽勢を招致した原因は何かこれは次の二つである。
一、先頃の株價昂騰が産業界の實勢以上に先走つてゐた事
二、有力諸會社の第一期營業成績が香ばしくなかつた事
又金利引下げが寧ろ弱氣的に解釋された事も臨時的な一因と見てよからう

産業界沈静

アメリカ商工界の基調はそんなに惡いのか、大統領フーヴァー氏は決して悲觀に及ばずと力說してゐる、鐵道貨物の輸送高や鐵鋼業の作業率も僅ながら增加の傾向にある、建築界にも多少活氣を增して來た、自轉車の製造も見直してゐる、然しながらこれ等諸産業の恢復は、決して四月中旬までの株の値上りを裏書する程に顯著なものではない、この意味に於て今次の崩落は寧ろ合理的な訂正と見るべきである

會社收益減

第二に就いては敢て贅說を要すまでもない、最近發表された左記二大會社の決算報告がこれを語る

ユー・エス・スチール會社

	本年第一期	昨年同
	千ドル	千ドル
總收益	四九、六三五	六〇、一〇五
純益	三五、八六一	四二、一八五
一株當り收益	三ドル四四	五ドル〇四

ゼネラル・モーターース會社

本年第一期純益 四四、九六六千ドル
昨年同 六一、九一〇

銅相場の暴落で産銅會社の減配が案じられてゐるのは云ふ迄もない、アナコンダの傍系チリー銅山會社は配當を年三ドル五十セントから三ドルに下げようとしてゐる

金利安の解釋

金利安が利かなかつたのは何故か、ニューヨーク準銀が三分に利下げした時同地の銀行家は次の如く云つてゐた、利下げは大局から見て商工界に好影響を與へるものと見る事が出來ようが、他の方面から考へるとこれは商工界の資金需要が振はないことを反映するものであり、商工資金の需要不振は取りも直さず商工界全般の不況を物語るものである

『この母を見よ!』に就いて (上)

田坂具隆

昨年の夏、北アルプスにロケーションして一週間に餘る暴風雨に濃山頂に閉ぢ込められ、薄暗い無氣味な山小屋の窓の邊りで讀んだのが。この母を見よ!」の原本「寡婦マルタ」であつた。山嶽を荒狂ふ風雨と、マルタのたどる人生行路との間に、一味相通ずるもの〻あつて私は興奮し憤激し涕涙して讀んだものであつた

丁度その頃、母性愛を取り扱つた映畫が陸續として現はれてゐたが、どれにも私は飽き足らない不滿、内容の空虚な「形」にはまつた母の姿に失望してゐた折なので このマルタを脚色することに決心した。

「マルタ」の原作者はポオランドの女流作家エリイザ・オルゼシユコで一八七五年に發表したものであるが、オルゼシユコに關しては譯者の清見氏が次の如く語つてゐる。

「オルゼシユコの作家としての特質は「マルタ」一篇が千言萬語の說明よりも雄辯に、明白に物語つてゐる。身自ら女として生をこの世に享け來つた彼女は、現代の社會組織の下にあつて、その同性がいかに不當な抑壓と迫害とを男性から蒙りつゝあるかに對して、深い憤りを感ぜずにはゐられなかつた。この憤りは彼女を驅つて更に一層積極的に、あらゆる被壓迫階級」社會の下積になつて然も訴ふるに道なき憐れなる人々に對しての溫かき同情者、力強き支持者たらしめた。熱心な婦人解放論者であると同時に、彼女は又眞面目なユダヤ人問題の研究者でもあつた」と。

又その作品に就いては

「マルタ」は今から半世紀も前に書かれた作である。それから今日に至る間には、社會の風俗習慣にも變動があつた。婦人の地位も餘程向上した。從つてこの物語の中に描かれてある事柄は、全部現代に適切だとは云ひ得られなくなつた。然もこの作が我々の心に迫る事のかばかり切なるは何か。

作者オルゼシユコをして忿懣措く能はざらしめたあの暴君的な精神が、單に形を變へたと云ふだけで相變らず現在の社會生活を支配してゐるからである。この意味に於て「マルタ」は決して「昨日」の文學ではない「今日」の文學である。或は「今日以後」の文學である」と云つてゐる

八相

中傷を目的とするものは採らず 投書歡迎 翌朝行數五十行以内のこと

大連の田舍者

同感生

過般の貴紙「八相」欄に掲載された大阪屋書店の不親切に對する警告には、双手を擧げて賛成する。元來、大連商人の傲慢無禮は、小生なども田舍者として輕蔑する以外には匙を抛げてゐるのだが、多少とも文字に縁のある書舖である以上或る程度の期待も有つてゐたものだがあの全集の到着通知には憤慨した小生も、大阪屋へ電話で照會したところが「期間以後に申込の分は全部通知狀で用を足す事にしてゐる」との返事だつたのですつかり面喰つてしまつた。その後「八相」欄の記事を見て、本屋の方で反省するだらうと思つてゐたら、翌月もやはり御通知狀を頂戴して、頗迷振に恐縮してしまつた

小生は大阪屋のみを目の敵にするわけではない。他の本屋も反省すべきものは反省したらよからう 本屋だけぢやない。一般商人達も同様だ。

お手前達はお里が知れてお氣の毒だし、大連としては迷惑な話だ

市場の定價表

憤慨生

信濃町市場入口掲げてある魚菜の定價表と各店で實際賣つて居る相場とは大變の相違がある、例へば最低タイ二十錢最高五十錢と掲げながら、實際の賣値段は何時でも數割高値である、買ふ人間も平氣で買つてるらしいが、それなら彼の様な掲示は撤廢すべきである何の必要もない、若し市に於て實行せしめ居るものならば各店を充分取締つて實績を擧げられたい。

新刊紹介

▲新青年(六月號) 七人組戀愛倶樂部(大下宇陀兒)ゴルフ讃美(新田恭一)埃及文化裏面史(西村眞次)芙蓉屋敷の秘密(横溝正史)最後の人(エフ・ヒューム)探偵作家心得二十ケ條等(定價六十錢東京小石川久堅町博文館發行)

▲政黨政治は亡國政治也 現在の政黨政治を罵倒し區別政治の組織を高唱(パンフレット定價六錢東京駒込林町新政會發行)

▲新日本政治の推奬 所謂區別政治を極力推奬し思想惡導の源を絶てといふ(パンフレット、東京駒込林町新政會發行)

▲武士道に就いて(山川健次郎著)教科資料九十六輯、忠、孝、勇、義、禮、信、恕、清の八德目を强調してゐる日本古來の武士道に就いての氏の講演であるがその八德目については夫々比較詳述を試んでゐる、述者は日本の代表的國粹支持者、長年東大總長の職に在つた人けだし適材と言はねばなるまい(三十頁定價六錢東京市牛込區新小川町一葉社印刷所發行)

▲入合(創刊五月號) 土江苔歌等によつて發刊された俳句雜誌、「光悦をおもふ」八木錠一等(定價五十錢東京芝新錢座町十六其社發行)

―新刊批評―

▲西郷南洲「後篇」(伊藤痴遊全集二卷) 南洲西郷隆盛を中心として桑名の開城から說き起し、江戸城明渡しでの山岡鐵舟と勝海舟の苦心、新門辰五郎と海舟の逸話、南洲、海舟兩雄の會見、大村益次郎の彰義隊討伐法親王の御立退と町人長兵衛、喜左衛門の苦心、更に岩倉大使の洋行から薩長の軋轢による有名な尾去澤銅山事件、山城屋和助事件を書き、最後に征韓論を中にしての西郷派と反西郷派との暗鬪、衝突を述べ奮然故郷に歸るまでの南洲の生涯を記したもの、著者の見解として政友會の元祖板垣退助を辯護し、民政黨の元祖大隈重信を批難してゐるのは氏が政友會前代議士であることをも考へねばなるまい、(四六版四百七十二頁、豫約本東京麴町下六番町平凡社發行)

海◇外◇消◇息

シャンパンを前に 皇太子の畫像
英國で問題となる

本年の王立美術展覽會に陳列される英國皇太子殿下の肖像畫が、各方面に矢釜しい問題を惹起してゐる、その肖像畫は殿下が夜會服を召され食卓に倚り、スケート競技を御覽になりながら、何氣なくシガレットの灰を落しておいでなる所で、食卓には御馳走の殘りと、まだ口を拔かないシャンパン瓶が見えると云ふ型破のものである、そのシャンパンについて非難の嵐が 筆者 ロビンソン畫伯の身邊に殺到してゐる、然し、殿下御自身は個許に對し別に御懸念の樣子もなく、これは國民體育倶樂部で一黨國家の爲めに祝盃を擧げようとしてゐる光景であると云はれた、そしてロビンソン氏に對しては次の如きお言葉があつたといふ「君は私のカラーを餘り高く畫いた樣だ、それで僕の頸は大變短く見える、しかし、それは君の罪ではなく洗濯屋が私のカラーの洗濯を間違へたゞけのことである」

尚ロビンソン氏は此の繪を豫め殿下の侍從の方々に檢閲して貰つたもので、侍從は却つて世間の批評を笑つてゐたさうである。

廢物の國璽
英皇帝が鐵槌で碎かる

英國皇帝ヂョーヂ五世陛下には最近バッキンガム宮殿内に樞密顧問官連を召されて莊嚴な儀式を催し親く鐵槌を取られ英國の國璽を打潰された、此の國璽は今日迄永い間國家のあらゆる重要文書に押捺された皇帝陛下の御意思の表象なのである、然るに近年アイルランドは自由國と改稱して自治領となり、隨つて從來の大不列顛愛蘭聯合王國の名稱も更改されたので、此の由緒ある國璽も 廢物 に歸し新しい國璽に代へられる事となつた、新國璽は國立造幣局代理局長のデザインで既に出來上がり、今後は國會通過の條令その他の重要文書に皇帝の御意思を表象して印せられる事となつた、皇帝の下された一擊は見事なもので、國璽の一面には歴々と凹痕を殘した、やがて皇帝には新國璽を保管係り大法官サンキー氏に交付された、舊國璽は昔からの習慣により大法官の所有となつて永く保存される筈である。

兒童愛護の目標

―兒童デー當日JQAKでの放送―

滿鐵社會課　上村哲彌

我が社會課の兒童デーは春秋二期に開催致しますので、創始以來今年は既に六年目になるわけであります。特に一昨年の秋は、皆樣の御記憶下さいますやうに、御大典の記念と致しまして大連市と協同して、大々的に兒童愛護週間を催しましたが、市を中心とする社會の各方面――教育團體、宗教團體、醫師會、助産婦會、各種婦人會等から熱心溢る

協力と援助

を得まして力強く感じた次第でありました。引續き年一年と、兒童保護に對する在滿邦人社會の關心の高まり行きますことは、御同慶にたえない次第であります。扨兒童愛護の目標とは、申す迄もなく社會的目標を意味するのであります。夫を自明の理と致しまして、わざと「社會的」といふ限定詞を省いたのであります。廿世紀が兒童の世紀であると云はれますのは何が故でありませうか？それは社會的に兒童の權利が汎く認められるやうになり、

兒童の福利

が公衆の問題として重要性を帶來つたことを意味するのであります。即ち從來とても子供を愛する慈悲深い兩親はあり、子供を尊敬する善良な教師は居り、子供の生命を大切に取扱つてくれる親切な醫者はあり、子供の犯罪に同情を有つ聰明な裁判官は居り、孤兒、貧兒、不具兒を愛護する慈善家はあつたのでありますが、社會が社會として、全般的に兒童の福利に關心を寄するに至つたのは、實に二十世紀文化の一特徴であるといふことを、意味するのであります。兒童愛護の問題は、實際、社會に依つてのみ解決さる可き社會自身の問題なのであります。個人の行爲にも

目標は必要

でありますが、特に團體の行動には明確な目標が無ければなりません。目標のない社會運動は徒勞と、浪費とに終るのみで何らの實績をも齎さないからであります。兒童デーは、社會に向つて子供の大切なことを自覺せしめ、兒童の福利に對して責任を感ぜしめ、缺陷の改善に對して感激を促す爲めの催しでありますが、人間ははつきりした目當てなしには自覺も責任感も感激も起し得ないのであります。現にあるところの缺陷、將來達成せねばならぬ目標、これが明確にされてこそ、初めて社會改良の途は拓かれるのであります。

兒童愛護の

目標は、抑々兒童福利の問題の範圍が廣汎なものであるだけに、數へ擧げますれば多々あるのであります。米國のマンゴールドといふ學者はこれを（一）生命の保存（二）健康の保存（三）遊戲への機會（四）勞働からの解放（五）兒童教育（その内容を（イ）職業教育（ロ）道德教育（ハ）性教育に分けます）（六）孤兒遺棄兒の保護（七）正常生活への權利等に分けてあります。人々に依つて、分類の仕方は種々に分れますが、此れだけの問題でも内容に亙つて詳細に說明せんとすれば、優に數時間を必要と致します。けれども

目標が複雜

多岐に亙りますと、私共は何處から手をつけてよいか解らなくなります。諺にも二兎を追ふものは一兎をも得ずと申しますから就中最も大切であると思ふものから、一とつづゝ解決をつけて行くといふことが、聰明な方法であります。然らば、我が滿洲に於ける兒童愛護の、第一の目標を何に置く可きでありませうか？私はそれを兒童特に乳幼兒の保健問題だと思ひます。歐米の諸先進國に於て、又、東京、大阪等兒童保護施設の發達せる内地の諸都市に於て、先づ着目したのも亦此の點でありました。

▲童詩▼　ばうし

大廣場校三年　梅村惠美子

きいろいばうし
とうちやんのばうし
白いばうし
わたしのばうし
もゝいろばうし
あかちやんのばうし
どれがいちばんきれいかな。

種々樣々の　精神變質者

喧嘩、殺人、自殺、放火、さうした忌まはしい出來事の何と多いことか春はとかく人の心が狂ひ易いそうしたした人の多くは精神變質者に屬する人々である、一口に精神變質者と言つても其の種類が中々多い、先づ輕度のものでは神經質――この種の人は意志が薄弱で感情が過敏、自己本意に陷り易く、心配性で一たいに沈鬱である

- 體質性沈鬱症――小心で悲觀的な性質の人で、閉居、厭世、自殺等をなす者がある
- 體質性興奮症――一般に陽氣で落付きなく、外出を好み、自惚が強く、怒れば激しい行爲を敢てしなほ放蕩、怠惰の傾向を持つてゐる
- 意志薄弱症――輕率で淺薄、空想的、自恣、虚榮、無恥、怠惰の性格の持ち主を云ふ
- 好爭症――好爭症些細な事に不平を起し爭へば總てを忘れて之に沒頭する
- 興奮症――刺戟に對し忽ち興奮しやすく、常規を逸した行爲暴行放火、殺人等を敢てする
- 奇行症――これは極めて非常識な言動の人を云ふ
- 衝動性人格――衝動的に濫費、旅行、飮酒、自殺等をする
- 病的虚言者――空想的虚榮、虚言詐欺、淺薄で無恥
- 衝動動作精神病――衝動的に反社會的行爲を敢てするもの
- 色慾異常病――所謂變態性慾の所有者である
- 生來性犯罪者――これは怠惰や我儘無恥の結果、浮浪、乞丐その他非常識の行爲をなす者で、すり、窃盜、放火、殺傷等を敢てする者
- 脅迫觀念精神病――それはつねに何かに脅迫される樣な氣持ちでゐる精神病者である、これには意味なく物事に怖かり中には病的質問症、運算症、赤面恐怖症その他婦人を怖がる男があつたり、男をやたらに怖がる女子があつたりする、此の樣なのは最も狂人に近いものである

圖畫繪手本の　原畫展

十六日から三日間商工會議所で

圖畫教科書の原畫と印刷畫及び石川寅治、南薫造、小林萬吾、中澤弘光、權藤種男、吉田秋光氏等帝展審査員又は特選級畫伯の水彩鉛筆畫の展覽會が商工會議所階上に於て内田洋行大連支店主催滿洲美術家協會後援のもとに十六日から來る十八日までの三日間開催されてゐる右は東京の圖畫教育研究會所藏のもので合計百八十點陳列してある

新刊兒童教育書紹介

▲教育時論（五月五日號）市電爭議の結果は何を誨ふるか、ソウエート教育の實際について、課題研究、教育奇談、日本の教育再吟味、新教育への一寄與等（十八錢、東京市麹町區三番町開發社）

大チャンノ　モウジウガリ（104）

ハルミチ作　ジラウ畫

ウワバミ ガ シンダノヲ ミルト イママデ「コンナヤツガ キタノデ アンナニ オソレテ ジドウシヤ ノ スミデ フルヘテキタ チンパ キタノダナ」大チャン ハ テンパンヂーノ アンヂーハ ウレシサウニ ジドウシヤノ ナカカ タマ ヲ ナデテヤリマシタ、ラ トビダシテキテ 大チャン ノ カタニ ト ドジンドモ モ オタガヒニ ムネ ヲ ナデオ ビノリマシタ、ロシテ ヨロコンデキマス、

カメラ遍歷　大連郵便局の巻

―その三―

大連郵便局の電信課…それは恐ろしくめまぐるしい世界だ、パチパチ…パチパチ…單調なタイプライターのキーの音、クラインシュミット鍵盤鑽孔機の輕快なリズム音響機の慌たゞしい騷ぎ、それらのすべては混然融合されて科學謳歌のジヤヅを奏でてゐる。

◆

大連局に於ける電報取扱數は一日平均約一萬通、その中配達されるものが約二千數百通、これを五十一名の配達夫が赤塗りの自轉車を飛ばして次々に配達をする、一人一日の配達平均數は四十三通、之を延里數にすると十一里強になり、一人で毎日大連から二十里位まで行くことになる、更に之を全配達夫五十一人の延里數にすると實に五百七十五里といふ驚くべき數になり、此の里程は大連から奉天を廻り朝鮮を經由、關門海峽を航海して下關、廣島、尾ノ道、岡山、神戸、大阪を通過し京都まで達する道のりである。

◆

これら多數の電報が如何なる通信系統によつて傳送せられつゝあるかといふと、内地とは「東京大連線」「長崎大連線」及「佐世保大連線」の三線があり、此の外大連無線電信局と東京無線局との間に無線で電報を送つたり受けたりしてゐる、東京大連線が不通になつた場合などは此の無線が大いに役立つのである

◆

大連朝鮮間の通信には「京城線」支那との間には「大連芝罘線」滿洲相互間には「大連奉天線」「大連長春線」「大連安東線」其の他電話で電報を送受する回線まで加へると實に三十六回線に達してゐる。

◆

東京大連線は大正八年四月一日の新設である、この線は二重通信法と言つて先方から當方に電報を送信すると同時にこちらからも先方に送信し、先方で受信すると同時にこちらでも受信し得るまことに重寶な方式である、此の自働二重の通信速度は一分間に約百五十字、一日平均千三百八通の電報が此の東京線だけで取扱はれてゐる

◆

大連東京線はどういふ風に線を架設してあるかといふと、先づ大連から奉天、安東、京城、釜山、下關、大阪を經て東京に達してゐる此の延長里程は千八百三十一哩、此の中間の奉天、安東、京城、釜山、下關には自働中繼器といふのがあつて、之が自働的に電報の中繼をする働きをしてゐる。

◆

佐世保大連線は明治三十七年一月に布設せられた海底線で、現在は二重現波通信である、現波といふのは電報の現字紙にトンツートンツーでなくて波型が現れる、波の山になつてゐるところが長點で低い所が短點である、現在佐世保線によつて取扱はれてゐる電信數は一日平均一千餘通、線の沿長は六百七十六哩である。

◆

長崎大連線は大正十年四月八日に敷設された海底線で延長六百五十哩此の線による一日の取扱數は千八百通である

◆

大連芝罘線は明治四十二年七月十六日に新設された海底線で、芝罘の日本電信局と支那電報局と大連局との二局が接續し時間を定めて通信をしてゐる、取扱數は支那局との通信が一日平均百通、日本局との通信が約二百通である。

◆

これらの電信はいづれも一刻を爭ふ通信であるから其の取扱ひは最も迅速でなければならない、そこで今度出來た新局舍には實に理想的な設備がされてゐる、先づ階下で受けつけた電報は全く自動的にケーブルを傳つて三階の係の手許まで運ばれてゆく、そしてこれらの電報は直ちに夫々の局所に向け發信され其の間に瞬時の停滯もない、又受信された電報は係の手からケーブルの流れを傳つて三階から階下の配達係の手へ[illegible]の如く落下してゆかうといふスピード時代にふさはしい設備である。

―此の項終―

寫眞說明

上＝新局舍に設けられた電報受電局の呼出番號板
下＝印刷電信機で發信してゐるところ

探偵小説 **女妖** (91)

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

古塔の老婆(十一)

綾小路浪子が、塔の上の秘密の扉を開いた瞬間、薄暗い部屋の中から、スーッと浮いた白い顔——

浪子はそれを見ると、「呀ッ！」と叫んで扉を握つてゐた手を放した。

それもその筈である。

其處に浮いた白い顔——、それは諸君は誰と思ふ。

木澤由良子！

あの綾小路浪子邸の舞踏會の夜何者とも知れぬ曲者に誘拐されたまゝ、行方不明となつてゐた木澤由良子——、彼女が、この怪しげな河内莊の古塔の一室に隱れてゐやうとは？

浪子はあまりの意外さと、あまりの驚きに暫くは口を利く事も出來なかつた。然し、怪しいのは浪子よりも由良子である。彼女は恰も石のやうに無表情、唯あらぬ方

を凝視してゐるばかり。その髪の毛はおどろに亂れ縺れて、肩の上に垂れかゝり、着物はぼろ／＼に裂け、汗と埃のために鼠色に色づいてゐる。美しかつたその昔日の面影は何處へやら、あの僅な間に頬はこけ、眼は落凹んで、さながら抜け出したやうである。

浪子を除く他の人々は、彼女の[illegible]子を見ると、一齊に恐怖に似た聲をたてながら、なだれを打つて廊下を二三間逃げのびた。

「由良さん——まア、由良さん」

浪子は暫くして、やつとそれだけの事をいふ事が出來た。

由良子は然し、その聲が耳に入つたのか入らぬのか、相變らず石像のやうに立ちすくんだまゝ、洞のやうな眼を瞠つてゐる。

「由良さん、どうしたの。あなたあたしの顔がよく分らないの。あたしですよ。綾小路浪子です。ほら、あの浪子ですよ。あなたまだ分らないの」

由良子はそれでもまだ彼女を識別する事が出來ないらしい。何か異常な恐怖に逢つて、彼女の頭は狂つて了つたのに違ひない。今迄の記憶は、何も彼も、彼女の頭から脱落して了つて、あれ程親しくしてゐた浪子ですら見別ける事が出來ないのだ。

「あなた、窶れたわねえ。まア、何といふひどい有様だらう。——何も彼も、あの恐ろしい惡魔、吸血鬼のやうな惡魔のする事だわ。でも、かうしてあたしが來たからにはもう大丈夫よ。それにしても何といふ不思議な縁だらう。あなたが此處にゐるなんて、あたしは夢にも知らなかつた。何も彼も神様のお引合せに違ひないわ」

浪子はさう言ひながら、ふと小夏の事を思ひ出した。

彼等が目的としてやつて來た肝腎な小夏は……？

浪子は由良子を押のけると、つか／＼と部屋の中へは入つて行つた。

見れば薄暗い部屋の隅には、縁のかけた茶碗だの、コップだの水差しだのが亂雜に置いてある。パンの屑がばら／＼と床一杯に散らばつてゐる。

思ふに由良子は、かなり長い間この部屋の中に監禁されてゐたに違ひないのだ。

然し、然し小夏は……？

浪子は猶も部屋の奥の方へ進んで行かうとした。思つたよりも廣い部屋で、奥へ行くに從つて、外の光が射さないものだから眞暗である。

浪子は手さぐりで進んで行つたと、その途端、床の何處かで、ギイといふ無氣味な物音がした。と思つた瞬間、彼女の立つてゐる穴の上に、突然ポッカリと床が開いた。

「あつ！」

といふ間もあらばこそ、浪子は千仞の谷底へ投げこまれるやうにその穴の中へ落ちて行つた。

秩父宮樣 鐵道守備實況を親しく御視察
昨朝公主嶺へ御出發
十五日夜は奉天ヤマトホテルへ

【奉天特電十五日發】本日撫順炭礦を御視察遊ばされた秩父宮殿下は御歸奉の途中孤家子の戰跡を御視察相成り、同地御發車前獨立守備隊孤家子の分遣所に御成り遊ばされ沿線の片田舍まで我守備兵が

鐵道守備に 當つてゐる現場を親しく御視察遊ばされ午後三時二十分御歸奉、多數官民の奉迎を受けさせられ御假泊所ヤマトホテルに入らせられた、かくて殿下は御來奉三日間全く御寬ぎの寸暇もあらせられず御多忙中の中に御豫定の撫順御視察を恙なく終へさせられ、御假泊所ヤマトホテルに入らせられて後はゆつくり旅の御休養遊ばされたが、十六日は午前七時五十分御假泊所を御出發沿道通りを奉天驛に同七時五十三分御着

第三ホーム から御乘車軍隊側上長官、領事、郵便局長、取引所長、警察署長、地方事務所長、滿鐵公所長その他各團體代表等多數のお見送りを受けられ八時御發車一路公主嶺へ向はせられるが、車內では高木奉天守備隊長が沿線における鐵嶺、昌圖などの戰跡地につき殊に露軍側の戰況を御說明申上げる御豫定である

暮色迫る曠野にて成吉思汗鍋にお箸を
公主嶺における野戰式御招宴
秩父宮、畜產科お成り

【公主嶺特電十六日發】公主嶺農事試驗場より陸大生も乘馬にて扈從した、殿下には御馬上より左方にあたり白楊の木蔭に群なす羊、牛の放牧を眺めさせられつゝ一時五十分畜產科に台臨、農具倉庫前にて小松科長は約三十分にわたり蒙古在來種の羊より

改良種 までの試驗成績につき講話申し上げ羊毛を台覽に供した、次いで陳列した各種の羊、豚、種牛、種馬の實物により御說明申し上げたが、殿下もいちいち家畜の前に立たせられ御興深げに御見學あらせられた、御歸途御馬上より大耕作法の農具を御覽あつて再び畜產道路を、前後約二丁にわたる乘馬隊の中央に列し給ひ遠足に霞町を經て同三時すぎ獨立守備隊入口の將校集會所に入らせられた、こゝにおいて殿下には陸大生と共に寺內司令官より鐵道守備隊勤務に關する講話を

御聽取 將校集會所より更に獨立守備隊第一大隊に成らせられロシヤ時代の建物をその儘使用してゐる兵舍內を三浦大隊長の御說明にて御見學あつて四時守備隊前の司令官々舍の御假泊所に入らせられた、御假泊所の建物もまたロシヤ時代のものを一部改造した赤煉瓦の粗末な白楊樹に圍まれた平屋建で、殿下の御部屋は

日本間 十疊である、殿下には御休憩あらせられる間もなく六時半、將校集會所における司令官の御招宴に臨ませられたが、會場は同所後庭の露天で、野趣に滿ちた成吉思汗鍋に特別に長いお箸を御手に遊ばされ曠野に暮色迫るうちに野戰式御宴會に御興がられ試驗場の羊の肉をお摘み遊ばされた、かくて七時半、御假泊所に御歸還あつて公主嶺の第一夜を過ごさせられた

初夏の店頭 幅を利かす「一文字」

鐵嶺驛御通過

【鐵嶺特電十六日發】秩父宮殿下御召列車は十六日午前九時十六分滑るが如く鐵嶺驛構內に到着した驛頭には鐵嶺官民代表近藤領事、藻寄地方事務所長、紀藤民會長等二十餘名、香月旅團長以下現役、在鄉將校等中ホームに、東ホームには軍隊、在鄉軍人、青年團、學校生徒、健兒團、婦人團等各團體滿鐵社員、一般市民が千餘名堵列して奉迎申し上げた、宮殿下には車中より奉迎者に對し御會釋を賜はり、同二十五分公主嶺に向はせられた、奉迎者一同は殿下の御安泰を祈念しつゝお召列車の見えなくなるまでお見送り申し上げた

十八日御日程

午前八時御假泊所御出發▲同八時十分公主嶺驛御發▲同九時三十分長春驛御着、賜謁（驛貴賓室にて）▲同四十五分同驛御發、鄉軍、靑訓、學生、少年團御親閱を遊ばされつゝ長春神社へ▲午前十時三分正金銀行御成、御講話太田聯隊長▲同五十二分ヤマトホテル御着、御晝食▲午後一時ヤマトホテル御出發室町小學校へ御成、上原校長御誘導にて生徒御親閱▲同二時ヤマトホテル御歸還

御道筋

一、司令官々邸より陸軍道路武士道霞町二、一丁目を經て泰平通より公主嶺驛へ
二、長春驛より北廣場を右に廻り中央通に出て御親閱を遊ばされつゝ長春神社へ
三、長春神社より中央通祝町を經て東二條通に出て正金銀行へ
四、正金銀行より日本橋通を經てヤマトホテルへ
五、ヤマトホテルより中央通を過ぎ室町に入り室町小學校へ
六、室町小學校より室町中央通を經てヤマトホテルへ

賀陽宮御歸京

【東京十六日發電】滿鮮御視察の賀陽宮恒憲王殿下には十六日午前八時半東京驛着御歸京遊ばされた

描き出された家出人の姿
殊に目立つ藝酌婦のドロン
大連警察署しらべ

大連署保安係がこの春以來取扱つた家出人は總數百二十餘件でそのうち人妻と娘の家出は八十五人であり、全體の八十パーセントを占めてゐる、尤もこれは警察保護願によつて取扱つたもので、多く中產階級のものであるが、上流資產家の夫人や令孃の家出は秘密に暗から暗へ取扱はれてゐるので、數字上現はれてゐない、家出の

原因を 調べると娘の場合は情的關係によるもの、情夫との駈落ちや、男に誘惑されたもの、虛榮のためなどが大部分、中でも職業的自立を求めて家出するものもあらうが華やかな都會の生活、赤い灯、青い灯の享樂派手な着物贅澤な放恣な生活等々……孔雀の夢に憧れる淺墓な娘心の幻惑に迷ふものが多いが、こうした浮いた生面には隨分

不幸な 境遇のため家出する者もある、人妻の場合は多くが家庭の不和、即ち姑、小姑との不和で、次には情的關係だ、若い燕をこしらへたり、情夫の許へ走つたりする者も少くない、年齡から見ると十五歲から十九歲までが最も多く、二十歲以上廿四歲の娘がそれについでゐる、人妻は二十歲から二十五歲までの者が可成り多く、これは新婚の夢淡く、婚前の戀人や情夫を慕ふもの、三十歲以上の者は妻として

危險期 で夫婦生活の倦怠に陷つてゐるため家庭における多くの破綻や悲劇がこの時に起るのである、なほ最近目立つて多くなつたのは藝酌婦の家出で、脂粉の世界に呼吸づく女性の目醒か、何れにしても時代相が描き出した樣々な家出人の姿ではある

今日火蓋を切る早慶の野球試合
物凄いばかりの人氣
戰を前の兩軍陣容

【東京十五日發電】過去三十年の歷史を背景に熱血の一大會戰早慶野球戰は全國ファンの視聽を集めて愈々十七日第一回戰の火蓋は切つて落されるので、狂瀾の如き人氣は物凄い入場劵の爭奪戰を隨所に演じ十圓、廿圓と鰻上りのプレミアムさへ生むに至り其の停止する處を知らざる有樣である、早大は昨秋の榮冠を固く保持して放すまじと日々猛習を續け慶應又極東派遣を目標に一擧早大を粉碎して雪辱を期する意氣込みで練習を續け居り、市岡腰本兩監督の胸深く潛める作戰や如何に兩軍の陣容を尋ねると

早大軍 戶塚早大合宿では西村森を首め昨秋三回戰に本壘打を飛ばして優勝の因をなした佐藤選手等何れも良い當りを見せて見物のファンをよろこばせる、病後の身を敢然とふるひたつた小川投手の練習振りは淚なくては見られぬ悲壯な姿である、負傷靜養中の富永遊擊手は晴れの試合に出られぬ小壯の身を傾へながら若い選手をはげまし何にかと注意して居る、市岡監督も「小川富永兩選手の不出場は可成りの傷手ですが他の選手は何れも元氣です」と多く語らず、一文字に結んだ口もとに再勝を期する決意を見せて居る

慶大軍 新田慶大合宿所では選手會議の慣最中如何なる秘策をめぐらしたか約一時間の後打揃つてグラウンドに出場早大多數に備へる左投手の打擊練習を終つて最近好調に向つた宮武投手も水原、楊石兩選手と共に元氣一杯な投球練習を行つて五時近く全部合宿に引揚げた、食後は麻雀をやるもの、マンドリン、ハモニカを樂しむものなど賑やかな夜を迎へて餘裕を見せて居た

小賣兼業に多數は反對
消費組合問題に關する大連側の評議員會

滿洲經濟聯盟の大連側評議員會は消費組合問題對策協議のため十五日午後三時半開會、二十名の全評議員並、伊藤、鷲尾兩副會長も出席、小日會長議長席につき交涉の顚末を詳細に報告したのち昨夕刊所報の如く消費組合側は仕入機關たる新會社を各地に直營の小賣を營むと絕對的のものとするが

評議員會の 態度如何と諮れるに異論百出して停止するところを知らなかつたが結局大連側は大體左の兩論に分れた、即ち一は多數說にして新設會社の目的は專ら仕入にあると信じたが小賣兼業たる以上絕對に反對である、なぜなら小賣を爲す以上小賣商壓迫は益々深刻化すのみか、會社自體收支償ふかを恐れる、又滿鐵は我々のためにその約言を忠實に果したことは殆どない その他種々の反對理由が擧げられた、その二は少數說にして組合が小賣を行ふのは商人の仕入を會社より爲さしむることになり會社の基礎を鞏固にし、一面滿鐵社員が安心して株主となり

會社の顧客 たらしむることにある、故に會社小賣が公課や經費の算定等凡てが一般商人の割合と同一標準を以て行はるゝことを條件とせば贊成であるとするものである、兩說は相對時して讓らず、こゝに於て小賣開始の代りに標準値を公示する陳列所を設置するとか、或は日曜休日、營業時間の制限とかによる會社小賣にしては如何との說も出たが、小賣は組合側として絕對的のものなればとて成立しなかつた、かくの如く大連側が一致しないのに加へて伊藤副會長は

奧地を代表し 奧地では市中小賣値が高いので組合は市中全般に全く開放されてゐる、然るに會社設置さるれば商人も會社と同一資格を以て商賣出來るので努力一つにて會社の販路を奪ふことは容易である、從つて奧地は一般にこれに贊成を表して居り、要望第二案には反對である、故に大連側が會社小賣に絕對反對なれば土地事情が異る以上奧地は別箇に要望する外ないと極論するに至つた、茲に於て

滿場色めき たち本日は大連評議員會の座談會であるから正式の決議は然るべき手續を要する、而も十六日の商議聯合會、經濟調査會の經過を確かめず、太田長官や仙石總裁の回答にも接せずして州の內外が單獨行動に移るのは早計であるとの自重論に大勢傾き、なほ州內と奧地とは土地事情大いに異るので州內は小賣を拒むも奧地は贊成し、聯盟が團結して之が交涉をなすべしとの議論も出たが結局まとまらず十六日の商議聯合會終了後仙石總裁に正副會長が陳情することを申合せて七時散會した

大村臺北間海軍飛行
良好な成績

【臺北十五日發電】大村臺北間を飛行の十三式海軍攻擊機三機は十五日朝大村發午前十一時五十五分臺北練兵場に安着追風で豫定より二時間早く到着した

法政遂に勝つ
對帝大二回戰

【東京十五日發電】法帝野球二回戰は十五日午後三時二分神宮球場で法政先攻に開始し、九回迄兩軍無得點の爲め延長戰に入り十回表法政四球の連續に滿壘の好機を得四球の押出しで二點を得、結局二對〇で法政漸く勝つ 閉戰五時十分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
法政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
帝大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

バッテリー 法政西垣、倉、田坂 帝大古館、高橋、小林

東、庄司兩代議士召喚取調を受く

【東京十六日發電】衆議院懲罰委員會で暴れ公務執行妨害として告發された政友會代議士、東武、庄司良朗兩氏は十六日午前十一時東京地方檢事局に召喚佐藤、木內兩檢事から取調を受けた

志賀代議士召喚

【東京十五日發電】暴行代議士志賀和多利氏は十五日東京地方檢事局の召喚を受け午後三時半檢事局に出頭、市原檢事の取調べを受け午後四時四十分歸宅明日も續行さるると

速達郵便成績

本月一日から取扱を開始した速達郵便は十五日までの引受數が大連局の分百六十七通、沙河口局の分十五通、合計百八十二通で一日平均約十三通の割合となるが、十二日の如きは三十通の多數に達し相當の成績を納めてゐるが、なほ右引受數のうち十五通は航空郵便に依り內地および朝鮮へ送達されたが航空郵便で到着したものは二通であると

故鄉に錦を飾るライオン首相
高知では政民を問はず熱狂的の歡迎準備

【高知十五日發電】久しきに亘りその歸省を鄉黨に勸められた濱口首相は國家の大事業たる金解禁その他總選擧も終つたので、愈々故鄉に錦を飾り來る廿日なつ子夫人同伴東京發廿七、八日頃當地着の筈であるが、當地にては政民を問はず土佐の誇りとして熱狂的歡迎をなすべく待ち受けて居るが、當日はライオンの模樣をつけた緋の陣羽織を着し港に迎へ首相をして顏の皮をよらしむる計畫をして居る

第四回 大連市民運動會
來る六月一日擧行
午前八時より大連運動場にて

一、**競技種目**

團體運動 團體遊戲、合同體操、教練

競技 ▲A個人（イ）トラック一〇〇、四〇〇、八〇〇、一五〇〇、五〇〇〇（ロ）フィールド砲丸投、走巾跳、走高跳▲B團體、一般四〇〇米リレー、一六〇〇米リレー、學生一〇〇〇米メドレーリレー▲其他（學生は出場せず）スプンレース、提灯競走、重荷競走二人三脚、綱引、假裝行列

一、**參加規定申込**

個人申込 參加希望者は一種目毎に往復はがきに住所、氏名、年齡、職業及競技種目（返信にも住所氏名明記のこと）を記載して期限內に申込むこと但學生の個人競技は一人二種目以內とし一般は三種目以內とす（リレーを除く）小學校兒童及學生は各學校より各學年毎に取纏め申込むこと、但一般競技に於ては個人及團體とも競技には本會に於て滿洲一流選手（有段者）並に之と同等以上と認むるもの、參加は遠慮を請ふ

團體申込 一種目毎に各團體より一組とし代表者より申込むこと▲十七歲以下、十八歲—廿五歲、廿六歲—卅五歲、卅六歲以上、五〇〇〇米は此限りにあらず、但小學校兒童は學年別とし中等學生以上はなるべく學年を標準として組合せをなす

一、**參加證** 往復はがきの返信を以て之に充つ、當日持參して會場入口の係員に提示し胸番號と引換のこと（小學校兒童及學生の參加證は一括して各學校宛に送付す）

一、**申込期日** 來る五月二十日限り

一、**申込所** 大連市役所學務係（電話八五五一番）

主催 大連市役所
後援 滿洲日報社

日本大相撲 初日の勝負

勝	決り手	負
綾浪	押し倒し	吉野山
太郎山	押し出し	若常陸
若川	寄り切り	駒錦
藤の里	寄り切り	晴の海
大島	寄り切り	劍岳
伊勢濱	押し出し	荒熊
常陸岳	はたき込	池田川
常陸島	わたし込	沖つ海
幡瀬川	下手投げ	和歌島
信夫山	差し手	朝汐
玉碇	突き放し	清水川
山錦	押し切り	若葉山
眞鶴	寄り切り	武藏山
能代潟	押し倒し	綾櫻
天龍	うちやり	寶川
玉錦	吊り出し	新海
常陸岩	寄り切り	雷ケ峰
豐國	寄り切り	出羽ケ嶽
大の里	寄り出し	鏡岩
宮城山	突き手	外ケ濱
常の花	突き出し	古賀浦

打出し午後六時

廣告祭謝恩慰勞宴

大連新聞社廣告祭謝恩慰勞宴は十五日午後六時半より廣告行列出場者および各方面關係者二百餘名を招待し扇芳亭において開かれた、席定まるや寶性社長の挨拶、永井大連市助役、平田出場者側代表の謝辭あり恩田能壽郎氏の音頭にて大連新聞の萬歲を三唱して乾杯しそれより昇之助の壺坂、大連檢番の元祿花見踊、獅子等の餘興あり九時半盛會裡に閉宴した

畜魂祭を執行

大連獸鳥肉商組合では來る十七日正午から市立大連屠場に於て畜魂祭執行す

靑訓座談會開催

關東廳、軍司令部、大連民政署、滿鐵會社、大連三青年訓練所の各靑訓關係者は來る二十二日午後七時から大連ヤマトホテルで靑訓生の市中雇傭主方面と靑訓座談會を催すと

醉拂ひ逆戾り

市內大正通り七四鷄鳥某方著述業吉田實は十五日午後七時半ごろ泥醉のうへ市內西町朝鮮料理店附近路上に高鼾で寢て居るのを沙河口署員が本署に連行して保護を加へ醉ひが醒めるのをまつて同十時半ごろ放免したところ、十一時半ごろまたまた泥醉のうへ同所路上に寢て居るので再び留置場に逆戾りした

公示催告

大連市沙河口黄金町三十番地 申立人 朝枝唐一

一、目錄
一、倉荷證劵壹通
證書ノ番號及發行年月日 第九〇八號 昭和五年三月七日
一、寄託者 多久洋行
一、發行人 合資會社大連倉庫
一、入庫日 昭和五年三月七日
一、品名數量 白碎米叺入無印壹等品壹百九拾五個
一、價額 金壹千七百五拾五圓也

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和五年十一月二十日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和五年五月十四日
關東廳地方法院

この母を見よ (三)

日活現代劇臺本より

崎面座同人構成

映畫キヤスト

原作　エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色　八木保太郎
監督　田坂具隆
撮影　伊佐山三郎
父　桑木元　南部章三
母　倭子　瀧花久子
子　中子　松平千鶴子
街の女　静子　入江たか子
乾氏夫人　英百合子
おみつ　佐久間妙子
臼田夫人　津島ルイ子
娘瑠璃子　小西節子
婦人用品店主　常盤操子
よね　島村静子
蒲村　等　大原仁美
大村書店主　村田廣壽

て込み上げて來る涙を、針と火熨斗との跡のあざやかな手でこすつた。

でも縹緻がよいから面倒はないよ
相手はいくらでも それこそよりどりだわ

およねはこの不作法な女房の言葉を聞き、恐れと怒りとに身を顫はしつゝ、息を殺して下宿の門へ飛こんだ、きたならしい階段、濕つぽい二階。

奥様

淋しい家庭へ、懷しい人の訪問。倭子は喜んでおよねを迎へた

だから殘つたものは二三枚の着物と二階にある道具だけ

なんだつてさ

倭子の下宿の前。下宿の女房が附近の女房と倭子の噂話を始めてみた。其の短い縫の着物、無雜作に卷きつけた髮、それに醜の響きや言葉の調子が、彼女等が下層階級の女である事を示して居た

大學教授夫人ほどの身分で身寄りが一人も無いなんておかしいわね?

不愉快な彼女等の態度である。そこへおよねが倭子を訪ねて來た。が、女房達はおよねに氣附かず話し續けて居る。

何んでも實家は相當な財産家だつたのが此の前の財界恐慌と云ふ奴ねあれで破産したとか四散したとか云つてたよ

およねは一寸立ち止つた。そし

際にはイルミネーションが輝き始めた

倭子の部屋にも電燈がついた。およねは歸り仕度を始めた。が、およねについて居る中子は歸さうとはしない。

行つちやいやよ 行つちやいやよ、よねや 何だかここは淋しいのよ

【寫眞は瀧花久子、松平千鶴子、南部章三】

ナ子ちやん おばちやんがいらッしたわ

母によばれた中子——正直で忠實な下女およねこそ、彼女の過去の證明者たる最後の人である。

アラよねやだわ

中子は懷し相におよねに飛びついて行つた。けれども今は同じ地位にあるおよねに對して倭子は氣兼をせずには居られなかつた。

ナ子ちやんはおりこうでせう サア、おばちやまッて云つてごらんなさい

およねは悲しみを胸に抱き乍ら中子を強く抱きしめた。

いつまでも〳〵よねやですわね エ

夕暮れ——工場では汽笛が鳴り響いた。職工の群が工場から溢れ出して、家路へ向つて流れて行く。

満日文藝

満日柳壇

「面當」　沙河口　哥壽美　選

面當に女給昨夜の客をほめ
面當の十年過ぎた出世振り
面當のちらりと見せた藥瓶　貔子窩　杏樹房
面あてのダイヤの指環より光り
面あてに隣の嫁をほめちぎり　旅順　榮丸
面當へ投書で敵討の氣なり
狂言の面あてに呑む猫いらず
樓主への遺書面あての殴り書き　大連　素人
振られたへ面あてらしい凄文句　旅順　紀南
面あても出來ず女房子に當り
罪もない子に面當ての尻を向け　旅順　辰雄
面あても捨てゝおかれぬ置手紙　大連　今仙
面あてに抽斗みんな開けて出る
面當のやうにハンカチ破り捨て　大石橋　とみ子
失戀のはては女給を引廻し　鞍山　久枝
面あての女房實家へ二三日
面當に置て來た子が氣にかゝり　旅順　夏山
街頭に立つて面あて怖くなり
面あてにとがない狆へとぶ煙管
面あてにわざと他人に送るこび　旅順　酢味坊
面當のふてね亭主を困らせる

満日勝繼聯珠(十八)

中央聯珠社大連支部第一次戰譜　第八回(その二)

勝　上木三山
先番　高椙桂山

黒(七)は唯一著珠、白(八)黒(九)白(十)の應酬は妥當　黒(十一)と白の聯絡を斷つたのは大いによろしい。然るに黒(十三)を誤つた爲めに一朝にして勝敗そのところを異にしたのは惜しい。黒(十三)は(十六)に三聯を引き白「イ」の後「ロ」に組むのである。

▲感【上木曰く】黒(七)は「ハ」「二」「ホ」(十三)(八)あたりを覗はれると〳〵と思つてたのに(七)と斷然喰珠を打たれたのは弱つた、(十三)の結覧は敵ながら惜しい

【桂山曰く】(十三)は輕卒でした(十五)は(十)に止めて見たかつたが「二」以後妙な追詰があるので弱りました　以下、十六となつては殊絶は免れませぬので投げました。

▲(十六)後先手投げ
△定先贈蓋打六號桂新月
【四段井村永治講評】